

平成 2 0 年度

あさひかわの農業

旭 川 市

目 次

農業の現況	1
1 概況	1
(1) 旭川の気象	1
(2) 農家数	2
(3) 農業専従者数	3
(4) 耕地面積	3
2 農業生産額	4
3 農林水産関係予算額	5
4 農業生産振興の地域指定状況	6
5 旭川農業振興地域整備計画一般管理	8
農政	9
1 農業農村振興条例による指導援助	9
(1) 機械・施設等導入	9
(2) 野菜・花き生産拡大事業	9
(3) 農地流動化対策事業	9
(4) 農業金融促進事業	10
2 農業担い手育成事業	11
3 農業あつぎ夢支援事業	12
4 新規就農者経営継承推進事業	13
5 力強い地域営農推進事業	13
6 農業経営基盤強化資金等利子補給金	14
7 中山間地域等直接支払事業	14
8 都市農村交流推進事業	15
9 地産地消総合推進事業	15
10 農業まつり	16
11 鳥獣農業被害対策事業	17
農産	18
1 農産物作付面積	18
2 水稻	18
3 野菜	22
4 一般畑作	25
5 果樹	26
6 花き	26
7 農産加工調査推進費	27
8 旭川農産物販売力向上対策事業	27

畜産	28
1 概況	28
2 酪農	29
3 肉牛	30
4 養豚	30
5 旭川市営牧場	30
6 畜産環境整備	31
7 家畜市場	31
8 畜産経営基盤確立対策事業	31
農業農村整備	34
1 概況	34
2 土地改良償還金平準化緊急対策事業	36
3 土地改良償還金対策事業	36
4 農地・水・環境保全向上対策事業	37
5 農業用ダムの概要	38
林業	39
1 概況	39
2 造林事業	39
3 林道事業	40
4 治山事業	40
市有林	41
1 概況	41
2 森林施業の基本方針	41
3 現況	41
4 市有林の施業状況	41
農業センター	42
1 所在地	42
2 目的	42
3 沿革	42
4 主な施設及び機能	42
5 施設概要	43
6 来場者数の推移	44
7 主要事業	44
8 平成20年度野菜・花き試験研究課題	46

農村施設	47	(3) 旭川市営牧場	86
1 旭川市江丹別若者の郷	47	(4) 肉牛	87
2 旭川市西神楽農業構造改善センター	49	(5) 養豚	88
3 旭川市東旭川農村環境改善センター	50	5 農業委員会	89
4 旭川市旭正農業構造改善センター	51	(1) 農業委員会選挙人名簿登録人員	89
5 旭川市永山ふれあいセンター	52	(2) 農地移動適正化あっせん事業	89
6 旭川市東鷹栖農村活性化センター(野土花)	53	(3) 利用権設定等促進事業	89
7 旭川市21世紀の森施設	54	(4) 農地転用の推移	90
8 嵐山レクリエーション施設	57	(5) 農地事務処理状況	90
9 とみはら自然の森	58	(6) 嘱託登記実績	91
10 農村公園	59	(7) 小作料標準額の推移	91
農業委員会	60	(8) 農業者年金加入状況(H12年度まで)	91
1 農業委員会の活動	60	(9) 農業者年金加入状況(H13年度から)	91
2 農地業務	61	(10) 農業者年金受給裁定者数	92
3 農業者年金業務	63	(11) 離農給付金、死亡・脱退一時金支給実績	92
4 農業後継者対策	64	(12) 生前一括贈与の特例実績	92
5 農業情報の提供活動	64	(13) 農業情報の提供活動実績	92
6 証明関係取扱状況	64	(14) 農地等取得資金・自作農維持資金貸付実績	92
7 農業農村振興施策に関する建議	65	(15) 証明関係実績	93
資料統計編	67	6 その他関連資料	94
1 基礎資料	67	(1) 区域別土地利用状況	94
(1) 農家数	67	(2) 森林所有状況	94
(2) 農業専従者数	67	(3) 農業振興地域土地利用状況	94
(3) 耕地面積	68	農業団体	95
(4) 農業生産量	69	1 農業協同組合の概要	95
(5) 農業生産額	70	2 農業共済組合の概要	95
(6) 農林水産業関係予算額	71	3 土地改良区の概要	96
2 農政資料	72	旭川市農業行政機構	97
(1) 農業農村振興条例による指導援助	72	農業諸団体一覧	98
3 農産資料	76	1 主要官公署等	98
(1) 農産物作付面積	76	2 農業協同組合	98
(2) 水稻	78	3 農業共済組合	98
(3) 旭川市における転作等の推移	83	4 土地改良区	98
(4) 花き	84	5 森林組合	99
4 畜産資料	85	6 専門農業協同組合	99
(1) 家畜別統計	85	7 その他の機関・団体	99
(2) 酪農	85		

農業の現況

1 概 況

本市の農業は、豊かな水資源と肥沃な土地、気象的条件に恵まれ、稲作を中心に畑作、野菜、果樹及び畜産等幅広く農産物を生産し、総合的な食糧生産基地として重要な役割を果たしている。

今日を取り巻く情勢は、WTO農業交渉（ドーハ・ラウンド）や日豪EPA交渉が予断を許さない状況にあり、また、原油や原材料価格の高騰に伴う肥料や輸送コストの増大、途上国の人口増加やバイオ燃料の増産などによる世界的な食料危機が問題となっており、それらの影響拡大が懸念されているところである。

また国においては、「食料・農業・農村基本計画」（平成17年3月）に基づき、意欲と能力のある担い手の育成や、農地の確保・有効利用の促進等を対策の中心に据えた、農業の構造改革に取り組んでいる。

こうした中で、本市の農業・農村の維持的発展を図るためには、市民コンセンサスの形成とともに、クリーンで安全な農産物生産、需要に即した計画生産及び旭川ブランドの創出といったことをベースに、生産技術の向上による良質でコストの安い農産物の生産、付加価値を高める農産物の加工、農業生産の担い手の育成等を推進し、農業関係者が一体となって地域特性を生かした生産性の高い農業の確立が必要である。

このため、

- ・ 基幹である稲作は、旭川統一ブランド米「大雪山見て育ったの」を中心とする良食味良品質米の安定生産を図るため、栽培品質基準を徹底するとともに、地域を単位とした農地及び農作業の効率的な利用調整を進め、コストの一層の低減と生産性の向上を図る。
- ・ 畑作・園芸作物は、良質な農作物を安定的に生産するため、集出荷体制の整備を促進するとともに、需要動向に即した品目の導入を図り、積極的な販路拡大に努めるほか、排水、ほ場等の土地基盤整備を推進し、転作作物の生産性を高めるなどの転作田の有効活用を図る。
- ・ 畜産は、飼料自給度の向上、経営の合理化、複合化による安定経営を目指すなど、肉畜、酪農の振興を図る。

（１）旭川の気象

ア 平成19年の気象状況

月 次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年
平均気温 ()	-5.6	-4.8	-1.5	4.5	11.5	18.6	19.2	22.0	16.7	8.9	1.8	-4.1	平均 7.3
降 水 量 (mm)	75.0	46.5	29.0	41.0	36.5	44.5	53.5	93.5	207.0	93.5	100.5	62.5	合計 883.0
日 照 (時間)	68.9	111.5	145.3	183.2	182.1	223.3	235.6	148.3	102.7	134.2	81.4	50.5	合計 1,667.0

資料：旭川地方気象台

イ 初終日（2007～2008年寒候期）

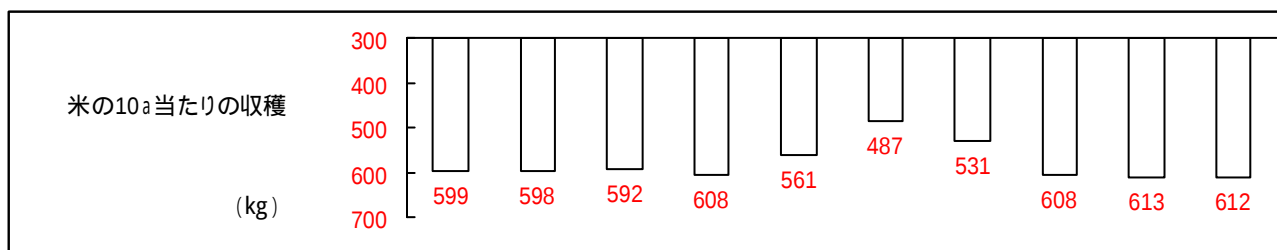
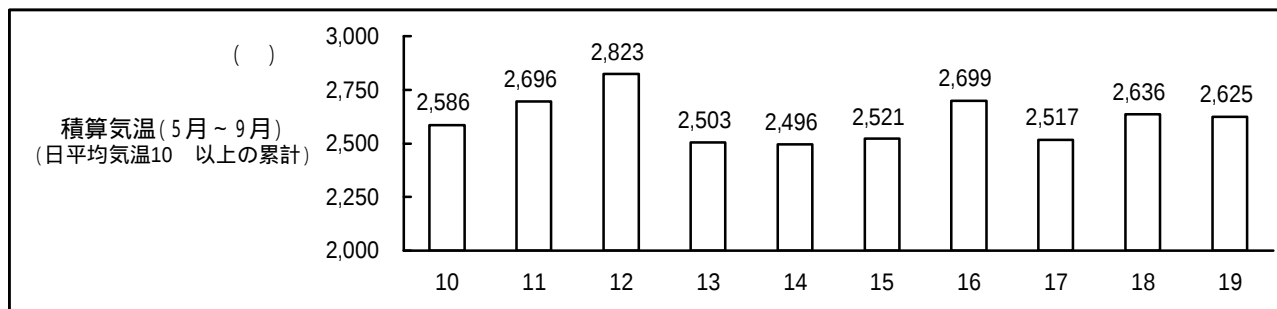
	初日（平年値）	終日（平年値）
霜	10月15日（10月 7日）	5月14日（5月16日）
雪	10月13日（10月23日）	5月 9日（4月30日）

資料：旭川地方気象台

ウ 過去10年の気象状況

年 次	1 0	1 1	1 2	1 3	1 4	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
平均気温 ()	6.9	7.4	6.8	6.2	7.1	6.8	7.6	6.7	7.1	7.3
降 水 量 (mm)	1,166.5	1,027.5	1,538.0	1,226.5	951.5	828.0	1,028.5	973.0	1,101.0	883.0

資料：旭川地方気象台



資料：旭川地方気象台，旭川市農政部

(2) 農家数

ア 地域別農家数

平成17年2月1日現在

地区	戸数	総農家数	専業別農家数		
			専 業	1 兼	2 兼
旧 市 内	4 9 戸	1 9 戸	3 戸	2 7 戸	
神 居	2 4 0	1 0 3	6 9	6 8	
江 丹 別	7 6	3 3	8	3 5	
永 山	2 5 3	1 0 3	6 5	8 5	
東 旭 川	6 5 6	2 3 4	1 7 8	2 4 4	
神 楽	3 1 9	1 3 7	9 5	8 7	
東 鷹 栖	3 8 1	1 0 2	1 5 2	1 2 7	
計	1, 9 7 4	7 3 1	5 7 0	6 7 3	
構 成 割 合	1 0 0 . 0 %	3 7 . 0 %	2 8 . 9 %	3 4 . 1 %	

資料：2005年世界農林業センサス

イ 経営耕地面積規模別農家数

平成 17 年 2 月 1 日現在 (単位: 戸)

区 分	総農家数	1.0ha 未満	1.0 ~ 3.0ha	3.0 ~ 5.0ha	5.0 ~ 10.0ha	10.0 ~ 20.0ha	20.0 ~ 30.0ha	30.0ha 以上
旧市内	49	30	12	4	2	1	0	0
神 居	240	45	85	46	35	22	4	3
江丹別	76	12	26	16	9	5	2	6
永 山	253	72	68	44	29	32	7	1
東旭川	656	132	193	126	111	58	18	18
神 楽	319	60	57	68	60	40	18	16
東鷹栖	381	83	34	67	94	79	23	1
計	1,974	434	475	371	340	237	72	45

資料: 2005 年世界農林業センサス

(3) 農業専従者数 (販売農家のうち自営農業に年間 150 日以上従事した人数)

平成 17 年 2 月 1 日現在

区 分	旧市内	神 居	江丹別	永 山	東旭川	神 楽	東鷹栖	総 数
専従者数 (人)	36	321	61	316	726	458	507	2,425

資料: 2005 年世界農林業センサス

(4) 耕地面積

ア 経営耕地面積

平成 17 年 2 月 1 日現在 (単位: ha)

地 区	田	畑・樹園地	計
旧 市 内	55.38	17.65	73.03
神 居	772.95	443.51	1,216.46
江 丹 別	310.67	289.16	599.83
永 山	1,172.14	29.73	1,201.87
東 旭 川	3,521.12	90.38	3,611.50
神 楽	1,693.19	697.08	2,390.27
東 鷹 栖	2,623.56	137.65	2,761.21
計	10,149.01	1,705.16	11,854.17

経営耕地面積は販売農家の経営耕地面積です。

資料: 2005 年世界農林業センサス

イ 販売農家一戸当り経営耕地面積

平成 17 年度	6.79 ha
----------	---------

資料: 2005 年世界農林業センサス

ウ 経営耕地借地状況

年 度	農 家 数	面 積
平成 1 7 年度	5 3 7 戸	3 , 4 8 0 . 8 6 ha

資料：2 0 0 5 年世界農林業センサス

2 農業生産額

平成 1 9 年度推定（単位：千円）

農 産	畜 産	水 産	計
12,514,857	2,725,123	0	15,239,980

資料：旭川市農政部

（１）農産物生産額

区 分		生産量(ｔ)	生産額(千円)	区 分		生産量(ｔ)	生産額(千円)
水 稻		40,100	8,020,000	畑 作 物	野 菜	10,634	2,405,861
畑 作 物	麦 類	2,700	405,810		果 樹	775	230,205
	豆 類	1,382	368,169		花 き	—	268,796
	ばれいしょ	(4,394)	(177,818)		飼 料 作 物	1,050	12,600
	て ん 菜	13,600	240,720		牧 草	52,694	421,552
	そ ば	563	141,144		小 計	83,398	4,494,857
				合 計		123,498	12,514,857

* ばれいしょの生産量及び生産額は、野菜の内数として処理している。

* 生産量及び生産額は推計値。（旭川市）

資料：旭川市農政部（畑作・水稻生産額）北海道農政事務所旭川統計情報センター（水稻生産量）

（２）畜産物生産額

区 分		生産量	生産額(千円)	区 分		生産量	生産額(千円)
子 畜 生 産	乳 牛	655 頭	72,249	枝 肉 生 産	乳 牛	596.4 t	457,568
	肉 牛	74 頭	36,466		肉 牛	163.8 t	186,983
	豚	3,348 頭	68,131		豚	2,473.6 t	1,130,388
	馬	4 頭	2,264		馬	11 頭	6,789
	初妊(ホル)	60 頭	21,426		鶏	113,847 羽	—
生 乳		5,167 t	299,479	鶏 卵		2582.3 t	443,380
				計			2,725,123

資料：旭川市農政部

(3) 水産物生産額

分 類	飼 養 面 積 (ha)	生 産 額 (千 円)
—	0	0

資料：旭川市農政部

3 農林水産関係予算額（市有林含む）

平成 2 0 年度

科 目	当 初 予 算 額 (千 円)	前年度当初予算額 (千 円)	前年度対比	
			増減額 (千 円)	増減率 (%)
2 款 総 務 費	67,733	67,506	227	0.34
財産管理費 (市有林)	67,733	67,506	227	0.34
6 款 農林水産業費	1,029,016	1,088,086	59,070	5.43
農 業 委 員 会 費	30,636	31,550	914	2.90
農 業 振 興 費	173,670	197,284	23,614	11.97
農 産 園 芸 振 興 費	7,433	13,499	6,066	44.94
農 業 セ ン タ ー 費	67,998	66,983	1,015	1.52
畜 産 業 費	30,219	73,786	43,567	59.05
農 地 改 良 費	533,093	512,536	20,557	4.01
農 村 施 設 管 理 費	104,780	107,329	2,549	2.37
林 業 振 興 費	81,187	85,119	3,932	4.62
合 計	1,096,749	1,155,592	58,843	5.09

4 農業生産振興の地域指定状況

平成20年3月末日現在

区 分		指 定 年 月 日	根 拠	指 定 の 範 囲
農業振興	地域指定	昭47.11.4	農業振興地域の整備に関する法律(昭和44年法律第58号)	市全域から国有林,道有林,市有林(50ha以上),市街化区域,国有地を除く。
	整備計画認可	昭49.5.31		
	整備計画見直し変更	平17.6.29		
地域農政推進活動実施地域		昭54.9.18	地域農政特別対策事業実施要綱(昭和52年5月10日付け52構改B第913号農林事務次官通達)	市内農業振興地域
振興山村		昭48.3.5	山村振興法(昭和40年法律第64号)	江丹別町
北海道寒冷地畑作振興法		昭34.9.28	北海道寒冷地畑作営農改善資金融通臨時措置法(昭和34年法律第91号)	東旭川町(瑞穂,米原,東桜岡),西神楽町(千代ヶ岡,就実),江丹別町
野菜指定産地		昭41.8.18 たまねぎ 昭47.12.21 冬キャベツ (なお,平13.5指定解除) 昭48.12.20 秋冬はくさい 昭49.5.15 ばれいしょ 昭50.12.19 夏秋きゅうり " 秋冬だいこん " 夏秋とまと 昭59.6.25 夏だいこん 平3.3.31 夏秋キャベツ (なお,平14.5指定解除) 平3.3.31 夏ねぎ	野菜生産出荷安定法(昭和41年法律第103号)	市全域
農村総合整備計画		昭59.5.7	農村総合整備計画作成要綱(昭和49年9月25日付け49国地農第9号国土事務次官通達)	市内農業振興地域

区 分	指 定 年 月 日	根 拠	指 定 の 範 囲
農業構造改善	昭 6 0 . 5 . 1 3	新農業構造改善事業促進対策(後期対策)要綱(昭和58年5月20日付け58構改B第755号農林水産事務次官依命通達)	東旭川町忠別地区
	昭 6 1 . 5 . 9		西神楽地区
	昭 6 3 . 5 . 6		江丹別地区
	平 4 . 5 . 1 5	農業農村活性化農業構造改善促進対策要綱(平成2年6月7日付け2構改B第558号農林水産事務次官依命通達)	東旭川町旭正地区
	平 6 . 6 . 2 3		旭川地区
農用地有効利用モデル集落整備計画	平 4 . 5 . 1 9	新農業構造改善事業促進対策(後期対策)要綱(昭和58年5月20日付け58構改B第755号農林水産事務次官依命通達)	東旭川町共栄地区
	平 5 . 5 . 1 4		西神楽地区
酪農・肉用牛生産近代化計画	昭 5 9 . 9 . 2 9 (最終見直し H18.3.30)	酪農及び肉用牛生産の振興に関する法律(昭和29年法律第182号)	市全域
森林整備計画	昭 6 0 . 4 . 9	森林法(昭和26年法律第249号)	市全域

5 旭川農業振興地域整備計画一般管理

(1) 事業概要

農振法に基づき、本整備計画の実効ある推進を図るため、農業上の土地利用の確保、農用地区域における重点的な農業投資の実施及び農業農村の諸情勢の変化に対応した農業的土地利用との調整等を実施する。

(2) 農業振興地域面積

平成 2 0 年 3 月末現在 (単位 : ha)

区 分 \ 項 目		農 業 振 興 地 域		
		農用地区域	農用地区域外	計
農 地	田	9 , 2 2 8	1 , 0 7 3	1 0 , 3 0 1
	畑	4 , 9 0 4	8 9 8	5 , 8 0 2
	樹 園 地	4 9	6 0	1 0 9
	小 計	1 4 , 1 8 1	2 , 0 3 1	1 6 , 2 1 2
そ の 他	採 草 放 牧 地	0	0	0
	混 牧 林 地	1 9 8	0	1 9 8
	農 業 用 施 設 用 地	7 2	3 0	1 0 2
	山 林 原 野	1 , 8 0 4	1 1 , 2 9 4	1 3 , 0 9 8
	そ の 他	0	4 , 0 7 6	4 , 0 7 6
	小 計	2 , 0 7 4	1 5 , 4 0 0	1 7 , 4 7 4
総 面 積		1 6 , 2 5 5	1 7 , 4 3 1	3 3 , 6 8 6

資料：旭川市農政部

農 政

1 農業農村振興条例による指導援助

経営の形態や規模及び営農類型等の違いから、多様な経営体が併存している本市農業の現状を踏まえながら、経営基盤の強化、生産性向上及び販路拡大等、農業者の生活水準の向上と豊かな農村環境の整備に必要な指導、助成及び融資等を実施する。

(1) 機械・施設等導入 (条例第 4 条適用)

平成 1 9 年度

対象種別	組 織 数	参加農家数	事業費 (千円)	助成額 (千円)
水 稻	0	0	0	0
畑 作	1	3 3	5 , 5 6 5	1 , 6 6 9
畜 産	0	0	0	0
複 合	0	0	0	0
園 芸	0	0	0	0
計	1	3 3	5 , 5 6 5	1 , 6 6 9

資料：旭川市農政部

(2) 野菜・花き生産拡大事業 (条例第 6 条適用)

平成 1 9 年度

対象種別	組 織 数	参加農家数等	事業費 (千円)	助成額 (千円)
野菜・花き	2 組織	6 8 0	5 , 0 5 5	7 0 5

資料：旭川市農政部

(3) 農地流動化対策事業 (条例第 7 条適用)

ア 始 期 平成 2 年度

イ 事業概要 農地の効率的利用と農地の集積による保全を推進するため、農地賃借料の一部助成を行う。本事業による助成対象の設定は平成 1 5 年度で終了しており、助成金は 6 年以内で交付することから平成 2 0 年度まで交付する。

ウ 内 容

助成要件 (以下の全てを満たすもの)

- a 設定地域が旭川市内であること
- b 賃借権の設定期間が 6 年以上であるもの
- c 借地後の経営面積が、個人にあっては 1 2 ha 以上、法人経営にあっては 1 8 ha 以上になるもの

助成額（１０a 当たり）
 a 田 １７，０００円
 b 畑 ５，０００円

エ 平成１９年度事業実績（実績額 ６，０９０千円）
 農地流動化助成金 ６，０９０千円
 助成対象面積 ２２３ha（うち田 ２１３ha，畑 １０ha）

オ 平成２０年度事業計画（予算額 ２，９８６千円）
 農地流動化助成金 ２，９８６千円
 助成対象予定面積 １０６ha（うち田 １０６ha，畑 ０ha）

（４）農業金融促進事業

ア 農業経営改善資金（条例第８条適用）

本制度は、農業振興の一環として農業経営の改善に必要な資金の融通（利子の補給制度）を図ることを目的として、昭和３９年度に発足し順次融資枠の拡大を図ってきたが、旭川市農業農村振興条例の改正を契機に融資枠・貸付利率の見直しとともに償還期間・貸付限度額の拡大など融資制度の拡充整備を行い、平成１９年度までに１７，３５８，９６９千円の資金融通を市内各農業団体の協力を得て実施した。

平成１９年度事業実績

a 資金の利用実績 (単位：千円)

農地等取得資金	２５，２２８	特産物育成資金	—
家畜購入資金	０	農産加工推進資金	—
施設資金	３６，９８５	経営維持資金	４，１００
土地改良資金	２，６５０	計	４３６，４６３
農機具資金	３６７，５００		

b 利子補給額 ２５，４５２千円

平成２０年度事業計画

a 融資枠 ５５０，０００千円

b 予算額（利子補給額） ２６，０４８千円

イ 農家負担軽減平準化資金

農産物価格の構造的な低迷に起因する農業経営環境の悪化に伴う既往資金償還負担の軽減と平準化を目的に、平成１１年度に融通した長期・低利の借り換え資金の利子補給を行う（利子補給は平成２２年度で終了予定）。

平成１９年度事業実績 利子補給額 ５，５９８千円

平成２０年度事業計画 利子補給額 ４，５７９千円

ウ 台風被害農業者経営支援資金

台風１８号により農作物に著しい被害のあった農業者に対して、経営の再建を促進することを目的に、平成１６年度に融通した農業経営の維持安定に必要な長期営農資金の利子補給を行う（利子補給は平成２６年度で終了予定）。

平成１９年度事業実績 利子補給額 ２７６千円

平成２０年度事業計画 利子補給額 ２３８千円

2 農業担い手育成事業

(1) 始 期 平成 2 年度

(2) 目 的

農業者の減少，高齢化の急速な進行等から，意欲ある担い手の育成・確保が極めて重要なため，「認定農業者の育成」，「後継者等の担い手団体活動」，「農村女性活動」の支援措置を講じ，認定農業者，農業後継者，農村女性の育成を図る。

(3) 平成 1 9 年度事業実績（実績額 1，433 千円）

ア 認定農業者育成支援事業

認定農業者育成活動

農業経営改善計画中間年フォローアップ事業の実施

農業経営改善計画の認定

農業経営改善研修会の開催

イ 農業担い手団体活動支援事業

旭川農業 2 世紀塾（塾生 10 人）の活動支援

定例ゼミ 12 回開催他

旭川市農業青年の会 A 2（会員数 21 人）の活動支援

研修会の開催

ウ 農村女性活動支援事業

農村婦人大学事業（学生 33 人）

定例講座 12 回 延べ 190 人

農村女性ネットワークかがやき活動支援

a 活動交換会 44 人

b 先進地視察研修 66 人

エ 農地保有合理化促進事業

（財）北海道農業開発公社の業務受託事務

オ その他

（社）北海道地域農業研究所負担金

(4) 平成 2 0 年度事業計画（予算額 1，882 千円）

ア 認定農業者育成支援事業

認定農業者育成活動

農業経営改善計画フォローアップ事業の実施

農業経営改善計画の認定

農業経営改善研修会の開催

イ 農業担い手団体活動支援事業

旭川農業 2 世紀塾の活動支援

旭川市農業青年の会 A 2 の活動支援

ウ 農村女性活動支援事業

農村婦人大学の開催

農村女性ネットワークかがやきへの活動支援

エ 農地保有合理化促進事業

（財）北海道農業開発公社の業務受託事務

オ 農業後継者ステップアップ支援事業

カ その他

(社)北海道地域農業研究所負担金

* 旭川市担い手育成総合支援協議会による国の担い手支援事業の活用

(1) 概 要

本市では、平成19年3月23日に旭川市、市内4農協、旭川市農業委員会、上川農業改良普及センターで構成する「旭川市担い手育成総合支援協議会」を設立し、認定農業者等担い手の育成・確保に向けた各種担い手支援活動に取り組むとともに、国の担い手支援事業の積極的な活用を図っている。

(2) 平成19年度国の担い手支援事業の活用実績

事業名		事業内容	活用件数	実績額(千円)
担い手経営展開支援リース事業 (認定農業者支援型)		認定農業者がリース方式により機械等を導入する際のリース料を助成。	3件	838
担い手経営革新促進事業	担い手経営革新モデル実践事業	道の「担い手経営革新計画」に示す新技術の導入に取り組むモデル経営体に対し実践経費を助成。	4件	27,760
	特定農産物の生産支援事業	特定対象農産物の生産を拡大する担い手が、過去の生産実績がない場合でも経営の安定が図れるよう、拡大した作付面積に応じて助成。	5件	7,668
地域担い手経営基盤強化総合対策実験事業		認定農業者等の融資を主体とした農業用機械の導入等に助成。	17件	30,526
合 計			29件	66,792

3 農業あとなつぎ夢支援事業

(1) 始 期 平成9年度

(2) 目 的

農業に従事しようとする農家子弟(18歳以上45歳以下)に対し、「就農計画」の認定期間5年間に、農業技術習得や新たな経営改善等にかかる費用を200万円まで無利子融資し、5年間就農しその後も継続する者に貸付額の70%を助成することにより、自立した農業者の育成を図ってきた。

新規の認定は平成14年度で終了しており、39名の資金対象者に対して、債務負担行為に基づき平成28年度まで利子補給金を、平成19年度まで助成金を交付する。

(3) 平成19年度事業実績(実績額 8,829千円)
ア 助 成 金 8,400千円
イ 利子補給金 429千円

(4) 平成20年度事業計画(予算額 253千円)
ア 利子補給金 253千円

4 新規就農者経営継承推進事業

(1) 始 期 平成 1 5 年度

(2) 事業概要

新規就農を促進するため、就農希望者と農業研修受入農家や経営継承等希望農家等とのマッチングシステムを構築し、円滑な農業研修と農業経営の継承等を進め、担い手の確保・育成を推進する。

ア 新規就農希望者の募集活動

イ 農業研修受入可能農家と経営継承等希望農家の登録

ウ 就農希望者と農業研修受入可能農家又は経営継承等希望農家のマッチング作業

農業研修の実施

経営継承作業の推進

エ 新規就農者と農業研修受入農家への支援

(3) 平成 1 9 年度事業実績 (実績額 2 , 5 9 7 千円)

ア 農業研修受入事業指導謝金 6 戸

イ 新規就農者農場等リース事業補助金 4 件

ウ 推進事務費

(4) 平成 2 0 年度事業計画 (予算額 4 , 6 4 0 千円)

ア 農業研修受入事業指導謝金

イ 新規就農者農場等リース事業補助金

ウ 推進事務費

5 力強い地域営農推進事業

(1) 始 期 平成 1 9 年度

(2) 事業概要

国の水田・畑作経営所得安定対策に対応した認定農業者を育成するため、農業者組織が取り組む農地集積、生産条件整備、及び生産組織等の育成を支援するとともに、対策の対象とならない小規模農家に対しても、営農継続に向けた支援を実施する。

(3) 平成 1 9 年度事業実績 (実績額 2 7 , 1 8 0 千円)

ア 地域営農活性化総合推進協議会活動事業

イ 農地集積対策

ウ 生産条件整備対策

エ 生産組織等育成対策

(4) 平成 2 0 年度事業計画 (予算額 2 4 , 0 0 0 千円)

ア 地域営農活性化総合推進協議会活動事業

イ 農地集積対策

ウ 生産条件整備対策

6 農業経営基盤強化資金等利子補給金

(1) 始 期 平成7年度

(2) 事業概要

認定農業者の経営改善に必要な資金や、過去に融通した経営継承後の負債整理に必要な資金について、利子助成を行うことによって借受者の負担軽減を図り経営の安定化を推進する。

(3) 平成19年度事業実績 利子補給額 2,285千円

(4) 平成20年度事業計画 利子補給額 3,441千円

7 中山間地域等直接支払事業

(1) 始 期 平成13年度

(2) 事業概要

食料・農業・農村基本法第35条第2項に基づき、多面的機能の低下が特に懸念されている中山間地域等において、共同取組活動等を通じ、耕作放棄の発生防止と多面的機能の維持・確保を図るため、平成12年度からの5年間を前期、平成17年度からの5年間を後期対策として、平地地域との生産条件の格差の8割を直接支払する制度である。

本市においては当初、該当する地域はなかったが、平成13年4月に道知事が指定した特認地域基準に該当する東鷹栖集落と、平成13年8月に集落協定を結ぶこととなった。

集落協定の概要

協定集落名	協定農用地面積 (ha)	協 定 参 加 者	共同取組活動の内容
東鷹栖	479	435人 (法人等5, たいせつ農協, 大雪土地改良区を含む)	・ 農業生産活動 ・ 多面的機能を増進する活動 ・ 生産性・収益の向上に係る活動 ・ 担い手の定着に係る活動

(3) 平成19年度事業実績 (実績額 100,406千円 (うち、事務費等112千円))

ア 交付額 100,294千円

・ 国・道 66,863千円

・ 市 33,431千円

イ 協定集落における交付金の配分

共同取組活動等充当額 53,521千円

対象農用地管理者 (123戸) への配分額 46,773千円

(4) 平成20年度予算額 (予算額 100,804千円 (うち、事務費140千円))

ア 交付予算額 100,664千円

・ 国・道 67,109千円

・ 市 33,555千円

8 都市農村交流推進事業

(1) 始 期 平成15年度

(2) 事業概要

都市と農村の交流を通じて都市住民（消費者・学童等）の農業・農村に対する理解促進を図る。
また、グリーン・ツーリズム関連ビジネスを育成・支援し、農村地域の活性化と農業経営の多角化による農業所得の向上を図る。

ア グリーン・ツーリズム推進事業

農業者が取り組む都市・農村交流施設の整備計画に係る相談窓口を設け、農業経営の多角化を支援する。また、グリーン・ツーリズムに関する協議・検討の場を設け、農業者間・地域間ネットワークを構築する。

イ グリーン・ツーリズム資金融資事業

都市住民が自然と触れ合えるグリーン・ツーリズム関連施設の充実を図るため、農業者自らが取り組む直売所や農家レストラン等の施設整備に係る資金について利子補給を講ずる。

ウ 市民農業ふれあい事業

食料・農業・農村への市民の理解を深めてもらうため、農作業体験等を通して都市住民と農業者の交流を図る「旭川市民農業大学」、「子供農業体験塾」及び「親子ふれあい農業体験」を実施する。

(3) 平成19年度事業実績（実績額 1,385千円）

ア グリーン・ツーリズム推進事業	404千円
グリーン・ツーリズム認定件数	0件（認定件数合計 7件）
PRマップ「あさひかわ農村探検隊2」	作成部数5,000部
情報紙「きてみて 農村 life」発行	3回作成、各約1,500部
グリーン・ツーリズム推進会議の開催	
修学旅行等農作業体験受入マニュアルの作成	
イ 市民農業ふれあい事業	590千円
旭川市民農業大学	参加者70名、受入農家11戸
子ども農業体験塾	参加者28名、受入農家6戸
親子ふれあい農業体験事業	参加者 親子55組141名、受入農家3戸

ウ グリーン・ツーリズム資金融資事業	391千円
19年度資金融資件数	1件（融資件数合計 3件）

(4) 平成20年度事業計画（予算額 1,669千円）

ア グリーン・ツーリズム推進事業	0千円
イ 市民農業ふれあい事業	602千円
ウ グリーン・ツーリズム資金融資事業	1,067千円

9 地産地消総合推進事業

(1) 事業内容

旭川の基幹産業である農業に、消費者である市民が直接触れる機会を様々な形で提供することにより、地域農業に対する理解の向上を図り、地元農産物の比較優位性の創出と、自主的な購買意欲の喚起を図る。

ア 地場農産物直売推進事業（始期 平成 15 年度）

農業者が生産した農産物を自ら消費者に直接販売する活動を支援し，地元消費の拡大と消費者との交流を促進する。

イ 地場農産物流通推進事業（始期 平成 15 年度）

農協等へ出荷された地場農産物の市内販売状況を把握し，取扱いの拡大を図る。

ウ 学校給食等活用促進事業（始期 平成 15 年度）

学校給食等における旭川産農産物の使用割合を高めるとともに，地元農業や食について学ぶ機会を提供する。

エ 地場農産物 P R 事業（始期 平成 13 年度）

生産者と消費者が交流し，農作業体験や生産者との対話を通じて地元農業への理解を促進するイベントを開催する。

（ 2 ）平成 19 年度事業実績（実績額 1,586 千円）

ア 地場農産物直売推進事業 15 千円

イ 地場農産物 P R 事業 1,571 千円

- ・旭川農業まつり実行委員会負担金 900 千円
- ・上川地区農畜産物需要拡大推進協議会負担金 161 千円
- ・農村ドライブラリー，朝市・直売所スタンプラリー 510 千円

（ 3 ）平成 20 年度事業計画（予算額 1,094 千円）

ア 地場農産物直売推進事業 60 千円

イ 地場農産物 P R 事業 1,034 千円

- ・旭川農業まつり実行委員会負担金 900 千円
- ・上川地区農畜産物需要拡大推進協議会負担金 105 千円
- ・地産地消講習会ほか 29 千円

10 農業まつり

（ 1 ）目 的

地元で生産される米・野菜をはじめとする優れた農産物や，農業者の創意あふれる様々な取組を広く市民に紹介し，「生産と消費のふれあい」の中から魅力ある農業の振興と豊かでうるおいのあるまちづくりを展開するため，旭川農業まつりを開催する。

（ 2 ）平成 19 年度事業実績

ア 事業主体 旭川農業まつり実行委員会（農業団体及び関係機関で構成）

イ 開催時期 平成 19 年 8 月 26 日 1 日間

ウ 開催場所 旭川大雪アリーナ

エ 行事内容

ファーマーズマーケット

旭川地区米消費拡大宣伝会

農畜林産物宣伝・販売

農畜産加工品の宣伝・販売

アトラクション（郷土芸能ほか） など

(3) 平成 2 0 年度実施計画

- ア 事業主体 旭川農業まつり実行委員会（農業団体及び関係機関で構成）
- イ 開催時期 平成 2 0 年 8 月 3 1 日 1 日間
- ウ 開催場所 旭川大雪アリーナ
- エ 行事内容
 - ファーマーズマーケット
 - 旭川地区米消費拡大宣伝会
 - 農畜林産物宣伝・販売
 - 農畜産加工品の宣伝・販売
 - アトラクション（郷土芸能ほか） など

11 鳥獣農業被害対策事業

(1) 始 期 平成 6 年度

(2) 事業内容

近年，鳥獣による農作物の被害形態が多様化しており農業者個々の対策には限界があるため，市内の農業団体は（社）北海道猟友会旭川支部の協力を得て捕獲を実施している。

（社）北海道猟友会旭川支部に対し補助金を交付することにより，捕獲活動の円滑な推進を図る。

(3) 平成 1 9 年度事業実績

- ・補助金交付額 1 , 0 0 0 千円

(4) 平成 2 0 年度予算額 1 , 0 0 0 千円

Ⅲ 農 産

1 農産物作付面積

平成19年主要農産物作付面積

品 目	水 稻	小 麦	大 豆	小 豆	ばれいしょ	てん菜
作付面積 (ha)	6,550	805	630	139	170	202
品 目	そ ば	野 菜	花 き	飼料作物	牧 草	
作付面積 (ha)	880	237	29	21	1,996	

資料：農林水産省北海道農政事務所旭川統計・情報センター、旭川市農政部

2 水 稻

(1) 概 況

本市は、作付面積全国27位、生産量で全国21位（平成19年産）と全国でも有数の米産地である。また、生産性や品質の面でも本道のトップレベルに位置しているが、他産地においても取組が強化され品質的な格差は小さなものとなってきている。このため、農薬の低減等、新たな付加価値の創出を目指して、行政・生産者・農業団体が一丸となった様々な取組を行っている。

平成19年は低温のため活着が遅れたが、6月の高温多照で生育が進み、分けつの発生も平年より早まり、8月の高温で登熟も順調に進み、高品質・高収量となった。

品質については、低タンパク米の出荷割合が20.6%、10a当たりの収量が612kgと豊作となった。

平成16年から米政策改革の実質的な作業が始まり、その柱の一つとなる改正食糧法が施行された。これにより、米の生産・流通は市場、消費者主導となり、産地は「売れる米」の生産に一層努めなくてはならない状況にある。このため、品質の安定化、大型ロット形成に資する取組を行うとともに、統一ブランド米「大雪山見て育ったの」を中心とした地場消費拡大のための取組を実施している。

ア 平成19年産米の各種指標

作 付 面 積	生 産 量	生産額（推計）	10a当たりの収量
6,550ha	40,100t	8,020,000千円	612kg

資料：農林水産省北海道農政事務所旭川統計・情報センター、旭川市農政部（生産額推計）

イ 平成19年産米の検査区分別・等級別出荷実績

(単位：60kg 換算個)

出荷 取扱 業者	検査区分	主食用				醸造用米				加工用米				規格外	集荷 円滑化 対策	水稻 うるち 合計
	等級	1等	2等	3等	計	1等	2等	3等	計	1等	2等	3等	計			
	永山	58,803.5	0.0	0.0	58,803.5	2,931.0	0.0	0.0	2,931.0	2,395.0	0.0	0.0	2,395.0	0.0		64,129.5
	神楽	8,127.0	0.0	0.0	8,127.0	0.0	0.0	0.0	0.0	518.5	0.0	0.0	518.5	0.0		8,645.5
	神居	36,447.5	0.0	0.0	36,447.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1,595.5	0.0	0.0	1,595.5	0.0		38,043.0
	旭正	49,316.0	0.0	0.0	49,316.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2,030.0	0.0	0.0	2,030.0	0.0		51,346.0
JA あさひかわ		152,694.0	0.0	0.0	152,694.0	2,931.0	0.0	0.0	2,931.0	6,539.0	0.0	0.0	6,539.0	0.0		162,164.0
JA たいせつ (東鷹栖地区)		172,846.0	0.0	0.0	172,846.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,756.0	0.0	0.0	1,756.0	0.0		174,602.0
JA 東旭川		103,252.0	0.0	0.0	103,252.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4,891.0	88.0	25.0	5,004.0	0.0		108,256.0
JA 東神楽 (西神楽地区)		54,849.0	0.0	0.0	54,849.0	872.5	0.0	0.0	872.5	4,180.5	0.0	0.0	4,180.5	0.0		59,902.0
旭川市合計		483,641.0	0.0	0.0	483,641.0	3,803.5	0.0	0.0	3,803.5	17,366.5	88.0	25.0	17,479.5	0.0		504,924.0

ウ 平成19年産米穀の高品質米出荷実績

(単位：60 kg換算個，%)

出 荷 取 扱 業 者		高品質 (低タンパク又は高整粒)		低タンパク (タンパク値 6.8%以下)		高整粒 (整粒 80%以上)	
	支 所	数量	割合	数量	割合	数量	割合
	永 山	37,214.0	63.3	9,882.0	16.8	34,246.0	58.2
	神 楽	6,008.0	73.9	2,554.5	31.4	5,352.0	65.9
	神 居	27,282.5	74.9	4,735.0	13.0	27,282.5	74.9
	旭 正	34,536.0	70.0	2,198.5	4.5	34,354.0	69.7
Ｊ Ａ あ さ ひ か わ		105,040.5	68.8	19,370.0	12.7	101,234.5	66.3
Ｊ Ａ た い せ つ (東 鷹 栖 地 区)		93,147.0	53.9	32,488.0	18.8	68,708.0	39.8
Ｊ Ａ 東 旭 川		101,718.0	98.5	34,156.0	33.1	101,718.0	98.5
Ｊ Ａ 東 神 楽 (西 神 楽 地 区)		17,528.5	32.0	13,436.5	24.5	6,554.0	11.9
市 内 地 区 合 計		317,434.0	65.6	99,450.5	20.6	278,214.5	57.5

※ 高品質，低タンパク，高整粒は数量の重複あり

(2) 水田営農推進事業費（予算額 2, 149千円）

平成14年12月、国は米政策改革大綱を決定した。今後は農業者及び農業団体が主役となり、地域に根ざした水田農業を行うことが求められており、そのためには需要に応じた米づくりを行うことや、それぞれの地域の水田農業のあり方を明確にし、担い手を中心とした水田農業を展開する必要がある。

当市においても米の生産調整に伴う指導及び確認業務を円滑に実施するため、水田営農推進事務を行う。

平成19年度事業実績（実績額 1, 969千円）

平成19年度地区別面積集計表

（単位：戸，a）

地区名	地区別 農業者数	本地面積	水稻作付面積		(=a+b+c)	転作等面積		不作付等
			主食用水稻	加工用米面積(a)		転作面積(b)	その他(c)	
旭川中央 (神楽)	83	24,612.50	14,662.60	525.40	9,673.60	9,128.20	20.00	276.30
神 居	241	79,721.80	48,917.80	1,592.00	28,556.60	26,590.60	374.00	2,247.40
江丹別	125	53,150.70	1,367.40	44.00	51,783.30	51,374.30	365.00	0.00
永 山	268	113,150.90	75,425.70	2,484.10	37,673.30	33,742.40	1,446.80	51.90
旭 正	188	119,517.90	73,457.20	2,350.00	46,003.20	43,653.20	0.00	57.50
東旭川	542	242,257.20	133,615.90	5,120.20	108,229.20	102,253.10	856.00	412.00
西神楽	280	147,723.40	90,037.10	4,727.20	57,334.40	50,864.20	1,743.00	351.90
東鷹栖	342	248,257.20	196,316.20	1,748.10	51,870.00	48,579.20	1,542.70	71.00
東神楽	5	333.60	52.40	0.00	281.20	249.40	31.80	0.00
合 計	2,074	1,028,725.20	633,852.30	18,591.00	391,404.90	366,434.60	6,379.30	3,468.00

平成19年度地区別転作作物別集計（上記b，cの内訳）

（単位：a）

	小 麦	大 豆	飼料用作物	小 豆	そ ば	地力増進作物	野 菜	その他 作物(*)	合 計
旭川中央 (神楽)	195.00	108.60	2,843.30	94.20	3,856.80	933.50	953.50	163.30	9,148.20
神 居	0.00	106.80	8,398.00	210.90	10,785.80	2,792.80	4,212.60	457.70	26,964.60
江丹別	1,288.40	0.00	31,094.10	0.00	18,484.20	9.30	498.30	365.00	51,739.30
永 山	5,321.60	6,861.20	5,945.40	2,684.60	4,171.70	3,278.10	4,705.30	2,221.30	35,189.20
旭 正	7,894.00	16,933.00	4,657.00	752.60	228.70	4,716.30	7,992.40	479.20	43,653.20
東旭川	25,153.00	28,659.70	23,177.00	535.40	12,991.30	5,076.30	5,791.60	1,724.80	103,109.10
西神楽	9,559.20	2,793.80	8,552.40	1,074.50	15,949.80	7,059.60	5,547.30	2,070.60	52,607.20
東鷹栖	11,216.40	5,790.60	6,659.00	491.60	224.70	19,782.80	4,326.00	1,630.80	50,121.90
東神楽	0.00	0.00	222.80	0.00	0.00	0.00	26.60	31.80	281.20
合 計	60,627.60	61,253.70	91,549.00	5,843.80	66,693.00	43,648.70	34,053.60	9,144.50	372,813.90

(*)…調整水田，補償田，加工用米を除いた旧実績参入(かい廃，補償田等)，自己保全管理等が含まれる

平成20年産米地区別需要量に関する情報

地 域 協 議 会 名	需要量情報（トン）※
J A あさひかわ水田農業推進連絡協議会	12,331.691
東旭川農協水田農業推進協議会	7,714.244
J A たいせつ地域水田農業推進協議会	11,471.845
西神楽地域水田農業推進協議会	5,198.797
合 計	36,716.577

※ 農業高校分を除く。

(3) 売れる米づくり推進事業

ア 期 間 平成12年度～平成19年度（平成15年度までは旭川米 No.1 計画推進事業）

イ 事業概要

本市の基幹作物である米において、売れる品種・品質の米づくりと、消費者の安全・安心に応えられる米づくりを他地域より早く確立するための取組を推進する。

① 売れる米づくり推進事業費補助金

良質米生産及び実需・消費者が求める米づくりの取組に対して助成を行う。

② 旭川米生産流通協議会負担金

「大雪山見て育ったの」をはじめとした旭川米の販売促進と高位平準化を目指して様々な取組を行う。

③ クリーン米生産のための取組に対して助成を行う。

ウ 平成19年度事業実績（実績額 1, 000千円）

① 旭川米生産流通協議会負担金

1, 000千円

※平成20年度からは本事業と「野菜・花き振興対策事業」及び「クリーンフードプラン21推進事業」の一部を統合し、「旭川農産物販売力向上対策事業」として実施。

3 野菜

(1) 概 要

本市の野菜生産は、戦前からの長い歴史と伝統に支えられ、今日では、葉茎菜類の分野で道内屈指の産地に数えられている。しかし、輸入野菜急増による価格の低迷や厳しさを増す産地間競争、また輸入農産物の残留農薬問題や大手メーカーの産地偽装などが引き金となった消費者の食品安全に対する関心の高まりに対応していくためには、地道なマーケティングによる需要のある売れる品目の絞り込みとそれらの選択的拡大及び安定出荷体制の確立が重要となっている。

このような状況の下、近年は消費者や実需者からのニーズの高いクリーン農業の推進を最重要課題として取り組み、現在は全道有数のクリーン農業産地として評価を受けるまでに至っている。

(2) 野菜花き振興対策事業

本市における野菜・花き生産の現況と振興方向を踏まえ、農業団体が取り組む野菜・花きの振興に係る生産者組織の育成強化や、省力化、高品質・高付加価値化生産に資する機械及び施設等の導入に対して、助成金を交付する。

ア 平成19年度事業実績（実績額 866千円）

① 旭川野菜花き生産拡大事業費助成金 705千円

事業費	助成金	事業内容	事業主体
5,055千円	705千円	サクランボ用雨よけハウス、市場調査等ソフト事業	・旭川青果物生産出荷協議会及び同地区支部

② 野菜花き振興対策事業費 161千円

※平成20年度からは本事業と「売れる米づくり推進事業」及び「クリーンフードプラン21推進事業」の一部を統合し、「旭川農産物販売力向上対策事業」として実施。

(3) クリーンフードプラン21推進事業

ア 期 間 平成12年度～平成19年度

イ 目 的

近年の、食の安全性や環境問題に対する世論の高まりを受け、化学農薬及び化学肥料の削減やその他生産資材の適正使用を徹底し、環境への負荷を軽減するとともに、より安全で高品質な農産物を持続的に生産供給するクリーン農業の実現を図る。

ウ 事業概要

食の安全性や環境問題に対する世論・市民の関心は高まる一方であり、市場等においても減農薬、減化学肥料栽培によるクリーン農作物への要求は高まっている。このような中で、旭川産クリーン農産物の更なる拡大を図るべく、減農薬資材等の導入に対し支援を行うとともに、計画的に残留農薬検査を実施し、旭川版の減農薬栽培体系の確立と普及を推進する。

エ 平成19年度事業実績（実績額 5,417千円）

① クリーン農業推進対策事業 1,421千円

一定の要件を満たす農業団体が導入するクリーン農業対応資材（防虫ネット・近紫外線カットフィルム）及び栽培ハウスに対し助成を行い、更なる旭川産クリーン野菜の生産拡大を図る。

② 残留農薬分析の実施 3, 9 9 6 千円

旭川産野菜の農薬残留実態を把握し、防除基準や栽培技術の科学的検証を行うことにより、極力農薬残留の少ない農産物を供給できる栽培体系を確立し、旭川産野菜の安全性確保を図る。

※平成20年度からは「クリーン農業技術試験研究事業」及び「旭川農産物販売力向上対策事業」として実施。

(4) 系統向け野菜作付面積及び生産量・生産額

平成19年度

区分	品 目	作付面積 (a)	生産量 (t)	生産額 (千円)
果 菜 類	いちご	325	44	65,053
	かぼちゃ	1,705	244	20,121
	きゅうり	56	137	24,097
	ゴーヤ	9	10	5,564
	ししとう	175	74	72,081
	なんばん	163	56	37,923
	すいか	70	51	6,303
	トマト	372	490	105,682
	中玉トマト	38	25	10,072
	ミニトマト	220	119	60,792
	ピーマン	382	376	114,944
	メロン	1,451	369	121,444
	なす	0	12	2,397
	小 計	4,966	2,006	646,473
葉 茎 菜 類	グリーンアスパラ	850	19	16,402
	キャベツ	520	284	20,053
	こまつな	1,741	297	106,450
	サラダナ	262	65	36,968
	しゅんぎく(株張り)	722	57	43,301
	しゅんぎく(摘み取り)	541	146	98,696
	セルリー	220	119	15,235
	ターサイ	220	67	24,700
	チンゲンサイ	1,850	524	180,276
	チマサンチュ	90	16	12,537
	軟白長ねぎ	355	282	108,708
	長ねぎ(夏秋)	262	65	17,444
	春ねぎ	42	15	6,668
	青(小)ねぎ	748	129	119,229
	千本ねぎ	150	6	5,171
	玉ねぎ	900	265	16,153
	パセリ	308	149	146,007
	ほうれんそう	3,123	294	147,526
	みつば	180	9	18,228
	結球レタス	631	315	54,219
	サニーレタス	295	74	30,299
	リーフレタス	296	89	39,126
	みずな	790	204	80,448
	はくさい	0	4	217
	小 計	15,096	3,495	1,344,061
根 菜 類	かぶ	276	115	21,393
	だいこん	300	74	3,309
	ばれいしょ(生食用)	2,821	621	33,465
	ばれいしょ(加工用)	11,205	3,773	144,353
	にんじん	650	151	4,517
	ラディッシュ	396	59	36,251
	小 計	15,648	4,793	243,288
軟 莢 類	さやいんげん	91	32	18,003
	さやえんどう	167	11	30,589
	えだまめ	115	10	4,600
	スイートコーン	1,625	217	32,650
	小 計	1,998	270	85,842
(うちクリーン農産物)		—	—	(1,266,040)
その他	果菜～軟莢	—	71	86,197
	小 計	—	71	86,197
合 計		37,708	10,634	2,405,861

注) クリーン農産物(クリーン表示を行っている農産物)の生産額は内数。平成19年度についてはししとう、なんばん、トマト、ミニトマト、ピーマン、こまつな、サラダナ、しゅんぎく(摘み取り)、

しゅんぎく（株張り）、タアサイ、チンゲンサイ、チマサンチュ、軟白長ねぎ、青（小）ねぎ、ほうれんそう、サニーレタス、みずな、かぶ、ラディッシュの１９品目。なお、品目の一部のみクリン表示を行っているものもあることから、１９品目の合計生産額とは一致しない。

資料：旭川市農政部

4 一般畑作

（１）概 要

本市は、北海道農業の中でも著しく稲作に傾斜した地域の一つであり、全経営耕地面積に占める普通畑の割合は、極めて小さい。そうした中でも、市内唯一の畑作専業地帯である西神楽千代ヶ岡及び就実地区では、麦、てん菜、ばれいしょ、豆類の主要４品目のほかに、重量野菜を加えた輪作体系により、意欲的な経営を展開している。

また、昭和４５年以降の米の生産調整に伴う転作が定着し、特に、平成１２年度から開始された国の「水田を中心とした土地利用型農業活性化対策」により、転作麦・大豆の作付が拡大した。更に平成１６年度から実施している「地域水田農業ビジョン」に基づき、計画的な土地利用型畑作物作付を図っており、特にそばの作付が増加している。今後とも、一定割合の転作が避けられない事情を勘案すると、水田の大区画化や排水整備等の基盤整備を通じて転作田の生産性・品質を向上させ、実需者ニーズにも応じた麦や豆類のほかに露地野菜などの生産振興を図っていくことが、本市畑作農業の重要な課題となっている。

（２）品目別栽培面積・生産量及び生産額

平成１９年度

生産物	区 分	栽培面積（うち転作面積）(ha)	生産量（t）	生産額（千円）
小	麦	805（606.3）	2,700	405,810
大	豆	630（612.5）	1,140	292,980
小	豆	139（58.4）	242	75,189
	ばれいしょ	170（3.0）	4,394	177,818
	てん菜	202（6.8）	13,600	240,720
	そ ば	880（666.9）	563	141,144
	計	2,826（1,953.9）	22,639	1,333,661

資料：旭川市農政部

5 果 樹

(1) 概 要

本市の果樹栽培地域は、神居町神居古潭、西丘に集中し、その他の地域では神居町富沢、東旭川町倉沼に散在している。

果樹栽培面積は、約74ha（旭川市農政部調）でそのうち約半分がりんごで、その他おうとう、なし、ぶどう等が栽培されている。

流通面では農協への共同販売体制に向けて努力する一方、地理的条件を生かして国道12号線沿いでは収穫期の園地開放を行うとともに「こたんりんご」の銘柄で観光販売も実施している。

(2) 品目別栽培面積・生産量及び生産額

平成19年度

品 目	栽培面積 (ha)	生産量 (t)	生産額 (千円)
り ん ご	37	520	60,684
お う と う	25	98	150,179
な し	10	143	15,940
そ の 他	2	14	3,402
計	74	775	230,205

6 花 き

(1) 概 要

花きの生産は、景気の低迷、全国的な生産拡大や輸入の増加など花きを取り巻く環境が変化しており、こうした需要の動向に即した適切な生産対応が求められている。

旭川の花きは、種類と作型が多いのが特徴で、初春から晩秋まで切花をはじめ、鉢物、花壇苗、花木類、球根類が栽培されている。

特に、切花のトルコギキョウは旭川青果物生産出荷協議会の重点推進品目として、生産拡大を図っている。

(2) 栽培面積及び生産額

平成19年度

区 分	施 設 栽 培		露 地 栽 培		計	
	面積(ha)	生産額(千円)	面積(ha)	生産額(千円)	面積(ha)	生産額(千円)
切 花	11.1	104,963	—	—	11.1	104,963
鉢 物	0.5	49,590	—	—	0.5	49,590
花 木	—	—	17.0	58,120	17.0	58,120
花 壇 苗	0.6	56,123	—	—	0.6	56,123
計	12.2	210,676	17.0	58,120	29.2	268,796

資料：旭川市農政部

7 農産加工調査推進費

(1) 期 間 平成19年度

(2) 目 的

本市の基幹産業である農業と食品加工業の連携により、地場農産物の活用した付加価値の高い、市場競争力のある加工食品の開発可能性、食品加工研究機能等のあり方を調査する。

(3) 平成19年度事業実績 (実績額 223千円)

- ア 関係者等ヒアリング
- イ 検討会議の開催
- ウ 先進地視察

8 旭川農産物販売力向上対策事業

(1) 始 期 平成20年度

(2) 目 的

消費者意識に対応した高品質で安全・安心な農産物など、旭川農産物の高付加価値化，ブランド化を図るための生産技術の強化，市民や実需者への消費拡大PRなどの取組に対し支援し，旭川農産物の販売力，商品力の向上（競争力の向上）を促進する。

(3) 平成20年度事業計画 (予算額 2,657千円)

- ア 旭川米生産流通協議会負担金 630千円
- イ 旭川野菜花き生産拡大事業助成金 700千円
- ウ 市場開拓等事業助成金 1,200千円
- エ 販売力向上対策事業費 127千円

※本事業は「売れる米づくり推進事業」と「野菜・花き振興対策事業」及び「クリーンフードプラン21推進事業」の一部を統合したものである。

Ⅳ 畜 産

1 概 況

本市の畜産は、限られた土地資源を有効に活用しながら、食生活の高度化、多様化に伴う需要の伸びを背景に、農家個々の経営は多頭数飼養への移行及び資質の向上等により充実しつつあるが、一方では、急激な国際化の進展や飼料価格高騰等に対応し得る更なる差別化された経営基盤の確立が求められている。

乳牛は、市内全体では一戸平均42頭の飼養規模であり、都市型の中小規模経営が多い。したがって、今後ともコスト低減に向けて飼養技術の向上を推進し、経営の充実を図っていかねばならない。

肉牛は、肥育経営とホルスタイン種肥育素牛育成経営が主体であるが、近年、収益性の高い黒毛和種の繁殖経営を目指す取組が進んでいる。一部地域では法人による経営が行われ、この傾向は今後とも続くものと考えられる。

養豚は、古くから道内の主産地として発展してきた。経営は優良系統豚の導入により能力の高い種豚を備えた一貫経営が主体である。

養鶏は、採卵が中心で採卵鶏は約16万2千羽を数え、需要の動向に対応した計画的かつ安定的な鶏卵の生産に努めている。

(1) 家畜別飼養戸数及び飼養頭羽数

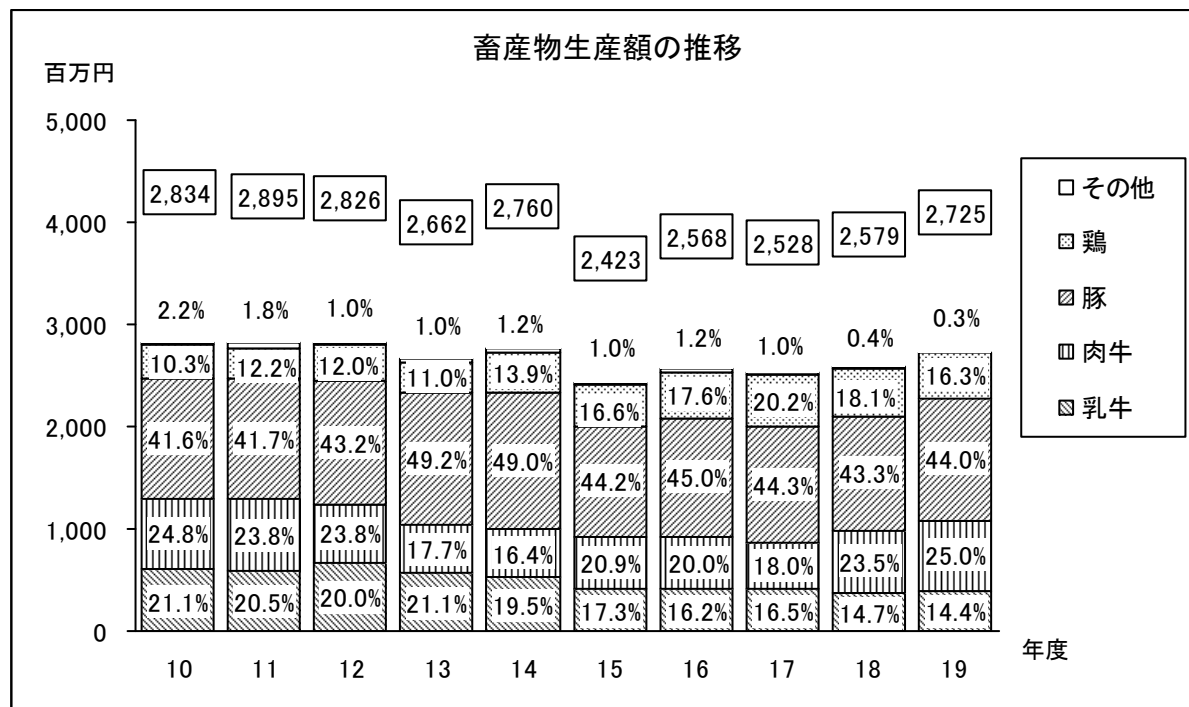
平成20年2月1日現在

区 分	乳 牛	肉 牛	豚	鶏	馬
戸 数	29	22	7	5	37
頭 羽 数	1,230	2,263	20,246	162,451	272
一 戸 平 均	42	103	2,892	32,490	7

注) 鶏は販売目的のもののみ

資料：旭川市農政部

(2) 畜産物生産額の推移



2 酪 農

(1) 概 況

本市の酪農は、稲作などとの複合経営を基盤に発展してきたが、現在は、中小規模ながら酪農専業の経営形態となっている。

経営の実態は、牛乳の消費低迷や配合飼料の価格高騰などにより厳しい情勢にあるが、乳牛の資質向上や自給飼料の増産などを推進し、生産コストの引き下げに努めている。

(2) 乳牛の飼養状況

平成20年2月1日現在

地 区 名	神 居	江丹別	永 山	神 楽	東鷹栖	計
戸 数	11	7	1	4	6	29
頭 数	373	359	9	155	334	1,230
一 戸 平 均	34	51	9	39	56	42

資料：旭川市農政部

(3) 乳牛能力検定

(年間一頭当たり平均)

年	実頭数 頭	乳 量 kg	乳脂率 %	無脂固 形分率 %	濃 飼 給与量 kg	一日当たり		成 果				
						乳量 kg	濃 飼 給与量 kg	乳 代 (A) 千円	購 入 飼料費 (B) 千円	乳代一 購 入 飼料費 (A-B) 千円	乳飼比 (B/A) %	飼 料 効 果
15	362	8,800	4.04	8.78	2,861	27.9	9.1	638	107	531	17.0	3.1
16	386	8,986	3.97	8.77	2,676	28.6	8.5	640	102	538	16.0	3.4
17	334	8,763	3.85	8.84	2,509	27.9	8.0	604	97	507	16.0	3.5
18	328	8,824	3.87	8.79	2,526	28.2	8.1	585	98	487	17.0	3.5
19	380	8,746	3.92	8.73	2,510	27.6	7.9	581	103	478	18.0	3.5

資料：旭川市乳牛検定組合

(4) 自給飼料

酪農経営において、飼料費は多額を占めていることから、生産コスト削減のためには、粗飼料の自給率向上が重要となっている。

また、近年関心が高まってきている食の安全の面からも、安全性の高い自給飼料が求められている。

このため、市内の酪農家では良質な牧草を確保するため、経年により老朽化した草地の定期的な更新などに努めており、市営牧場においても粗飼料が不足している酪農家へ生草の販売を行っている。

3 肉 牛

(1) 概 況

本市の肉牛経営は、飼養者の高齢化や担い手不足等から、戸数、頭数とも減少傾向にあったが、新規参入者の進出や肉牛経営以外の畜産農家による肉牛導入を目指す取組等により、戸数は微増ながら、頭数は大幅に増加しており、今後とも肉牛部門の充実に努めることとしている。

(2) 肉牛の飼養状況

平成20年2月1日現在

地 区 名		江丹別	東旭川	神 楽	東鷹栖	計
戸 数		10	4	4	4	22
頭 数	黒 毛 和 種	142	5	71	0	218
	ホルスタイン雄子牛	447	424	430	130	1,431
	そ の 他	424	104	62	24	614
	計	1,013	533	563	154	2,263
一 戸 平 均		101	133	141	39	103

資料：旭川市農政部

4 養 豚

(1) 概 況

本市の養豚は、飼養者の高齢化という課題はあるものの、需要の増加や市場価格の堅調推移等経営環境の優位性から、飼養戸数・頭数とも近年はほぼ横ばいで推移している。

経営の改善に向けては、計画的かつ効率的な種豚の導入を行い、種豚及び素豚の資質向上を推進し、併せて環境衛生対策の構築に努めている。

(2) 豚の飼養状況

平成20年2月1日現在

地 区 名	神 居	江丹別	東旭川	神 楽	計
戸 数	1	1	3	2	7
頭 数	1,653	3,535	12,459	2,599	20,246
一 戸 平 均	1,653	3,535	4,153	1,300	2,892

資料：旭川市農政部

5 旭川市営牧場

(1) 概 況

酪農、肉牛経営の安定的な発展を期するためには、飼料の自給率を高め生産コストの低減に努めることが極めて重要であり、このため旭川市営牧場において、育成牛の預託放牧を行うとともに、粗飼料を畜産農家に供給している。

(2) 草地面積 444ha

(3) 平成19年度事業実績

ア 放 牧

① 放 牧 頭 数	413頭 (乳牛172頭, 肉牛234頭, 馬7頭)
② 放 牧 戸 数	25戸
③ 放 牧 期 間	5月21日～10月19日, 151日間
④ 放 牧 期 間 増 体 重	69.1kg/頭
⑤ 放牧頭数のうち授精実施牛	96頭
⑥ 放牧頭数のうち受胎頭数	56頭
⑦ 受 胎 率	58.3%
⑧ 牧 野 衛 生 検 査	1回
⑨ 駆 虫 薬 投 与 (線 虫)	2回 (牛全頭)
⑩ 抗コクシジウム剤投与	3回 (牛全頭)

イ 生草販売

① 生 草 販 売 面 積	80.0ha
② 販 売 農 家 数	5戸

6 畜産環境整備

(1) 概 況

「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」が施行（平成11年11月1日）され、本市においても、適正な管理に向けた取組強化期間の設定や堆肥舎等の整備を進めている。

なお、法律による整備を要する戸数（47戸）については整備済みである。

7 家畜市場

(1) 概 況

公正な家畜取引と適正な価格形成の確保のため、本市には下記の家畜市場があり、市内畜産の振興に大きく寄与している。

(2) 市内家畜市場の開設状況

平成20年3月末現在

市 場 名	開 設 者	所 在 地	対 象 家 畜	開 催 日
北海道中央地域 家畜市場	ホクレン 旭川支所	旭川市東鷹栖 5線10号	牛, 馬, 山羊 めん羊	・ 毎週水曜日 (祭日等に当たる場合は変更の場合あり) ・ 第1火曜日 肥育市場 ・ 随 時 乳牛・馬市場

8 畜産経営基盤確立対策事業

(1) 家畜損害防止事業

ア 始 期 昭和51年度

イ 目 的

大家畜の疾病や繁殖障害の発生を未然に防止し、畜産経営の安定を図る。

ウ 事業概要

事業主体が行う家畜損害防止事業に要する経費の一部を助成する。

エ 平成19年度事業実績（実績額 1,836千円）

- ① 事業主体 上川中央農業共済組合
- ② 助成率 1／3以内
- ③ 助成額 612千円
- ④ 延べ実績頭数 3,054頭

オ 平成20年度事業計画（予算額 1,836千円）

- ① 事業主体 上川中央農業共済組合
- ② 助成率 1／3以内
- ③ 助成額 612千円
- ④ 延べ計画頭数 3,045頭

（2）市営牧場放牧推進事業

ア 期 間 平成18年度～平成19年度

イ 事業概要

・旭川市営牧場預託牛疾病予防事業

家畜伝染性疾病的発生予防強化に伴い、市営牧場利用者が負担する入牧前のワクチン接種費用が増えたため、旭川市家畜伝染病自衛防疫組合が行うワクチン注射事業に要する経費の一部を助成し、市営牧場利用者負担を軽減する。

ウ 平成19年度事業実績

（単位：千円）

助成団体	対象ワクチン	全体事業費	助成対象経費	助成率	助成額
旭川市家畜伝染病自衛防疫組合	牛5種混合ワクチン	218	218	50%以内	109

（3）畜産振興貸付金

ア 期 間 昭和54年度～平成19年度

イ 事業概要

・畜産経営維持資金

経済の変動その他やむを得ない事由により、経営が悪化した畜産農業者（法人を含む）をかかえる市内農協に資金を貸付けし、当該畜産農業者の経営維持改善を図る。

- ① 貸付対象 積極的に負債の解消と経営の改善を図り、経営の再建に努める畜産農業者に資金の貸付けを行う農業協同組合
- ② 貸付期間 単年度
- ③ 貸付利率 無利子
- ④ 貸付条件 資金の貸付額は畜産農業者の貸付申請時における借入金額残高のうち、制度資金以外の借入金残高（農協証書貸付金等）の範囲内とする。
- ⑤ 資金の使途 畜産農業者の経営改善に必要な借入金の返済に充てるものとする。
- ⑥ 貸付の転貸 借受農協は、事業の目的に沿って畜産農業者に転貸する。

ウ 平成19年度事業実績

(単位：戸)

貸付農協名	貸付金額（千円）	酪 農	養 豚	肉用牛	養 鶏	合 計
あさひかわ農協	46,424	4	1	4	1	10

農業農村整備

1 概 況

豊かで活力のある農業を目指すために生産基盤の整備を進めるとともに、ゆとりと安らぎのある住み良い農村づくりとして都市と農村の交流基盤や景観保全等の環境整備を実施している。

(1) 事業実施状況

区分	事業名	地区名	実施調査の別	総事業費 (千円)	H20 事業費 (千円)	受益面積 (ha)	受益戸数 (戸)	事業期間
国 営 事 業	1.かんがい排水事業	ぴっぷ	実施6年目	14,660,000	1,400,000	3,232	609	H15～H23
	2.国営造成土地改良施設整備事業	美瑛川	実施3年目	1,400,000	500,000	2,044	385	H18～H22
	国営事業計			16,060,000	1,900,000			
道 営 事 業	1.ほ場整備事業	たいせつ東	実施5年目	1,047,000	250,000 市予算額 (21,675)	285.6	90	H16～H21
	2.畑地帯総合整備事業	新西神楽	新規	273,700	24,000 市予算額 (4,872)	67.7	16	H20～H22
	3.畑地かんがいモデルほ場設置事業	神居	新規	130,000	9,000 市予算額 (900)	—	—	H21～H25
	4.かんがい排水整備事業	丸長	実施2年目	260,000	80,000 市予算額 (18,389)	63.4	21	H19～H22
	道営事業計			1,710,700	363,000			

区分	事業名	地区名	実施調査の別	総事業費 (千円)	H20 事業費 (千円)	受益面積 (ha)	受益戸数 (戸)	事業期間
団 体 営 事 業	1, 小規模土地改良事業	忠別5	新規	3,713	3,713	0.3	2	H20
	2, 地域用水機能増進事業	忠 別	実施10年目	287,400	11,107	2,190	—	H11 ~ H21
	3, 基幹水利施設管理事業	神 居	—	—	23,860	1,011	131	H10 ~
		ペーパン	—	—	30,372	1,019	238	H10 ~
		計2地区			54,232			
	4, 国営造成施設管理体制整備促進事業	たいせつ	—	—	9,160	2,444	—	H12 ~ H21
		旭 川	—	—	6,020	1,905	—	H12 ~ H21
		東 和	—	—	5,470	3,726	—	H12 ~ H21
		永 山	—	—	1,600	1,195	—	H12 ~ H21
		大 雪	—	—	456	1,196	—	H12 ~ H21
		美 瑛 川	—	—	1,608	1,047	—	H12 ~ H21
		神 竜	—	—	512	71	—	H18 ~ H21
		計7地区			24,826			
	団体営事業計			291,113	93,878			
道営団体営事業計				2,001,813	456,878			

2 土地改良償還金平準化緊急対策事業

(1) 始 期 平成 3 年度

(2) 事業概要

国が実施する土地改良負担金償還平準化事業地区を対象に，償還金の負担軽減を目的としてその一部を助成することにより，農家経営の安定を図る。

(3) 平成 19 年度事業実績 (実績額 4,317 千円)

ア 下 南 部 2,468 千円
イ 東 桜 岡 1,849 千円

(4) 平成 20 年度事業計画 (予算額 4,317 千円)

ア 地 区 下南部，東桜岡
イ 対 象 面 積 214.8ha
ウ 平準化目標額 下南部 16,454 千円 東桜岡 18,486 千円
エ 補 助 率 下南部 15 % 東桜岡 10 %
オ 助 成 金 額 下南部 2,468 千円 東桜岡 1,849 千円

3 土地改良償還金対策事業

(1) 始 期 平成 11 年度

(2) 事業概要

土地改良事業の償還金の負担を軽減するため，資金融資制度を創設し金利負担を軽減することにより，農家経営の安定を図る。

ア 貸付金利 年 1 . 7 5 %
イ 償還期間 16 年以内 (据置期間 1 年)

(3) 平成 19 年度事業実績

(単位 : 千円)

貸 付 先	貸付承認額	市預託原資	貸 付 先	貸付承認額	市預託原資
大雪土地改良区	21,453	11,596	東神楽農協	36,465	19,711
東和土地改良区	10,948	5,918			
旭川土地改良区	18,468	9,983	計	87,334	47,208

(4) 平成 20 年度事業計画

ア 融 資 枠 69,039 千円
イ 預 託 倍 率 1.85 倍
ウ 市預託原資 37,319 千円
エ 貸 付 金 利 年 1.75 %

4 農地・水・環境保全向上対策事業

(1) 始 期 平成19年度

(2) 事業概要

農業者の減少等に伴う、集落機能の低下によって、農地や農業用水などの資源を、これまでどおりに適切に保全管理していくことが、難しくなっていることから、地域において農地・水・環境の良好な保全と、質的な向上を図るため、非農業者を含む共同活動の取組に対し、平成19年度を始期とする5カ年間の支援事業である。

この事業は、「食料・農業・農村基本計画」(平成17年3月)に基づき、担い手に対する支援の集中や経営安定対策の確立とともに、農地・農業用水等の資源保全施策(農地・水・環境保全向上対策)の方向性が示されたことを受け、平成17年度に地域の実態把握や保全管理手法の検討を行う調査、平成18年度にモデル的な支援を通じた施策の実効性の検証及び施策手法の確立調査を経て、平成19年度から本格導入されている。

○ 活動内容

区分		活動区分	活動項目
誘導部分	農地・水向上	機能診断	施設の点検
		計画策定	実践活動の計画策定
		実践活動	・劣化部分の補修 ・施設の保守管理の徹底
	農村環境向上	計画策定	地域住民との話し合いを通じた計画づくり
		啓発・普及	地域全体への啓発、普及
		実践活動	・生物の生息状況の調査 ・景観植物の植栽、地域の清掃
基礎部分	点検活動	施設機能の点検	
	計画策定	実践活動の計画策定	
	実践活動	・水路の泥上げ、草刈り ・農道の補修	

(3) 平成19年度実績

ア 事業実績(実績額 49,442 千円)

全体事業費 ... 197,767 千円

【内訳】国・北海道 ... 148,325 千円

旭川市 ... 49,442 千円

支援交付金(北海道農地・水・環境保全向上対策協議会経由で活動組織へ支援)

イ 実施活動組織 15 活動組織

(4) 平成20年度事業計画

ア 事業計画(予算額 66,449 千円)

全体事業費 ... 265,796 千円

【内訳】国・北海道 ... 199,347 千円

旭川市 ... 66,449 千円

支援交付金(北海道農地・水・環境保全向上対策協議会経由で活動組織へ支援)

イ 実施活動組織

21 活動組織

5 農業用ダムの概要

水田や畑地のかんがい用の水源確保を目的に造成された農業用ダムとして、江丹別ダム、新区画ダム、パーパングダム及び神居ダムがあり、また多目的ダムとして、大雪ダムと忠別ダムがある。

(1) 農業用ダム事業概要

ダ ム 名	江丹別ダム	新区画ダム	パーパングダム	神居ダム	大雪ダム	忠別ダム
受 益 面 積 (ha)	295	2,106	1,070	1,030	農業 17,806	農業 21,400
受 益 戸 数 (戸)	133	715	285	173	(多目的)	(多目的)
有効貯水量 (m ³)	886,400	5,233,000	3,220,000	3,900,000	54,700,000	79,000,000
ダ ム 型 式	アースダム	アースダム	ロックフィルダム	重力式 コンクリートダム	ロックフィルダム	複合型ダム
堤 高 (m)	17.4	32.3	49.2	40.4	86.5	86.0
堤 長 (m)	220	274.7	312.5	143.2	440	885
堤 体 積 (m ³)	114,300	482,000	719,000	65,000	3,874,000	9,444,000
事 業 費 (千円)	366,530	3,846,007	20,002,420	19,406,253	14,700,000	163,000,000
調 査 期 間	昭 36 ~ 38	昭 26 ~ 32	昭 43 ~ 47	昭 45 ~ 50	昭 40 ~ 42	昭 52 ~ 58
全 計 期 間	昭 39	昭 33 ~ 36	昭 48 ~ 50	昭 51 ~ 54	—	—
工 事 期 間	昭 40 ~ 48	昭 37 ~ 49	昭 51 ~ 平 9	昭 55 ~ 平 9	昭 43 ~ 49	昭 59 ~ 平 18
受 益 地 域	旭川市	旭川市, 美瑛町, 東神楽町	旭川市	旭川市	旭川市ほか 6 町村	旭川市ほか 2 市 3 町

資料：旭川市農政部

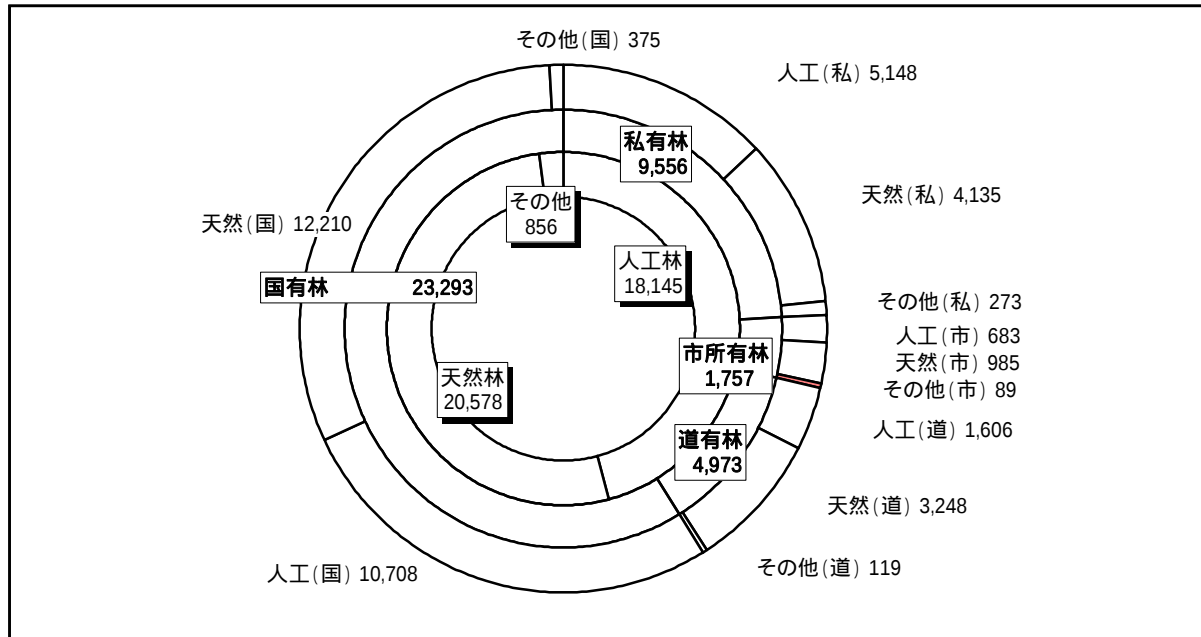
林業

1 概 況

市内の森林面積は39,579haで、市行政面積74,760haに対して52.9%を占めている。

その内訳は、私有林9,556ha、市所有林1,757ha、道有林4,973ha、国有林23,293haであり、全森林面積の58.9%が国有林で占められている。

森林が持つ公益的機能への要請にこたえ、林業総生産の増大を期するため諸制度を導入し、私有林造成と近代的林業経営の推進を図っている。



資料：平成19年森林調査簿（森林資源構成表）

2 造林事業

私有林の施業状況

(単位：ha)

年度 \ 区分	新植造林	天然林改良	下刈	除間伐
17	47.07	34.60	37.58	216.72
18	50.11	37.24	84.46	291.40
19	39.54	25.04	114.25	239.84

3 林道事業

市が管理する林道 10 路線（延長 2 6 , 7 6 3 m）の整備補修を計画的に行うことにより，通行者の安全と森林施業の効率化を図っている。

林道の整備状況

区分 年度	事業名	路線名	事業量		事業費 (千円)
			工 種	数 量	
1 7	経営林道改良	春日線ほか 1	路面整備ほか	W = 4.0m L = 938m	9 , 7 4 4
1 8	経営林道改良	瑞穂線	路面整備	W = 4.0m L = 313m	9 , 1 5 4
1 9	経営林道改良	富大線	路面整備	W = 5.0m L = 1,341m	9 , 0 1 8

4 治山事業

山地に起因する災害から，市民の生命・財産を守り，水源のかん養，生活環境の保全・形成を図るため事業の導入を国や道に要望し実施している。

治山の整備状況

区分 年度	事業名	事業概要		
		地 先 名	工 種	数 量
1 7	保安林改良	江丹別富原	下刈り	2 8 . 7 h a
	小規模治山	西神楽佐野の沢	護岸工	一式
1 8	保育工事	江丹別富原	下刈り	2 5 . 7 h a
1 9	保育工事	江丹別富原	下刈り	2 . 9 2 h a

Ⅶ 市 有 林

1 概 況

市有林の総面積は 2, 744. 56ha（公有財産面積）で旭川市内では江丹別，神居，東旭川，旭川市外では鷹栖町及び当麻町に所有している。

2 森林施業の基本方針

市有林の施業は，森林法第11条（森林施業計画）に基づき「旭川市有林森林施業計画」（平成16年～21年度，5か年計画）を策定し，国土の保全，水源かん養等のほか二酸化炭素の吸収源として公益的な機能に配慮しつつ，持続的な森林経営による市民の緑の財産として望ましい森林の育成に努めており，所有する市有林の地理的要件や，規模等その特性に応じて「里山林」「施業見本林」「木材生産・国土保全林」に区分し，利用目的に沿った「明日のもり」事業を行う。

3 現 況

所在及び面積

平成20年3月現在

所 在 市 町	地 区	面 積 (ha)
旭 川 市	江 丹 別	875. 88
鷹 栖 町		59. 35
計		935. 23
当 麻 町	当 麻	1, 532. 67
旭 川 市	東 旭 川	148. 61
	神 居	128. 05
合	計	2, 744. 56

4 市有林の施業状況

（単位：ha）

年度 \ 施業名	新植造林	下刈り	除間伐（利用間伐含む）
17	10. 75	13. 65	75. 56
18	0. 48	15. 17	92. 60
19	21. 10	22. 80	84. 42

農業センター

1 所在地

旭川市神居町雨紛

2 目的

本市農業の振興を効率的に推進するため、各種の農業支援機能を集積するとともに、都市と農村の交流機能を兼ね備えた総合的な農業支援体制の拠点化を図る。

3 沿革

農業総合ゾーン構想により、旭川市園芸センターを平成6年度から整備着手、平成9年4月には施設名を旭川市農業センター（愛称 花菜里ランド）に改称するとともに一部供用開始し、平成10年6月、全体整備しゅん工に伴い全面オープンした。

- ・ 昭和39.12. 美瑛川河川敷地を旭川市園芸センター用地として使用許可
- ・ 昭和42. 4. 旭川市園芸センター規則制定
- ・ 昭和47. 6. 旭川市園芸センター条例制定
- ・ 平成 9. 2. 旭川市農業センター本館・付帯施設しゅん工、試験ほ場整備しゅん工
- ・ 平成 9. 4. 旭川市農業センター条例制定、本館供用開始
- ・ 平成10. 6. 旭川市農業センター全体整備しゅん工

4 主な施設及び機能

（１）試験研究機能

野菜・花きの生産振興を目的とした各種試験の実施

ア 土壌分析室

適性施肥栽培の土づくりのための土壌分析

イ 残留農薬分析室

農産物の残留農薬分析によるクリーン農業の推進

ウ 組織培養室

組織培養による新品種育成の研究開発

エ 温室（４棟）・温室管理棟

鉢花類の展示ほか

オ 研修室

農業図書類を配置した農業研修、営農相談及び会議室

カ 農場管理棟

農作物の調査及び各種農業資材、農機具機械の格納

キ 硬質フィルムハウス（２棟）・ビニールハウス（１５棟）

養液栽培を含む施設栽培による野菜・花きの各種試験研究及び実証展示

ク 露地ほ場

露地における野菜・花きの試験及び実証展示

(2) 都市と農村の交流機能

農業に親しむ場を提供

ア 農産加工室

農産物，乳製品の各種試作加工体験

イ 学習室

パソコンゲームでの野菜栽培疑似体験及び大型プロジェクターによる視聴覚学習

ウ ホール

各種研修会及びバドミントン等の軽スポーツ

エ 体験農園

農業に対する理解を市民に深めてもらうための貸農園

オ 農業公園

花壇・宿根草見本園，噴水池や野草園を配置した公園

カ 芝生広場

芝生ステージを擁した多目的広場

5 施設概要

(1) 敷地面積 91,388.95m²

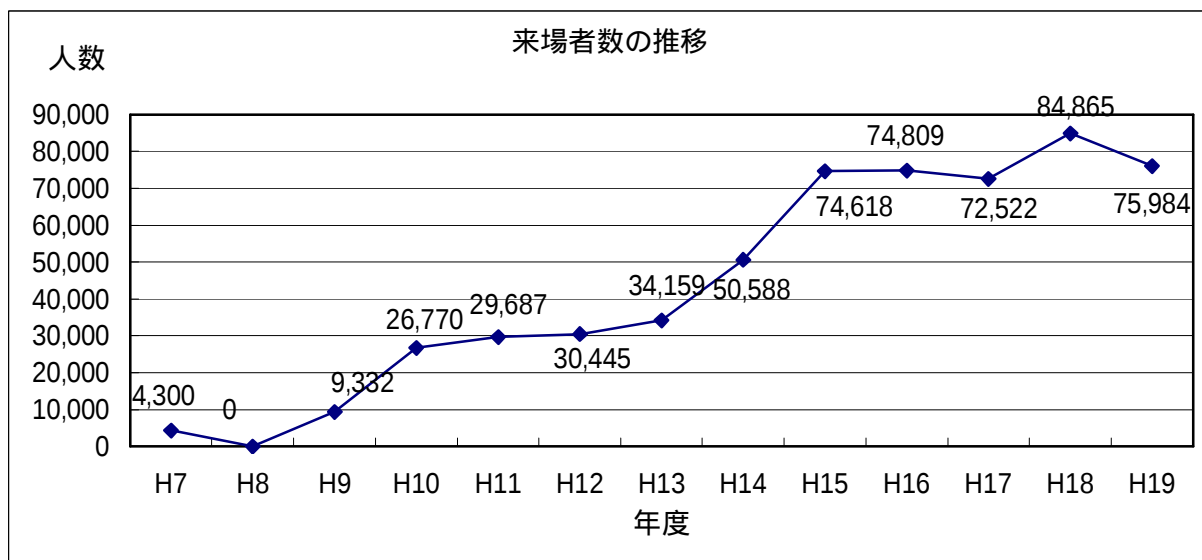
(2) 主要施設

名 称	建築面積 (m ²)	備 考
本 館	1,363	事務室，土壌分析室，農産加工室ほか
温室，温室管理棟	1,026	温室4棟
農 場 管 理 棟	550	資材庫，農機具格納庫，作業員休憩室ほか
設 備 棟	195	浄化槽棟，電気・給水棟
体験農園管理棟	120	貸農具室，トイレほか
屋 外 ト イ レ	88	2棟

(3) 施設利用区分

名 称	面 積 (ha)	備 考
施設栽培ほ場	0.8	硬質フィルムハウス2棟 ビニールハウス15棟
露地栽培ほ場	1.9	
建 築 物	0.3	本館，温室管理棟，農場管理棟ほか
体 験 農 園	0.3	106区画(1区画16m ²)
駐 車 場	0.5	3ヶ所
農業公園ほか	5.4	宿根草展示園，芝生広場，噴水池ほか

6 来場者数の推移



平成 8 年度は花菜里ランド建設工事に伴い、来場不可能であった。

7 主要事業

(1) 組織培養研究開発事業

ア 概要

組織培養技術による新品種の育成や優良種苗の増殖などを通じて、市内の野菜、花きの生産振興を図る。

イ 平成 19 年度事業実績（実績額 1,885 千円）

花ユリの新品種育成試験（新品種発表：99LA97-13-1，品種登録出願：夕日影）

アイリス優良個体の増殖法研究

アロニア優良個体の増殖法研究

その他新規品目の開発試験

(2) 土壌診断推進事業

ア 概要

健全な土づくりと作物別の適正施肥栽培の普及を図るため、土壌分析及び診断を実施する。

イ 平成 19 年度事業実績（実績額 3,094 千円）

土壌分析診断実績

一般分析 420 件

総合分析 1,172 件

計 1,592 件

ウ 平成 20 年度事業計画（予算額 2,656 千円）

土壌分析診断

一般分析 900 件

総合分析 1,900 件

計 2,800 件

(3) クリーン農業技術開発事業

ア 概要

環境に調和し、安全で高品質な農産物の栽培体系の確立を図るため、クリーン農業栽培技術実証試験を実施する。

イ 平成 19 年度事業実績（実績額 300 千円）

現地及び実証展示ほ設置事業ほか

- 市内生産者ほ場 1 か所
- 農業センターほ場 2 か所
- 技術研修会の開催

(4) 花ユリ産地形成事業

ア 概 要

本市オリジナル花ユリ品種を中心とした重点的な花ユリ生産振興策（新品種球根の増殖供給、栽培技術確立、有利販売に向けた啓発など）を講じ、個性ある花ユリ産地を構築する。

イ 平成 19 年度事業実績（実績額 1,540 千円）

- 養成球増殖と供給（三日月ほか）
- 次年度供給用養成球の増殖
- 栽培実証ほの設置と試験
- 栽培技術指導及び研修会の開催
- ユリ園の整備
- 切花出荷に伴う P R 活動

(5) クリーン農業技術試験研究事業

平成 20 年度から「クリーン農業技術開発事業」と「クリーンフードプラン 21 推進事業（残留農薬分）」を統合した。

ア 概 要

旭川農産物の付加価値化を目指し、クリーン度をより追求した旭川版栽培体系の確立と生産者への普及を推進するため、試験として農産物の残留農薬検査を実施し、実態を検証していくとともに、農薬残留の実証試験やクリーン栽培技術の導入検証試験などを行う。

イ 平成 20 年度事業計画（予算額 4,117 千円）

- 残留農薬分析
- 残留農薬及びクリーン農業等実証試験
- 現地試験ほ場の設置
- クリーン農業等技術研修会

(6) オリジナル品目開発普及事業

平成 20 年度から「組織培養研究開発事業」と「花ユリ産地形成事業」を統合した。

ア 概 要

旭川産花き及び野菜の生産振興を図るため、地域特性を活かした新規性の高い品種の育成、優良種苗の増殖技術研究を行う。また、個性ある産地形成と旭川産花き及び野菜のブランド化を図るため、オリジナル品種の開発と当該品種を中心とした養成種苗の供給や栽培技術の普及などの生産振興策を講じる。

イ 平成 20 年度事業計画（予算額 2,349 千円）

- オリジナル品目の開発と優良種苗増殖技術の研究
- 花ユリオリジナル品種の養成球増殖と供給
- 花ユリ作期拡大に向けた技術試験調査
- 花ユリ生産者への技術指導及び研修会の開催
- 花ユリ切花出荷に伴う P R 活動

8 平成20年度野菜・花き試験研究課題

- (1) ホウレンソウの作期別品種比較試験(上川農業改良普及センター連携試験)
- (2) 夏どりチンゲンサイ品種比較試験
- (3) ホウレンソウの寒締め栽培試験
- (4) ハウス栽培高温対策遮光資材比較試験
- (5) ししとう・なんばんの整枝法による秋期収量調査試験
- (6) 土壌診断に基づく適正施肥による作物生育調査(現地試験併用)
- (7) 農業センター圃場における農薬残留試験
- (8) 中玉トマトの品種比較試験
- (9) 大玉・ミニトマトの品種展示(参考)
- (10) 新有機資材の作物適応性調査(参考)
- (11) トルコギキョウの新品種適応性比較試験
- (12) トルコギキョウの稚苗定植栽培試験
- (13) ストック(スプレー系)の品種比較試験
- (14) スターチス(シネンシス系)品種比較試験
- (15) スターチス(シヌアータ系)品種比較試験
- (16) 宿根草の特性調査
- (17) マイクロアスターの品種比較試験
- (18) 花ユリの新品種育成試験(品種選抜)
- (19) 花ユリの新品種育成試験(抑制栽培)
- (20) 前処理剤の効果比較試験(参考)
- (21) 新品種導入のための栽培調査(参考)
- (22) 固化培土を利用した草花の稚苗定植栽培(参考)
- (23) 育苗培土に関する調査(参考)

農村施設

1 旭川市江丹別若者の郷

(1) 所在地 旭川市江丹別町中央（清水及び芳野の一部を含む）

(2) 目的 山村地域における若者の定住を促進することを目的とする。

(3) 沿革

- ・ 昭和58.9.30 スポーツ広場、グリーンパークほか建設工事着工
- ・ 昭和59.11.19 スポーツ広場、グリーンパークほか建設工事しゅん工
- ・ 昭和60.12.7 地場産品試作センター建設工事しゅん工
- ・ 昭和60.12.13 若者センター建設工事しゅん工
- ・ 昭和61.7.1 上記全施設一括開設
- ・ 平成4.10.15 総合管理棟（グリーンセンター）建設工事しゅん工
- ・ 平成4.12.21 遊歩道建設工事しゅん工
- ・ 平成5.11.15 市民農園及び広場（山びこ広場）建設工事しゅん工
- ・ 平成6.7.15 農村体験実習館（ロッジ）建設工事しゅん工
- ・ 平成6.7.20 全面開設（若者センター周辺 18,259 m²、グリーンパーク周辺 66,790 m²、合計 85,049 m²）
- ・ 平成16.4.16 江丹別中央農村公園開設

年 度	導 入 事 業 名	事 業 内 容
S58～60	山村地域若者定住環境整備モデル事業	若者センター 地場産品試作センター 多目的スポーツ広場 グリーンパーク（キャンプ場）
H2～6	農業農村活性化農業構造改善事業	総合管理棟（グリーンセンター） 市民農園 山びこ広場 農村体験実習館（小型ロッジ）
H4～5	美しいむらづくりモデル地区整備事業	遊歩道 農村体験実習館（大型ロッジ）
H12～16	道営中山間地域総合整備事業	江丹別中央農村公園

(4) 施設の概要

ア 若者センター

建 築 面 積	延 床 面 積	構 造
447.39 m ²	742.4 m ²	鉄筋コンクリート造2階建
1 階	2 階	
408.28 m ²	334.26 m ²	

区分 階名	室 名	面 積 (m^2)	収容人員 (人)	区分 階名	室 名	面 積 (m^2)	収容人員 (人)
1 階	ホ ー ル	1 3 3 . 7	1 3 0	2 階	研修室(A)	4 9 . 2	4 5
	図書資料室	2 8 . 2	2 0		研修室(B)	4 9 . 2	4 5
	厨 房	1 9 . 6	—		研修室(C)	2 4 . 1	2 5
	事 務 所	2 2 . 6	—		研修室(D)	2 3 . 5	2 5
	そ の 他	2 0 4 . 1	—		そ の 他	1 8 8 . 2	—

イ 地場産品試作センター

延 床 面 積			構 造		
1 8 4 m^2			鉄骨造平屋建		
室 名	面 積 (m^2)	収容人員(人)	室 名	面 積 (m^2)	収容人員(人)
農産加工室	5 1	1 5	事務室ほか	4 6	—
畜産加工室	8 7	1 0			

ウ スポーツ広場

全天候型舗装テニスコート 3 面
球技場 1 面

エ グリーンパーク

総合管理棟（グリーンセンター） 1 8 1 . 4 4 $\text{m}^2 \times 1$ 棟
キャンプサイト 2 7 面
市民農園 8 , 2 3 5 m^2
a 大区画 1 0 0 $\text{m}^2 \times 2 0$ 区画
b 小区画 3 0 $\text{m}^2 \times 1 0 0$ 区画
山びこ広場 7 , 9 2 8 m^2
遊歩道 ほか

オ 農村体験実習館

大型ロッジ（定員 1 2 名） 6 3 . 1 8 $\text{m}^2 \times 1$ 棟
小型ロッジ（定員 5 名） 4 0 . 5 0 $\text{m}^2 \times 3$ 棟

カ 江丹別中央農村公園

所在地 旭川市江丹別中央 1 0 4 番地 1
沿 革 着 工 平成 1 3 . 9 . 2 1
しゅん工 平成 1 6 . 1 . 1 5
開 園 平成 1 6 . 4 . 1 6
面 積 6 , 1 4 8 m^2
施 設 四阿 1 棟，駐車場 4 9 1 m^2 ，照明 2 力所，花壇 2 力所，園路 2 9 8 m，水車 1 基
建設費 5 3 , 0 3 6 千円
・財源内訳 道 費 3 4 , 1 7 9 千円

一般財源 18,857千円

- (5) 建設費 633,681千円
 ・ 財源内訳 道補助金 240,363千円
 市 債 169,400千円
 一般財源 223,918千円

(6) 利用状況

区 分	年 度	17		18		19	
	項 目	利用団体数	利用者数	利用団体数	利用者数	利用団体数	利用者数
若者センター		309 団体	11,675 人	306 団体	8,307 人	300 団体	7,469 人
スポーツ 広場	テニスコート	0 団体	0 人	0 団体	0 人	1 団体	2 人
	球技場	76 団体	1,164 人	52 団体	952 人	83 団体	1,143 人
グリーンパーク		71 団体	1,425 人	66 団体	888 人	55 団体	739 人
地場産品試 作センター	農産加工室	160 団体	752 人	155 団体	744 人	173 団体	826 人
	畜産加工室	163 団体	1,151 人	196 団体	1,365 人	204 団体	1,347 人
農村体験実習館（ロッジ）		322 団体	1,809 人	257 団体	1,340 人	250 団体	1,371 人
市民農園		32 団体	—	39 団体	—	26 団体	—

(7) 使用時間 午前9時～午後9時（宿泊及びグリーンパークの利用の場合を除く。）

(8) 休 日 12月30日から翌年の1月4日まで

2 旭川市西神楽農業構造改善センター

(1) 所 在 地 旭川市西神楽南2条3丁目249番地の26

(2) 目 的

農村地域における生産及び社会活動を支援し、並びに農村と都市との交流の促進を図り、もって本市の農業の振興に資することを目的とする。

(3) 沿 革 着 工 平成元 . 6 . 30
 しゅん工 平成2 . 8 . 7
 開 館 平成2 . 10 . 10

(4) 概 要

ア 敷地面積 3,791㎡
 イ 延床面積 1,352.97㎡
 ウ 構 造 鉄筋コンクリート一部鉄骨造平屋建
 エ 施設内容 ホール(417㎡), 講堂(151㎡), 図書室(61㎡), 和室(44㎡), 研修

室（５６㎡）、調理実習室（９８㎡）、事務室（３９㎡）、ロビー（１４１㎡）、その他

（５）建設費 ３８６，７４３千円
 ・ 財源内訳 道補助金 ９０，３８６千円
 市 債 １７３，６００千円
 一般財源 １２２，７５７千円

（６）利用状況

区 分	年度	１ ７		１ ８		１ ９	
	項目	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)
ホ ー ル		552	11,111	475	9,191	488	9,290
研 修 室（和）		337	3,098	257	2,674	192	2,086
研 修 室（洋）		425	4,681	345	4,098	404	4,111
講 堂		590	13,529	461	11,012	539	13,739
調理実習（加工）室		378	1,702	371	1,943	378	1,935
図 書 室		228	4,657	229	4,735	230	5,698
計		2,510	38,778	2,138	33,653	2,231	36,859

３ 旭川市東旭川農村環境改善センター

（１）所在地 旭川市東旭川町上兵村５４４番地

（２）目 的

農村地域における生産及び社会活動を支援し、並びに農村と都市との交流の促進を図り、もって本市の農業の振興に資することを目的とする。

（３）沿革 着 工 平成元． ６．３０
 しゅん工 平成２．１１．２５
 開 館 平成２．１１．３０

（４）概 要

ア 敷地面積 ２０，５４３㎡
 イ 延床面積 １，１５２㎡（専用９２７㎡，公民館共用部分２２５㎡）
 ウ 構 造 鉄筋コンクリート一部鉄骨造平屋建
 エ 施設内容 ホール（５４８㎡）、研修室（和）（８９㎡）、研修室（洋）（４９㎡）、調理実習室（加工）（８９㎡）、事務室（３４㎡）、その他

（５）建設費 ３８５，６３７千円
 ・ 財源内訳 道補助金 １５０，２８３千円
 一般財源 ２３５，３５４千円

(6) ふれあい兵村公園

ア 所在地 旭川市東旭川町上兵村（東旭川農村環境改善センター敷地内）
 イ 沿革 着 工 平成 3 . 9 . 9
 しゅん工 平成 3 . 1 1 . 1 5
 開 園 平成 4 . 6 . 2 1
 ウ 面積 6 , 0 2 1 m²
 エ 施設 多目的広場（ゲートボール場 3 面）, 見晴台, 遊水路, テーブル, ベンチ
 オ 建設費 3 1 , 0 0 0 千円
 ・ 財源内訳 道補助金 1 5 , 0 0 0 千円
 一般財源 1 6 , 0 0 0 千円

(7) 利用状況

区 分			年度	1 7		1 8		1 9	
			項目	回数(回)	人数 (人)	回数(回)	人数 (人)	回数(回)	人数 (人)
農 村 環 境 改 善 セ ン タ ー	研 修 室	和 室		261	5,081	249	6,072	229	5,115
		洋 室		234	3,665	279	4,637	320	5,498
	調 理 実 習 室			330	1,725	390	2,109	371	2,072
	ホ ー ル			729	19,894	676	23,834	607	17,212
	催 物 広 場			2	600	2	600	2	600
	計			1,556	30,965	1,596	37,252	1,529	30,497

4 旭川市旭正農業構造改善センター

(1) 所 在 地 旭川市東旭川町旭正

(2) 目 的

農村地域における生産及び社会活動を支援し、並びに農村と都市との交流促進を図り、もって本市の農業の振興に資することを目的とする。

(3) 沿 革 着 工 平成 5 . 9 . 1 7
 しゅん工 平成 6 . 7 . 2 9
 開 館 平成 6 . 8 . 2 5

(4) 概 要

ア 敷地面積 4 , 9 9 9 . 9 8 m²
 イ 延床面積 4 1 8 . 9 4 m²
 ウ 構 造 鉄筋コンクリート一部鉄骨造平屋建
 エ 施設内容 農産加工室 (9 7 . 1 m²), 畜産加工室 (6 0 m²), 研修室 (和) (7 0 . 8 m²), 事務室 (2 5 . 2 m²), その他

(5) 建 設 費 2 2 4 , 2 4 1 千円
 ・ 財源内訳 道補助金 8 9 , 0 0 0 千円
 一般財源 1 3 5 , 2 4 1 千円

(6) 利用状況

区 分	年度	1 7		1 8		1 9	
	項目	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)
研 修 室 (和)		114	1,031	74	626	89	792
農 産 加 工 室		501	2,065	519	1,992	609	2,633
畜 産 加 工 室		156	816	151	798	161	901
計		771	3,912	744	3,416	859	4,326

5 旭川市永山ふれあいセンター

(1) 所 在 地 旭川市永山町 1 4 丁目

(2) 目 的

農村地域における生産及び社会活動を支援し、並びに農村と都市との交流の促進を図り、もって本市の農業の振興に資することを目的とする。

(3) 沿 革 着 工 平成 3 . 8
 しゅん工 平成 4 . 6
 開 館 平成 4 . 6

(4) 概 要

ア 敷地面積 3 , 9 6 6 m²
 イ 延床面積 7 6 0 . 5 6 m²
 ウ 構 造 鉄筋コンクリート造平屋建
 エ 施設内容 ホール (2 1 9 m²), 農産加工室 (1 0 2 m²), 研修室 (洋) (5 5 m²),
 研修室 (和) (5 9 m²), 事務室 (2 9 m²), その他

(5) 建 設 費 2 4 4 , 3 4 0 千円
 ・ 財源内訳 市 債 1 6 4 , 2 0 0 千円
 一般財源 8 0 , 1 4 0 千円

(6) 利用状況

区 分	年度	1 7		1 8		1 9	
	項目	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)
水 一 ル		549	7,435	477	5,902	674	7,944
研 修 室 (洋)		121	1,237	118	948	214	2,132
研 修 室 (和)		70	653	41	383	118	1,577
農 産 加 工 室		562	2,788	555	2,607	480	2,327
計		1,302	12,113	1,191	9,840	1,486	13,980

6 旭川市東鷹栖農村活性化センター(野^の土^ど花^か)

(1) 所 在 地 旭川市東鷹栖 1 0 線 1 6 号

(2) 目 的

農村地域における生産及び社会活動を支援し、並びに農村と都市との交流の促進を図り、もって本市の農業の振興に資することを目的とする。

(3) 沿 革

- ・ 平成 1 2 . 1 0 . 1 1 集会施設部分建設工事着工
- ・ 平成 1 3 . 3 . 2 6 集会施設部分建設工事しゅん工
- ・ 平成 1 3 . 4 . 2 7 部分供用開始
- ・ 平成 1 4 . 8 . 1 2 農産物処理加工施設部分建設工事着工
- ・ 平成 1 5 . 3 . 1 4 農産物処理加工施設部分建設工事しゅん工
- ・ 平成 1 5 . 6 . 1 開館

(4) 概 要

ア 敷地面積 1 1 , 0 6 8 m²
 イ 延床面積 1 , 3 4 6 m²
 ウ 構 造 鉄筋コンクリート造(一部木造又は鉄骨造)平屋建
 エ 施設内容 研修室(和)(5 8 m²), 研修室(洋)(6 6 m²), ホール(4 9 3 m²),
 食品加工室(1 0 6 m²), 農産加工室(6 0 m²), その他

(5) 建 設 費 3 0 5 , 0 2 5 千円

- ・ 財源内訳 道補助金 1 3 6 , 0 2 1 千円
 市 債 1 0 0 , 3 0 0 千円
 諸収入 5 0 , 7 0 0 千円
 一般財源 1 8 , 0 0 4 千円

(6) 利用状況

区 分	年度	1 7		1 8		1 9	
	項目	回数(回)	人数 (人)	回数(回)	人数 (人)	回数(回)	人数 (人)
水 ー ル		426	8,546	303	4,839	326	6,618
研 修 室 (洋)		58	1,102	69	1,268	72	2,033
研 修 室 (和)		127	1,078	96	1,071	99	1,097
食 品 加 工 室		157	888	153	941	160	1,081
農 産 加 工 室		247	1,306	265	1,383	292	1,613
合 計		1,015	12,920	886	9,502	949	12,442

7 旭川市 2 1 世紀の森施設

(1) 所 在 地 旭川市東旭川町瑞穂

(2) 目 的

農村と都市との交流を促進し、並びに森林及び水辺空間における自然とのふれあいを通じて市民の心身の健康に寄与することを目的とする。

(3) 沿 革

年 度	施 設 区 分	事 業 内 容
S 6 1 ~ S 6 2	中鶴根山展望台 (北海道立旭川 2 1 世紀の森 , 自然教育学習の森ゾーン)	展望台
S 6 3 ~ H 2	ログハウス・タルハウス	ログハウス , タルハウス , 炊事棟 , 屋外トイレ , 駐車場
H 2 ~ H 4	ファミリーゾーンキャンプ場施設	キャンプ場 , 林間歩道 総合案内施設 , バンガロー 炊事棟 , バーベキューハウス 屋外トイレ , 休憩施設 , 丸太遊具施設 外灯 , 駐車場
H 6	2 1 世紀の森の湯	浴場
H 8 ~ H 1 1	ファミリーゾーン水辺広場	せせらぎ水路 , 人道橋 , 東屋 , 屋外トイレ , 駐車場
H 9 ~ H 1 7	せせらぎ交流広場	パークゴルフ場 , 多目的広場 , 屋外トイレ 東屋 , せせらぎ水路 , 駐車場
H 1 1 ~ H 1 7	ふれあい広場	キャンプ場 , 屋外トイレ , 炊事棟 イベント広場 , 円形ステージ , 東屋 展望台 , 展望広場 , 駐車場

(4) 概 要

ア 中鶴根山展望台(「北海道立旭川21世紀の森」自然教育学習の森ゾーン)

施 設 名	規 模 等	備 考
中鶴根山展望台	高さ 27 m	鉄骨造, 昭和61年11月完成

建設費 63,030千円

利用期間 5月1日～10月31日

イ ログハウス・タルハウス

施 設 名	規 模 等	備 考
ログハウス	298.38 m ²	木造2階建 1棟
タルハウス	4 m ²	樽風キャビン 8棟
炊事棟		1棟
屋外トイレ	27.54 m ²	木造平屋 1棟
駐車場		約50台分

建設費 64,570千円

利用期間 ログハウスは通年(12月30日から翌年の1月4日を除く)
その他の施設は5月1日～11月30日

ウ ファミリーゾーンキャンプ場施設

施 設 名	規 模 等	備 考
キャンプ場	17,000 m ²	キャンプ 96張
林間歩道	1,014 m	
総合案内施設	127.17 m ²	1棟
バンガロー	18.81 m ²	8棟
炊事棟		2棟
バーベキューハウス	28.80 m ²	2棟
屋外トイレ		2棟
休憩施設	10.24 m ²	1棟
丸太遊具施設		20ポイント×1式
外灯		26基
駐車場	5,100 m ²	230台分

建設費 400,282千円

利用期間 5月1日～11月30日(融雪及び降雪状況等により変更)

エ 21世紀の森の湯

施 設 名	規 模 等	備 考
21世紀の森の湯	64.8 m ²	鉄骨造平屋建, 脱衣所, 浴室, トイレ(各男女別), 玄関

建設費 22,912千円

利用期間 5月1日～11月30日

オ ファミリーゾーン水辺広場

施 設 名	規 模 等	備 考
湿生植物の池 せせらぎ水路 人道橋 東屋 屋外トイレ 駐車場	1,648 m ² 275 m	2 箇所 5 棟 1 棟 3 台分

建設費 637,684千円(道営事業)

利用期間 5月1日～11月30日

全体面積 0.8ha

カ セせらぎ交流広場

施 設 名	規 模 等	備 考
パークゴルフ場 多目的広場 屋外トイレ 東屋 せせらぎ水路 駐車場(パークゴルフ場近く) 駐車場(多目的広場近く)	14,400 m ² 7,000 m ² 400 m	2コース 18 ホール サッカーコート 1 面 2 棟 3 棟 45 台分 約50 台分

建設費 617,705千円(道:579,713千円,市:37,992千円)

利用期間 5月1日～11月30日(融雪及び降雪状況等により変更)

全体面積 8ha

キ ふれあい広場

施 設 名	規 模 等	備 考
キャンプ場 屋外トイレ 炊事棟 イベント広場 円形ステージ 東屋 展望台 展望広場 駐車場(屋外トイレ近く) 駐車場(キャンプサイト内) 駐車場(砂利)	10,000 m ² 12,600 m ² 11 m 1,617 m ²	キャンプ 47 張 1 棟 1 棟 3 棟 25 台分 47 台分 約85 台分

建設費 395,578千円(道:334,528千円,市:61,055千円)

利用期間 5月1日～11月30日(融雪及び降雪状況等により変更)

全体面積 4.8ha

(5) 利用状況

区分 \ 年度	1 7	1 8	1 9
ログハウス	5 6 6 人	9 6 5 人	1 , 0 4 4 人
タルハウス	5 8 6 人	6 5 7 人	6 7 4 人
ファミリーゾーン	3 , 7 1 3 人	3 , 7 8 3 人	3 , 4 3 8 人
2 1 世紀の森の湯	2 2 , 1 6 1 人	2 2 , 9 1 0 人	2 0 , 9 6 4 人
せせらぎ交流広場	未開設	9 , 7 2 3 人	1 2 , 2 2 5 人
ふれあい広場	未開設	6 6 2 人	1 , 4 5 0 人
日帰り・見学等 (施設全体)	7 , 8 1 2 人	1 0 , 5 1 7 人	7 , 5 9 8 人
合 計	3 4 , 8 3 8 人	4 9 , 2 1 7 人	4 7 , 3 9 3 人

8 嵐山レクリエーション施設

(1) 所 在 地 旭川市江丹別町嵐山

(2) 目 的

山村地域における農村と都市との交流を促進し、並びに市民の心身の健全な発達及び生涯にわたり楽しむことができるスポーツの振興を図ることを目的とする。

(3) 沿 革 着 工 平成 1 4 . 7 . 9
しゅん工 平成 1 8 . 1 . 3 1
開 設 平成 1 8 . 5 . 3 0

(4) 概 要

ア 総 面 積 約 1 6 h a

イ 施設概要

施設概要	施 設 内 容
パークゴルフ場	ひだまりエリア 5 コース 4 5 ホール (3 . 5 h a) そよかぜエリア 3 コース 2 7 ホール (1 . 5 h a) 〔合計 8 コース 7 2 ホール (面積 5 h a , 距離 3 , 3 6 3 m)〕
各種広場及び施設	デイキャンプ場 (2 , 8 0 0 m ² , バーベキュー広場含む) 芝生広場 (3 , 8 0 0 m ²) 冒険広場 (1 0 , 0 0 0 m ² , トリム遊具等) こもれび広場 (5 6 0 m ² , 森林散策路延長 5 8 0 m) 展望広場 (3 7 0 m ²) , 東屋 (6 棟) , 炊事棟 , 倉庫 (1 1 4 m ²)
センターハウス	受付 , ロビー , 食堂 , 売店 , 休憩所 , 会議室 , シャワー室 , トイレ
駐車場	第 1 駐車場 (センターハウス前) 9 4 台 + バス 2 台 第 2 駐車場 (炊事棟前) 7 0 台 〔合計 1 6 6 台 (うちバス 2 台)〕

屋外トイレ	4箇所（多用途便所併設）
その他施設	雨水処理施設，給排水設備，電気設備

ウ 使用期間 5月15日～10月31日（融雪及び降雪状況等により変更）

エ 使用時間 5月15日～ 8月31日 午前8時～午後7時

9月 1日～ 9月30日 午前8時～午後6時

10月 1日～10月31日 午前8時～午後5時

（5）建設費 1,634,474千円（市：1,337,016千円，道：297,458千円）

（6）利用状況 平成19年度 パークゴルフ場35,390人 デイキャンプ場287人
芝生広場182人 会議室627人 シャワー室8人

9 とみはら自然の森

（1）所在地 旭川市江丹別町富原（市有林内）

（2）目的

林業の振興や森林レクリエーション推進のため市有林の高度利用を図り，市民の自然・環境に対する意識の醸成を図ることを目的として開設した。

（3）沿革 着工 平成 9.10.31
しゅん工 平成12. 3. 1
開園 平成12. 7.24

（4）概要

ア 敷地面積 58.6ha

イ 建物 木造平家 3棟

ウ 施設内容 ふれあい館 管理棟（129.5㎡），こもれび館 休憩所（62.4㎡），
どんぐり館 作業所（68.0㎡），その他（林間広場，遊歩道）

エ 使用料 無料

オ 利用期間 5月12日～10月の最終日曜日（期間中無休）

カ 使用時間 午前9時～午後5時

（5）建設費 492,315千円

・ 財源内訳 道補助金 326,069千円
市 債 117,900千円
一般財源 48,346千円

（6）利用状況

年 度	17	18	19
入園者数（人）	3,130	3,335	2,584

10 農村公園

(1) 名称及び位置等

名 称	所在地	面積	主な公園施設
さくらおか公園	東旭川町東桜岡	4,000.54 m ²	休憩所（陶芸室を兼ねる） ゲートボール場（2面）
記念坂公園	東旭川町米原	1,762.96 m ²	遊歩道・小公園・遊具・池
永山担い手公園	永山町10丁目	625.00 m ²	四阿・園路・せせらぎ水路
共栄みどりの広場	神居町共栄	1,620.00 m ²	四阿・園路・駐車場
上雨紛水辺広場	神居町上雨紛	1,866.77 m ²	四阿・シェルター・歩道橋・せせらぎ水路・ 修景池
忠別ふれあい公園	東旭川町忠別	27,344.00 m ²	エントランス広場・バーゴラ・園路・芝生広場 (バーゴルフ場18ホール併設)・トイレ・駐車場

(2) 目 的

農村地域の生活環境の改善や農村の持つさまざまな魅力を生かした都市との共生・交流などを促進する場を提供するために設置した。

(3) 沿 革

農業農村整備事業により、平成3年から農業の振興、農村の定住条件の改善及び農村の持つ様々な魅力を生かした都市との共生・交流などを目的として農村公園を整備してきたが、平成18年度をもって一定の整備を終えたことから、平成19年度に農村公園条例を制定し、「公の施設」として広く市民の利用に供している。

X 農業委員会

昭和26年	7月20日	農業委員会等に関する法律の制定施行により、旭川市旭川、旭川市旭新の2委員会が発足する。
昭和30年	4月1日	神居、江丹別両村の合併により、旭川市旭川、旭川市旭新、旭川市神居、旭川市江丹別の4委員会となる。
昭和32年	7月20日	旭川市旭川、旭川市旭新を統合し、旭川市旭川農業委員会と、旭川市神居、旭川市江丹別を統合し、旭川市江神農業委員会の2委員会となる。
昭和36年	4月1日	永山町の合併により、旭川市旭川、旭川市江神、旭川市永山の3委員会となる。
昭和38年	7月20日	3委員会を統合し、旭川市旭川農業委員会となる。
昭和38年	8月15日	東旭川町の合併により、旭川市旭川、旭川市東旭川の2委員会となる。
昭和43年	3月1日	神楽町の合併により、旭川市旭川、旭川市東旭川、旭川市神楽の3委員会となる。
昭和44年	7月20日	3委員会を廃止し、旭川市農業委員会となる。
昭和46年	3月2日	東鷹栖町の合併により、旭川市、旭川市東鷹栖の2委員会となる。
昭和47年	7月3日	旭川市東鷹栖農業委員会を廃止し、その区域を旭川市農業委員会の区域に編入する。

1 農業委員会の活動

農業委員会は、農地制度の基本理念を踏まえ、効率的かつ安定的な農業経営を育成することを基調として、本市農業の指向する適切な対策を講ずるよう努力を続けている。

また、農家及び農業者の意見を代表する機関として、農業振興対策について市に対し建議を行っている。

なお、日常活動としては、農地法、その他関係法規に照らし、農地等の事務処理を行うとともに、農業者年金の窓口事務のほか、委員会独自の活動として農地移動適正化あっせん事業、農業後継者対策、農業青年会議所の活動支援等を行い、本市農業の健全な発展に寄与することに努めている。

(1) 委員会構成

平成20年4月1日現在

区 分	選挙による 委 員	推 せ ん に よ る 委 員					合 計
		農業協同 組合	農業共済 組合	土地 改良区	市議会	小 計	
委員数(人)	30	4	1	1	4	10	40

(2) 会議開催状況

平成19年度

区分	総 会	運営委員会	委員協議会	農地部会	農政部会	特定委員会	計
回数	2	2	1	12	7	4	28

(3) 農業委員会選挙人名簿登録人員

平成20年3月31日現在

選挙区 区分	1 区	2 区	3 区	4 区	5 区	6 区	計
世 帯	618	342	259	67	357	235	1,878
人 数	1,323	789	585	151	850	523	4,221

選挙区域 1区～東旭川・旧市内の一部 2区～神楽・旧市内の一部 3区～神居 4区～江丹別
5区～東鷹栖・旧市内の一部 6区～永山・旧市内の一部

資料：旭川市選挙管理委員会

2 農地業務

(1) 農地移動適正化あっせん事業（平成19年度）

地区 区分		旧市内	神 居	江丹別	永 山	東旭川	神 楽	東鷹栖	計
所 有 権	件 数	0	0	2	0	0	4	4	10
	面積(ha)	0.00	0.00	15.31	0.00	0.00	12.35	7.90	35.56

(2) 利用権設定等促進事業（平成19年度）

地区 区分		旧市内	神 居	江丹別	永 山	東旭川	神 楽	東鷹栖	計
所 有 権	件 数	0	0	2	0	3	6	4	15
	面積(ha)	0.00	0.00	15.31	0.00	16.59	19.28	7.90	59.08
賃 貸 権	件 数	2	26	24	44	229	98	56	479
	面積(ha)	1.58	53.67	61.21	82.36	492.04	311.44	131.84	1,134.14
使用 貸借権	件 数	0	0	1	0	1	1	0	3
	面積(ha)	0.00	0.00	9.50	0.00	3.27	0.17	0.00	12.94
計	件 数	2	26	27	44	233	105	60	497
	面積(ha)	1.58	53.67	86.02	82.36	511.90	330.89	139.74	1,206.16

(3) 農地転用の推移（平成19年度）

用途 区分	住 宅	道 路	工 場	そ の 他	計
件 数	53	0	17	15	85
比率 (%)	62.4	0.0	20.0	17.6	100.0
面 積 (ha)	11.29	0.00	5.17	8.09	24.55
比率 (%)	46.0	0.0	21.0	33.0	100.0

(4) 農地事務処理状況 (平成19年度)

条項・区分		地区	旧市内	神 居	江丹別	永 山	東旭川	神 楽	東鷹栖	計
第 3 条	件 数		1	5	11	7	13	8	3	48
	面積(ha)		0.35	14.21	43.95	29.45	23.41	65.35	13.55	190.27
第 4 条	件 数		4	5	1	2	5	1	0	18
	面積(ha)		0.39	4.61	1.00	0.26	0.42	0.17	0.00	6.85
第 5 条	件 数		18	4	0	12	10	14	9	67
	面積(ha)		1.75	0.25	0.00	10.27	2.33	1.69	1.41	17.70
第 20 条	件 数		4	5	3	17	46	29	28	132
	面積(ha)		3.92	3.22	13.06	21.10	94.11	91.07	34.90	261.38
現 地 目	件 数		71	17	2	39	57	31	26	243
	面積(ha)		3.39	5.45	1.89	1.58	16.64	11.03	6.96	46.94

(5) 嘱託登記 (平成19年度)

件数・筆数		区分	所有権移転	名義人表示変更	地 目 変 更	計
件 数			1 1	4	5	2 0
筆 数			7 1	3 4	1 8	1 2 3

* 嘱託登記に関する手数料は一切徴収していない。

(6) 小作料標準額 (10a 当たり)

田	農 地 区 分	A	B	C	D
	小作料標準額 (円)	1 4, 5 0 0	1 2, 4 0 0	1 0, 5 0 0	9, 0 0 0
畑	農 地 区 分	上	中	下	
	小作料標準額 (円)	3, 8 0 0	3, 2 0 0	2, 4 0 0	

* 平成20年1月1日から適用

3 農業者年金業務

農業者の老後の生活の安定、福祉の向上に資するとともに、後継者移譲による経営の若返り及び第三者移譲による経営規模の拡大という社会保障と農業近代化の両面を目的として発足した。

昭和49年から年金支給の一つである死亡・脱退一時金の支給業務が開始され、また、昭和51年から経営移譲年金、昭和56年から農業者老齢年金の本格的な年金支給が開始されている。

また、農業者年金の加入者、受給者の連携を図り、農業者年金制度の拡充強化のための諸対策を推進することを目的として、旭川市農業者年金協議会が昭和61年3月に設立された。

なお、平成14年1月1日には、農業の持続的発展のための担い手の確保、育成及び経営資源の円滑な継承を目的とした農業者年金制度の一部改正が行われ、それに伴い、従来の「強制加入」から「任意加入」に変更された。

(1) 農業者年金加入状況(平成20年3月末現在・新制度)

単位：人

	あさひかわ	あさひかわ (神居)	あさひかわ (永山)	東旭川	あさひかわ (旭正)	東神楽 (西神楽)	たいせつ	計
加入者累計	2	13	28	30	33	49	56	211

(2) 農業者年金受給裁定者数(旧制度・平成19年度)

単位：人

農協 区分		あさひかわ	あさひかわ (神居)	あさひかわ (永山)	東旭川	あさひかわ (旭正)	東神楽 (西神楽)	たいせつ	計
旧制度	経営移譲年金	0	2	0	2	0	1	3	8
	農業者老齢年金	2	3	2	2	1	1	6	17
新制度	農業者老齢年金	0	0	3	0	0	1	1	5

(3) 死亡一時金等支給実績(平成19年度・旧制度)

農協 区分		死 亡 一 時 金		脱 退 一 時 金	
		件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
あ さ ひ か わ		0	0	0	0
あさひかわ(神居)		1	40	0	0
あさひかわ(永山)		0	0	0	0
東 旭 川		0	0	0	0
あさひかわ(旭正)		0	0	0	0
東神楽(西神楽)		0	0	0	0
た い せ つ		0	0	0	0
計		1	40	0	0

4 農業後継者対策

市、農業改良普センター及び各農業協同組合と連携して、後継者の育成、確保対策等を推進している。

(1) 事業内容

- ア 新規就農希望者への対応
- イ 農業青年会議所の活動支援
- ウ 農業青年配偶者対策の推進

(2) 関係業務

- ア 農地等相続税・贈与税（生前一括贈与）納税猶予に関する証明等
- イ 実績（平成19年度）

新規の納税猶予（戸）	0
3年ごとの継続届出（戸）	10

5 農業情報の提供活動（平成19年度）

(1) 農業委員会だよりの発行

- ア 事業内容 市内全農家に配布し、農業諸情報の提供に努めている。
- イ 発行時期 9月、3月
- ウ 発行部数 各4,000部

6 証明関係取扱状況（平成19年度）

(1) 有料

区分	現地目	耕作	受益地	受理	その他	計
件数	243	565	0	0	0	808
金額（円）	293,100	169,500	0	0	0	462,600

- *1 証明書の交付（3号を除く）1件につき 300円
- *2 文書の謄本・抄本の交付 1件につき 300円
- *3 現地目証明書の交付 1件1筆につき 1,000円
- 現地目証明書の交付 1筆加えるごと 300円

(2) 免除

区分	受益地	耕作	生前贈与	不動産取得税	その他	計
件数	2	0	11	0	0	13

(3) 無料

区分	耕作	買受適格	その他	計
件数	3	3	0	6

7 農業農村振興施策に関する建議

農業従事者の高齢化や後継者の減少、農畜産物の価格低迷による収益性の低下、農村地域における過疎化の進行など、本市農業を巡る情勢は一段と厳しさを増しているところであるが、農業委員会は、厳しい農業情勢に対応しながら旭川農業を発展させ、地域の農業・農村の振興に資する各種政策の実現を目指し、平成19年11月30日市長に対し次のとおり建議を行った。

(1) 平成20年度旭川市農業農村振興施策に関する建議

ア 未来を見据えた担い手の育成

(ア) 後継者に対する支援の充実

将来にわたり地域農業を支え、守り要となる中核農業者を確保・育成するため、特に既存農家を中心とする後継者に対し、重点的かつ充実した支援を行うこと。

また、新たな担い手となる就農希望者が、安心できる研修体制やその方法の効果的な対策に取り組むこと。

(イ) 高品質農畜産物による安定経営の実現

担い手を確保するためには、安定した生産収益の維持が不可欠であることから、高付加価値型の農畜産物の生産を目指し、クリーン・エコ農法による旭川ブランドの確立を図り、収益の高い多様な経営展開の実現に向けた取り組みを推進すること。

(ウ) 担い手への農地集積と圃場整備の促進

経営の安定化に向けた規模拡大による作業効率の向上や生産コストの削減を図るため、農地の面的集積及び圃場整備対策を一層促進していくこと。

(エ) フロンティアスピリット溢れる取り組みへの支援と情報提供

若い感性で新しい経営に取り組む担い手に対し、新技術や多様化する販売方法などの情報を提供し、その実現に向けた支援策を講じること。

イ 地域農業の保守

(ア) 多様な経営形態が存在し補完し合える関係の維持

農村社会の維持及び農村環境の保全には、地域住民と農業者が一丸となって取り組むことが不可欠であり、また個々の農家が、お互いの役割を再認識し、地域の特性を生かした多様な経営形態を維持する中で、共助・共生を目指す対策を講じること。

(イ) 離農者への対策と跡地への就農促進

高齢化に伴う経営者の離農が増加していくなか、担い手への経営継承を適切に推進し、遊休農地や耕作放棄地の発生防止・解消に努めること。

また、農業に関する優れた知識と技術を有する離農者が多数存在することから、地域における人材活用の方策を講じること。

(ウ) 耕作不利地への重点的対策と有効活用

中山間地域等の耕作不利地を維持していくことは、将来に向けた農村環境の保全等を図るうえでも重要であり、多大な費用と労力を要することから、重点的な支援や有効活用等を含めた抜本的な方策を講じること。

(エ) 食品加工試験研究に関する事業の推進

地場農畜産物の付加価値を高め、地域の農業を守ることを目的とし、農業者の意向を十分に反映した事業展開を推進すること。

ウ 都市と農村の共生

(ア) 直売所・作業体験施設等での交流活動の促進

都市住民に食と農への認識を深める機会を広く提供するために、地域の中核となるコミュニケーションスペースの設立やグリーンツーリズム事業の全市的な推進に努め、その連携による農業体験施設等の利用を通じて、都市と農村の交流を深め相互理解を促進すること。

(イ) 食育政策への対応

食の問題や農業・農村の役割と現状についての理解を深めるためには、給食を通じて身近な地場農畜産物を食材に活用するなど、具体的な取り組みを行うこと。

(ウ) 消費者への情報発信と消費者からの要望収集

地場農畜産物の消費拡大に向け、消費者へ積極的に情報発信するとともに、消費者ニーズを把握し、生産者へ還元する取り組みを推進すること。

(2) 国及び道に対する要望・要請

ア 直接農業所得政策の確立

イ 安定的な再生産に向けた米政策の維持・補償

ウ 負債整理資金制度の改善

エ 農業農村整備事業の農業者負担軽減の拡大

オ 認定農業者に対するメリットの拡充

カ 農業再生産にかかわる資金融資制度の創設

キ 中山間地域等直接支払制度の要件緩和

ク 農業者向けの情報提供システムの構築

※ 情報の内容整理及び実効的配信方法の確立（農業センター等の活用）

ケ 鳥獣の被害予防・駆除対策

コ 農業関係の税制改正

(ア) あっせん及び農地保有合理化促進事業による農地等の譲渡所得特別控除額の大幅引き上げ

あっせん 現 行 800万円を3,000万円に

合理化事業 現 行 1,500万円を3,000万円に

(イ) あっせん及び農地保有合理化促進事業による農地等の譲渡所得に関する長期譲渡所得税率の軽減

現行国税 15%を10%に

(ウ) 農地等の相続税・贈与税の納税特例制度を受けている農地等について、農業経営基盤強化促進法の規定に基づき、使用収益権の設定をした場合、当該農地等の納税猶予の継続を認める特例措置の創設

(エ) 農地生前一括贈与に関する租税特別措置法の改善として、公共用地に譲渡した場合、納税猶予額の全部又は一部の免除

(オ) 農地等を事業用資産として、農地取得資金融資を受け取得した場合の農業所得特別控除制度の新設

(カ) 経営継承時の経営安定のため、経営継承から一定期間、所得税や不動産取得税・固定資産税の軽減など優遇措置を講ずること

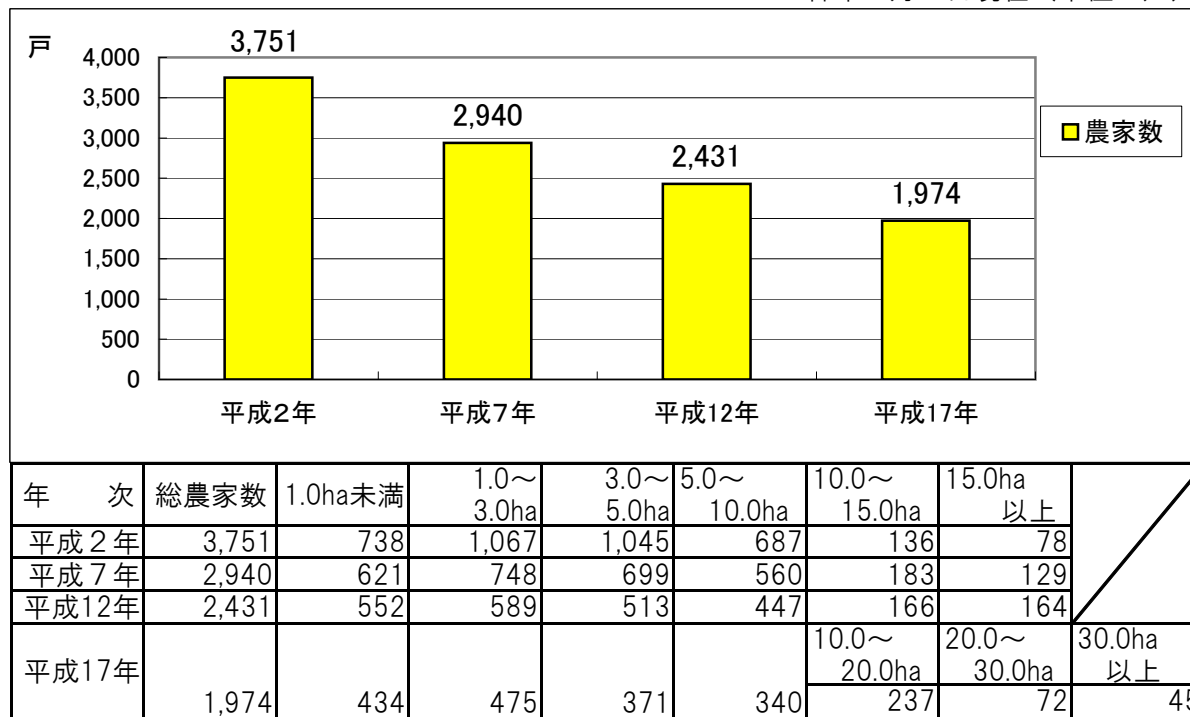
X I 資料統計編

1 基礎資料

(1) 農家数

ア 経営耕地面積規模別農家数の推移

各年2月1日現在（単位：戸）

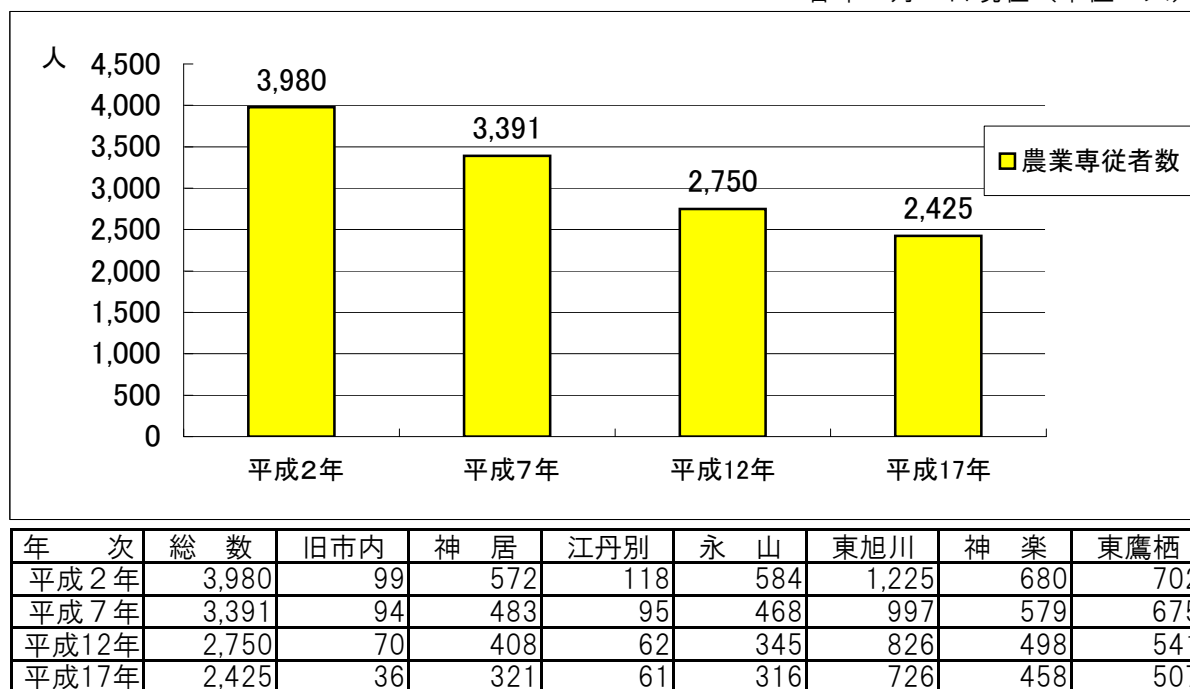


資料：世界農林業センサス

(2) 農業専従者数

ア 地区別農業専従者（150日以上）数

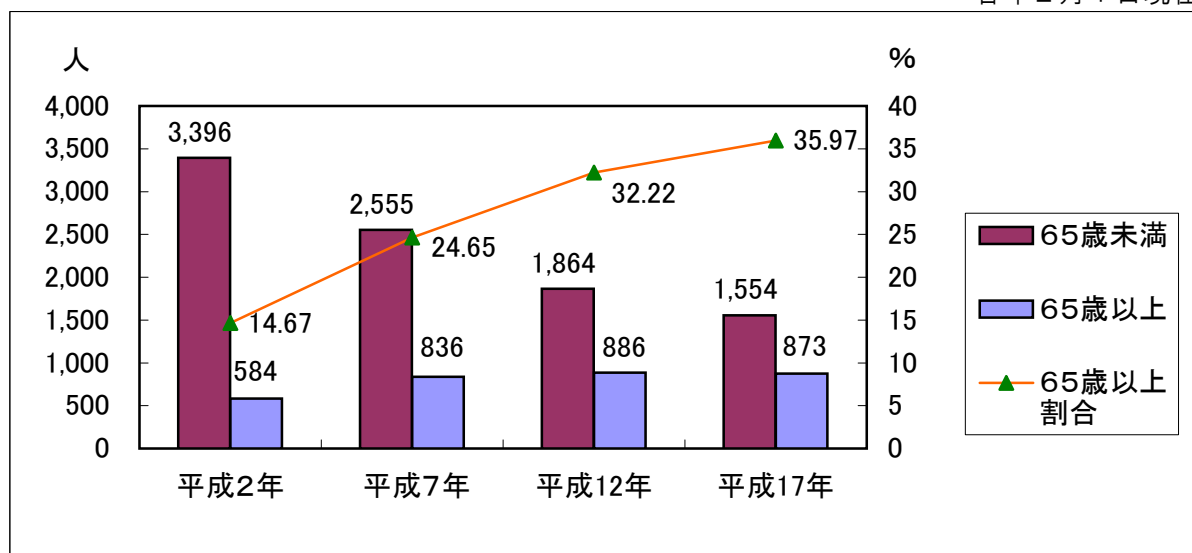
各年2月1日現在（単位：人）



資料：世界農林業センサス

イ 年齢別農業専従者数

各年2月1日現在



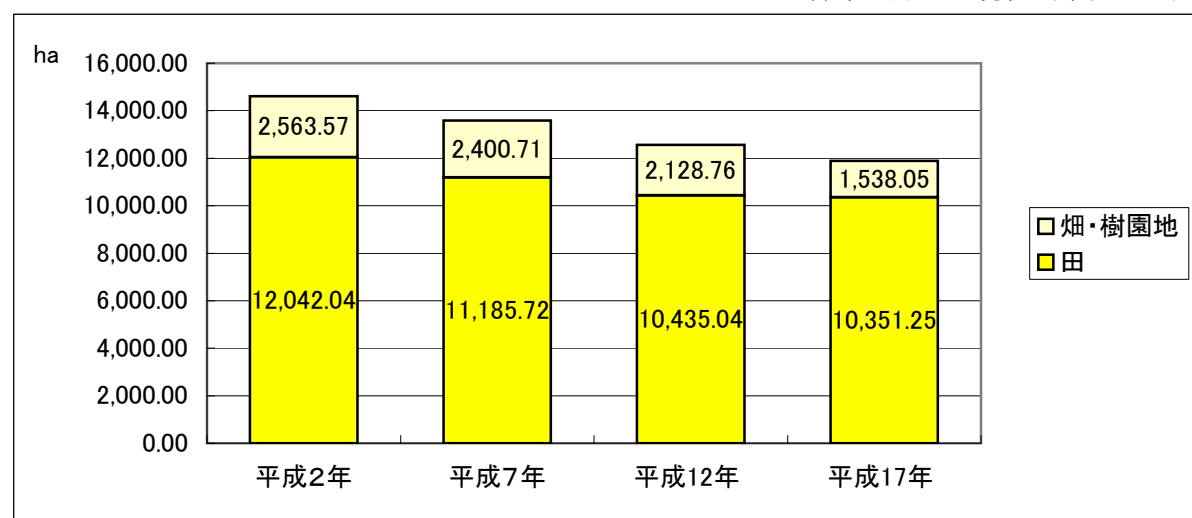
年 次	総 数	65歳未満（人）	65歳以上（人）	65歳以上割合（%）
平成2年	3,980	3,396	584	14.67
平成7年	3,391	2,555	836	24.65
平成12年	2,750	1,864	886	32.22
平成17年	2,427	1,554	873	35.97

資料：世界農林業センサス

（3）耕地面積

ア 経営耕地面積

各年2月1日現在（単位：ha）



年 次	総 面 積	田	畑 ・ 樹園地
平成2年	14,605.61	12,042.04	2,563.57
平成7年	13,586.43	11,185.72	2,400.71
平成12年	12,563.80	10,435.04	2,128.76
平成17年	11,889.30	10,351.25	1,538.05

※平成17年の田の面積は、本地面積である。

資料：世界農林業センサス

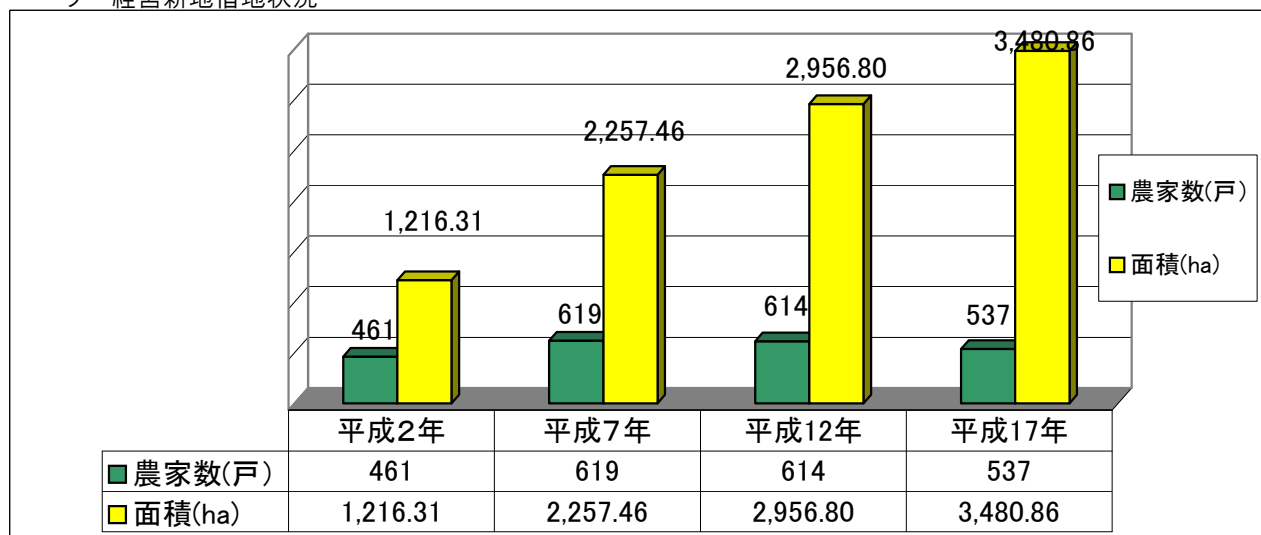
イ 1戸当たり経営面積の推移

年 次	平成7年	平成12年	平成17年
面積(ha)	4.62	5.17	6.79

※平成7年と平成12年は総農家の面積であり、平成17年度は、販売農家の面積である。

資料：世界農林業センサス

ウ 経営耕地借地状況



資料：世界農林業センサス

(4) 農業生産量

ア 農産物生産量

(単位：t)

年 度	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
水 稻	41,000	40,800	40,800	39,100	35,800	30,300	34,300	39,500	38,800	40,100
畑作物	麦 類	1,180	427	581	1,320	1,300	2,580	2,730	2,270	2,200
	豆 類	1,436	1,287	1,131	1,440	1,540	1,823	1,602	1,782	2,166
	ばれいしょ	(5,189)	(4,446)	(4,307)	(4,731)	(5,980)	(5,148)	(4,674)	(3,844)	(4,385)
	てん菜	9,380	7,770	8,640	9,700	9,940	10,583	11,100	10,400	10,900
	そ ば	550	521	531	466	502	471	349	496	818
	野 菜	19,451	17,297	15,077	15,386	16,006	13,687	12,561	10,765	11,073
	果 樹	856	834	799	754	834	881	399	754	709
	飼料作物	4,640	3,370	4,268	1,366	1,418	1,298	1,770	2,240	2,870
牧 草	91,900	86,400	79,692	94,598	87,754	51,026	94,600	98,600	98,300	52,694
計	170,393	158,706	151,519	164,130	155,094	112,649	159,411	166,807	167,836	123,498

※ ばれいしょは、野菜の内数として処理してある。

資料：北海道農政事務所旭川統計・情報センター、旭川市農政部

イ 畜産物生産量

年 度	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
子畜生産	乳 牛(頭)	806	817	803	774	740	680	641	637	658
	肉 牛(頭)	70	76	66	62	64	70	78	80	70
	豚(頭)	3,419	4,063	3,767	4,334	4,130	3,112	3,195	3,160	3,569
	馬(頭)	9	0	0	0	15	16	25	19	8
	初妊(ホル)(頭)	111	99	56	57	51	40	55	44	28
生 乳(t)	6,813	6,848.6	6,449.5	6,192.7	6,012	5,538	5,429	5,444	5,231	5,167
枝肉生産	乳 牛(t)	576.3	524.6	555.2	550.2	488	412	406.3	389.8	529.1
	肉 牛(t)	138.9	167.9	148.6	124.8	131.4	126.7	89.5	56.0	108.1
	豚(t)	2,585.2	2,729	2,827	2,811	2,796.7	2,625.9	2,495.6	2,403.9	2,375.0
	馬(頭)	106	93	53	53	78	43	34	19	7
	鶏(羽)	75,015	78,754	77,864	76,219	95,781	116,161	112,878	111,454	113,986
鶏 卵(t)	1,701.5	1,786.3	1,766.1	1,728.8	2,172.5	2,635.9	2,560.3	2,528.0	2,585.5	2,582.3

資料：旭川市農政部

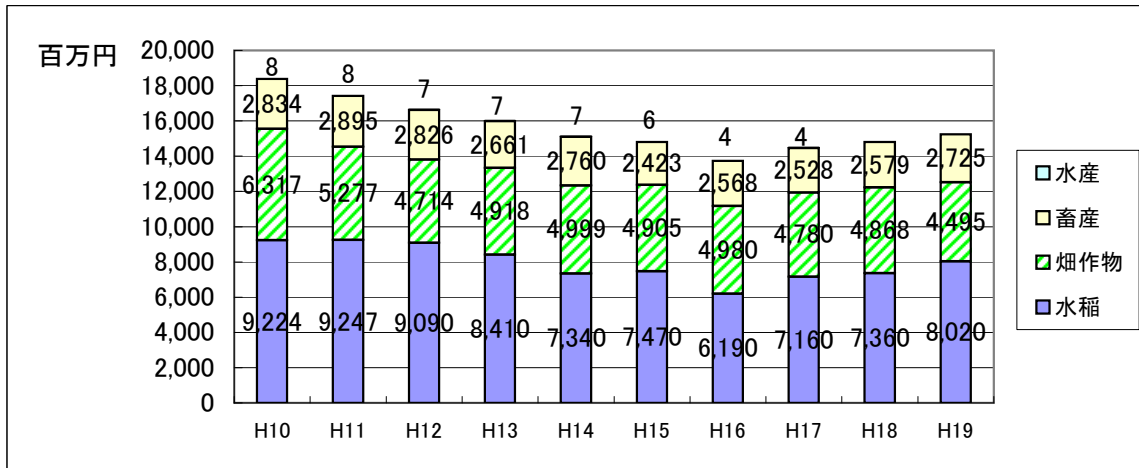
ウ 水産物飼養面積

(単位：ha)

年 度	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
鯉	0.9	0.9	0.9	0.9	1	1	1	1	0	0

資料：旭川市農政部

(5) 農業生産額



資料：北海道農政事務所旭川統計・情報センター，旭川市農政部

ア 農業生産額の推移

19年度は推定値（単位：千円）

年度	農 産	畜 産	水 産	計
10	15,540,918	2,833,503	8,454	18,382,875
11	14,524,210	2,895,034	7,860	17,427,104
12	13,804,279	2,826,277	6,860	16,637,416
13	13,327,909	2,661,845	6,730	15,996,484
14	12,339,379	2,759,830	7,154	15,106,363
15	12,374,952	2,423,365	5,712	14,804,029
16	11,169,873	2,567,730	4,286	13,741,889
17	11,939,741	2,527,879	4,470	14,472,090
18	12,228,001	2,578,694	0	14,806,695
19	12,514,857	2,725,123	0	15,239,980

資料：北海道農政事務所旭川統計・情報センター，旭川市農政部

イ 農産物生産額

19年度は推定値（単位：百万円）

年 度	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
水 稻	9,224	9,247	9,090	8,410	7,340	7,470	6,190	7,160	7,360	8,020
畑作物	麦 類	197	71	98	220	214	416	436	360	343
	豆 類	426	367	320	375	385	440	443	490	544
	ばれいしょ	(253)	(191)	(168)	(141)	(185)	(210)	(166)	(164)	(178)
	て ん 菜	160	131	145	165	168	178	186	173	191
	そ ば	159	145	154	139	149	149	119	169	206
	野 菜	4,120	3,409	2,840	2,812	2,869	2,725	2,639	2,259	2,341
	果 樹	177	175	162	130	194	277	123	241	154
	花 き	397	352	306	304	301	296	256	272	269
	飼料作物	56	41	51	16	17	16	21	27	34
	牧 草	625	586	638	757	702	408	757	789	786
畑作物計	6,317	5,277	4,714	4,918	4,999	4,905	4,980	4,780	4,868	4,495
農産計	15,541	14,524	13,804	13,328	12,339	12,375	11,170	11,940	12,228	12,515

※ ばれいしょは，野菜の内数として処理してある。

資料：北海道農政事務所旭川統計・情報センター，旭川市農政部

ウ 畜産物生産額

(単位：百万円)

年 度		H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
子畜生産	乳 牛	62	59	81	91	82	77	76	76	66	72
	肉 牛	10	10	17	13	12	26	22	33	28	37
	豚	57	67	58	76	79	47	58	53	66	68
	馬	1	0	0	0	1	1	14	12	5	2
	初妊(ホル)	36	33	20	25	19	17	23	22	11	22
生 乳		500	502	465	447	438	326	320	320	303	299
枝肉生産	乳 牛	460	371	437	294	262	278	338	322	441	458
	肉 牛	234	306	218	163	180	203	154	99	137	187
	豚	1, 121	1, 140	1, 163	1, 233	1, 274	1, 024	1, 096	1, 068	1, 051	1, 130
	馬	62	53	28	26	32	21	16	13	5	7
	鶏	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鶏 卵		291	354	339	294	381	403	451	510	466	443
計		2, 834	2, 895	2, 826	2, 662	2, 760	2, 423	2, 568	2, 528	2, 579	2, 725

資料：旭川市農政部

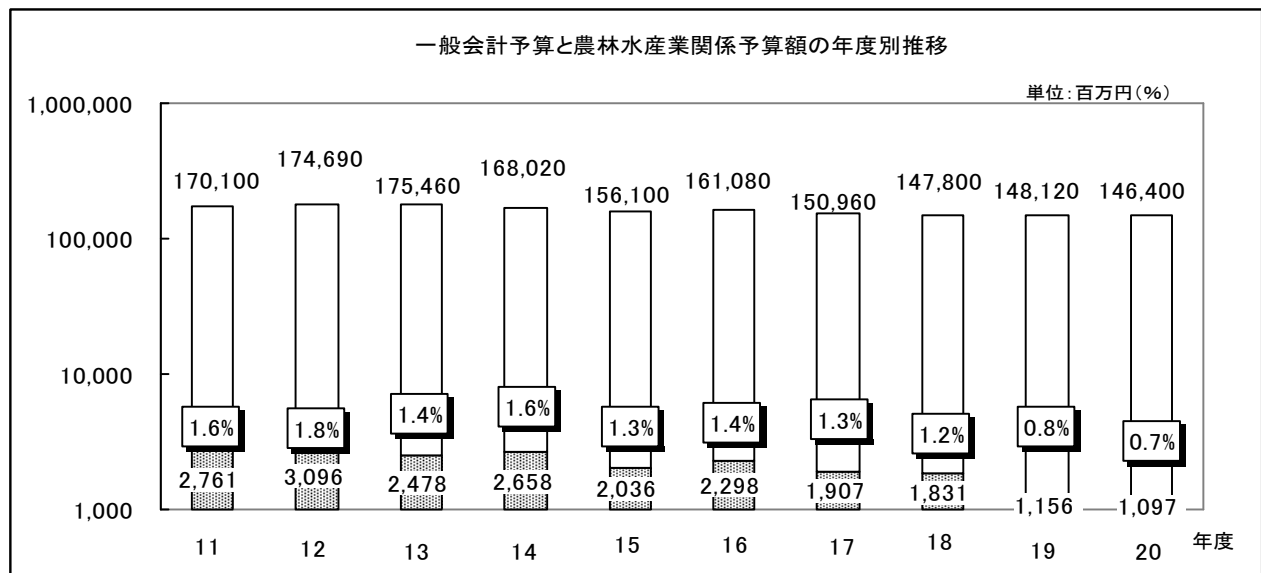
エ 水産物生産額

(単位：百万円)

年 度	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
鯉	8	8	7	7	7	6	4	4	0	0

資料：旭川市農政部

(6) 農林水産業関係予算額（市有林を含む）



2 農政資料

(1) 農業農村振興条例による指導援助

ア 機械施設等導入 (条例第4条適用)

年度	対象種別	組織数	参加農家数	事業費(円)	助成額(円)
H10	水 稲	6	39	49,539,800	11,563,000
	畑 作	4	64	56,964,600	12,000,000
	畜 産	1	5	5,365,500	1,609,000
	複 合	1	3	9,450,000	2,835,000
	計	12	111	121,319,900	28,007,000
H11	水 稲	5	16	32,757,385	9,354,000
	畑 作	4	28	41,296,500	8,252,000
	畜 産	0	0	0	0
	複 合	2	10	12,159,000	3,646,000
	計	11	54	86,212,885	21,252,000
H12	水 稲	6	46	36,535,624	10,713,000
	畑 作	4	JA西神楽と14	24,130,000	7,055,000
	畜 産	0	0	0	0
	複 合	1	2	4,567,500	1,370,000
	園 芸	3	JA旭正と46	37,802,652	8,976,000
	計	14	2農協と108	103,035,776	28,114,000
H13	水 稲	4	20	17,003,850	4,921,000
	畑 作	8	60	55,856,987	11,723,000
	畜 産	0	0	0	0
	複 合	2	13	10,825,500	3,247,000
	園 芸	0	0	0	0
	計	14	93	83,686,337	19,891,000
H14	水 稲	2	12	5,302,500	1,060,000
	畑 作	10	97	66,125,948	11,693,000
	複 合	2	8	15,918,000	3,183,000
	計	14	117	87,346,448	15,936,000
H15	水 稲	2	25	7,162,050	1,432,000
	畑 作	3	43	2,148,300	428,000
	複 合	0	0	0	0
	計	5	68	9,310,350	1,860,000
H16	水 稲	1	22	1,512,000	756,000
	複 合	1	16	3,150,000	1,575,000
	計	2	38	4,662,000	2,331,000
H17	畑 作	1	30	13,996,500	6,998,000
	計	1	30	13,996,500	6,998,000
H18	畑 作	1	223	7,980,000	3,990,000
	計	1	223	7,980,000	3,990,000
H19	畑 作	1	33	5,565,000	1,669,000
	計	1	33	5,565,000	1,669,000

資料：旭川市農政部

イ 市場開拓等事業（条例第5条適用）

年 度	対 象 種 別	組 織 数	参加農家数	事 業 費（円）	助 成 額（円）
H5	畜 産	5	9	7,177,702	2,025,000
H6	畜 産	4	8	6,832,600	2,019,000
H7	畜 産	2	5	6,714,570	1,985,000
	農 産	5	—	14,934,000	4,276,000
H8	畜 産	2	6	6,792,026	2,035,000
	農 産	3	—	11,708,500	3,511,000
H9	畜 産	2	4	4,846,800	1,454,000
	農 産	3	—	11,955,960	3,583,000
H10	農 産	2	—	7,065,872	2,075,000
H11	農 産	1	—	23,546,124	7,000,000
H12	農 産	1	—	2,180,000	436,000
H13	農 産	1	—	6,255,900	1,800,000

ウ 野菜・花き生産拡大事業（条例第6条適用）

年 度	対 象 種 別	組 織 数	参加農家数	事 業 費（千円）	助 成 額（千円）
H10	野菜・花き	2農協16組	415	85,164	25,368
H11	野菜・花き	1農協9組織	1,032	60,458	17,798
H12	野菜・花き	5農協8組織	952	99,147	25,223
H13	野菜・花き	3農協11組	887	78,197	23,173
H14	野菜・花き	2農協8組織	960	47,500	9,346
H15	野菜・花き	4組織	896	17,532	3,459
H16	野菜・花き	1農協6組織	770	11,401	2,256
H17	野菜・花き	4組織	740	8,042	1,583
H18	野菜・花き	3組織	700	4,098	818
H19	野菜・花き	2組織	680	5,055	705

資料：旭川市農政部

エ 農業経営基盤強化資金の利用状況（貸付額）

年 度	貸付額（千円）
H8	326,420
H9	159,820
H10	159,380
H11	36,770
H12	56,350
H13	73,200
H14	74,780
H15	46,701
H16	30,000
H17	0
H18	18,480
H19	286,820
計	1,268,721

資料：旭川市農政部

オ 農業経営改善資金の利用状況

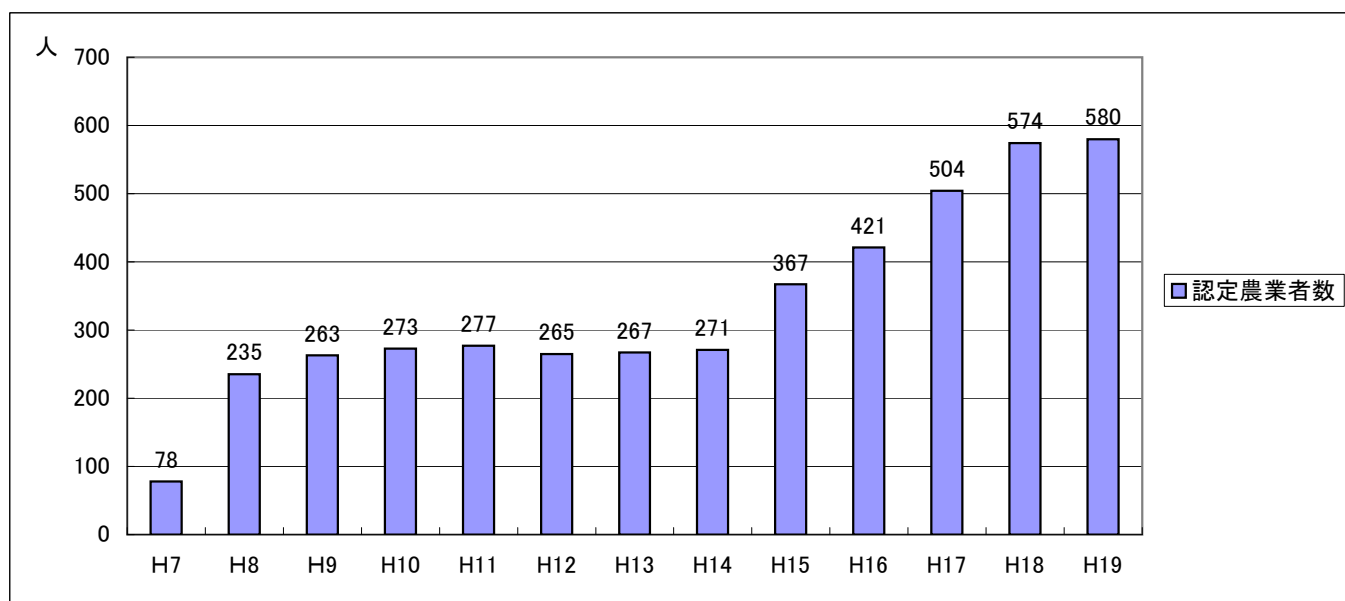
(単位：千円)

年度 資金名	H10までの実績	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	計
農地等取得資金	1,370,933	23,070	57,561	70,554	48,620	57,791	41,060	21,048	42,800	25,228	1,758,665
家畜購入又は家畜育成資金	1,354,484	34,820	9,000	7,340	6,000	16,500	11,200	6,000	3,000	0	1,448,344
施設資金	1,646,183	45,630	60,488	48,482	38,820	53,417	82,988	44,920	36,500	36,985	2,094,413
土地改良資金	536,254	3,220	3,654	5,930	4,500	7,290	8,500	20,460	4,930	2,650	597,388
農機具資金	7,232,328	241,950	256,204	278,270	328,895	262,908	286,091	326,205	237,236	367,500	9,817,587
生産組織化促進資金	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,000
特産物育成資金	33,958	1,390	0	0	0	0	0	0	0	0	35,348
林業経営資金	63,530	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63,530
生活環境整備資金	11,370	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,370
農産加工推進資金	0	0	0	0	0	3,000	0	0	0	0	3,000
経営維持資金	73,220	0	53,800	10,000	51,220	22,132	12,816	59,660	3,740	4,100	290,688
中核農家育成資金	1,206,919	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,206,919
計	13,534,179	350,080	440,707	420,576	478,055	423,038	442,655	478,293	328,206	436,463	17,332,252

資料：旭川市農政部

カ 農業経営改善計画の認定状況（認定農業者数）

各年度末数（単位：人）



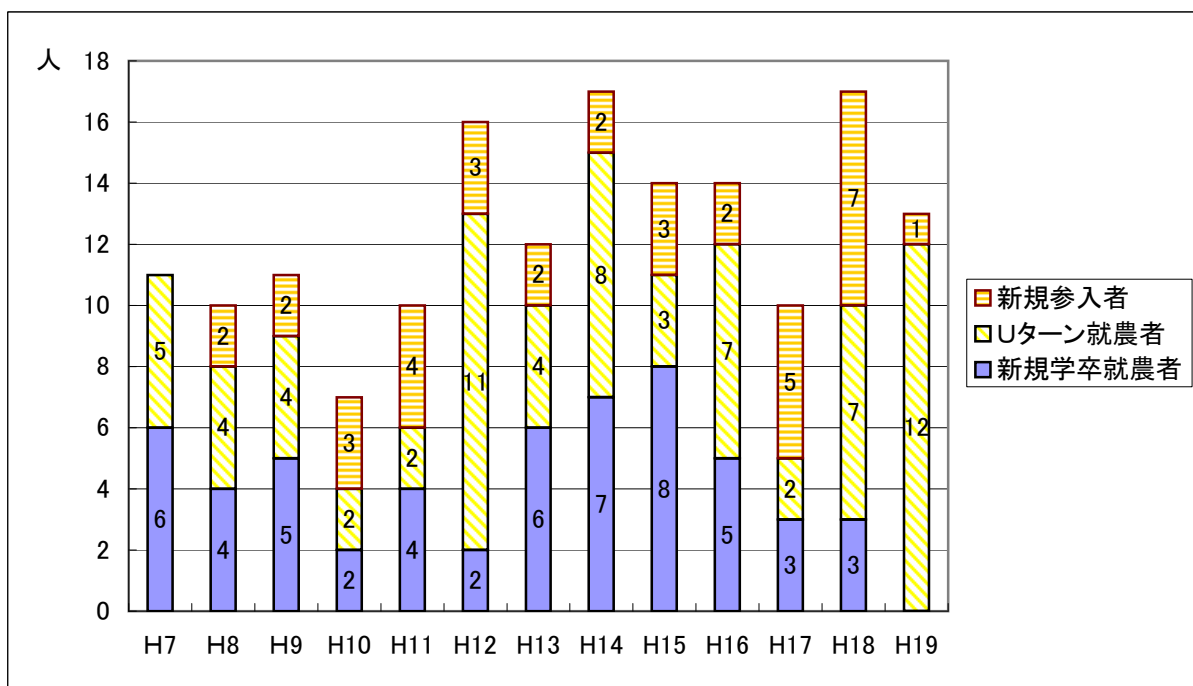
年度	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
経営体数	78	235	263	273	277	265	267	271	367	421	504	574	580

資料：旭川市農政部

※農業経営基盤強化促進法第12条に基づき、効率的・安定的な農業経営をめざして農業者自らが作成した農業経営改善計画を旭川市が認定した者

キ 新規就農者数の推移

(単位：人)



資料：旭川市農政部

年度		H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
農業後継者	新規学卒就農者	6	4	5	2	4	2	6	7	8	5	3	3	0
	Uターン就農者	5	4	4	2	2	11	4	8	3	7	2	7	12
新規参入者		0	2	2	3	4	3	2	2	3	2	5	7	1
計		11	10	11	7	10	16	12	17	14	14	10	17	13

※新規学卒就農者：農家子弟で、高校、大学等の教育機関を卒業し直接就農した者

Uターン就農者：農家子弟で、農外に就農（市内外）した者が、後に就農した者

新規参入者：農外から新たに就農した者

3 農産資料

(1) 農産物作付面積

ア 主要作物別作付面積・生産量・生産額の推移（平成8～13年）

（単位：作付面積 ha，生産量 t，生産額千円）

作物	平成8年			平成9年			平成10年		
	作付面積	生産量	生産額	作付面積	生産量	生産額	作付面積	生産量	生産額
水 稲	7,450	44,241	11,520,000	7,440	44,500	10,310,000	6,850	41,000	9,220,000
小 麦	345	912	153,490	383	964	161,277	395	1,180	196,824
大 豆	87	115	27,555	131	300	71,100	289	671	158,356
小 豆	269	499	205,987	300	486	216,659	349	754	264,277
ばれいしょ	118	3,548	177,754	138	4,947	134,420	140	5,189	253,095
て ん 菜	114	7,301	126,380	143	7,090	122,657	148	9,380	160,398
そ ば	454	515	165,212	475	485	156,558	490	550	158,840
ね ぎ 類	51	1,447	493,641	44	1,257	458,736	42	1,102	510,323
ほうれんそう	70	662	336,310	57	629	347,746	69	640	348,491
しゅんぎく	17	354	250,726	18	378	265,888	29	425	323,554
メ ロ ン	46	888	374,136	40	959	315,995	42	881	286,959
中国葉菜類	28	661	263,067	27	695	271,788	27	731	301,860
ピーマン	11	874	345,037	12	839	279,220	9	854	246,009
パセリー	5	143	118,629	5	138	146,809	5	161	210,191
レタス類	23	692	149,684	21	647	114,573	23	705	181,229
トマト	6	510	140,208	5	457	124,457	5	552	129,230
キャベツ	75	2,535	191,501	48	1,855	149,213	66	2,408	128,280
飼料作物	—	3,949	47,782	—	5,610	67,881	—	4,640	56,144
牧 草	2,930	73,516	499,906	2,420	91,100	619,477	2,250	91,900	624,828
作物	平成11年			平成12年			平成13年		
	作付面積	生産量	生産額	作付面積	生産量	生産額	作付面積	生産量	生産額
水 稲	6,820	40,800	9,250,000	6,900	40,800	9,090,000	6,430	39,100	8,410,000
小 麦	410	427	70,925	514	581	97,550	801	1,320	220,176
大 豆	292	669	157,014	365	683	170,409	575	1,040	246,272
小 豆	351	607	206,987	265	440	146,960	241	384	128,256
ばれいしょ	137	4,446	190,636	133	4,307	168,255	142	4,731	140,957
て ん 菜	150	7,770	131,313	160	8,640	145,152	161	9,700	164,900
そ ば	487	521	145,151	477	531	154,415	580	466	138,775
ね ぎ 類	39	1,081	473,683	34	1,020	384,747	33	1,005	419,839
ほうれんそう	70	496	257,834	66	448	219,193	58	444	201,881
しゅんぎく	20	389	272,460	21	364	229,882	20	384	234,085
メ ロ ン	28	805	255,430	29	715	219,241	30	197	197,034
中国葉菜類	26	673	258,676	24	618	225,012	19	624	223,322
ピーマン	10	651	207,041	8	563	151,909	6	465	128,782
パセリー	5	138	146,674	5	150	112,867	5	166	136,514
レタス類	20	622	129,147	18	672	138,528	20	683	120,117
トマト	5	454	100,227	5	521	111,425	5	543	116,235
キャベツ	55	2,095	159,477	29	942	60,506	20	809	60,390
飼料作物	—	3,370	40,777	76	4,268	51,216	24	1,366	16,392
牧 草	2,240	86,400	585,792	2,748	79,692	637,536	2,748	94,598	756,784

イ 主要作物別作付面積・生産量・生産額の推移（平成１４～１９年）

（単位：作付面積 ha，生産量 t，生産額千円）

作物	平成１４年			平成１５年			平成１６年		
	作付面積	生産量	生産額	作付面積	生産量	生産額	作付面積	生産量	生産額
水 稲	6,380	35,800	7,340,000	6,210	30,300	7,470,000	6,470	34,300	6,190,000
小 麦	932	1,300	213,850	938	2,580	415,638	1,010	2,730	436,527
大 豆	622	1,150	258,865	682	1,340	280,194	531	1,100	277,090
小 豆	204	390	126,321	214	483	159,873	225	502	166,162
ばれいしょ	165	5,980	184,794	143	5,148	209,660	143	4,674	165,652
て ん 菜	161	9,940	167,986	159	10,583	177,794	161	11,100	186,480
そ ば	628	502	149,496	664	471	149,307	830	349	118,555
ね ぎ 類	27	893	358,609	38	1,381	335,645	44	1,260	342,900
ほうれんそう	41	458	209,093	42	414	201,204	40	336	194,101
しゅんぎく	19	388	246,405	19	350	220,404	18	270	203,582
メ ロ ン	22	512	161,664	22	470	155,494	19	412	147,886
中国葉菜類	25	634	222,210	25	590	218,676	20	562	229,885
ピーマン	5	423	126,585	5	465	116,456	4	328	83,102
パセリー	4	163	149,236	4	153	146,280	4	143	165,598
レタス類	23	748	134,702	23	697	131,514	17	586	124,706
トマト	5	468	125,601	6	621	161,427	6	547	141,601
キャベツ	21	688	63,804	15	533	59,605	13	471	36,946
飼料作物	30	1,418	17,016	23	1,298	15,574	33	1,770	21,240
牧 草	3,026	87,754	702,032	1,760	51,026	408,211	2,430	94,600	756,800
作物	平成１７年			平成１８年			平成１９年		
	作付面積	生産量	生産額	作付面積	生産量	生産額	作付面積	生産量	生産額
水 稲	6,500	39,500	7,160,000	6,330	38,800	7,360,000	6,550	40,100	8,020,000
小 麦	857	2,270	360,022	845	2,200	342,760	805	2,700	405,810
大 豆	619	1,300	328,250	860	1,850	439,930	630	1,140	292,980
小 豆	200	482	161,663	151	316	103,553	139	242	75,189
ばれいしょ	139	3,844	164,213	140	4,385	165,736	170	4,394	177,818
て ん 菜	160	10,400	172,640	161	10,900	190,750	202	13,600	240,720
そ ば	730	496	168,987	912	818	206,136	880	563	141,144
ね ぎ 類	31	939	274,754	30	862	281,153	25	762	273,373
ほうれんそう	43	336	164,095	40	330	155,719	31	294	147,526
しゅんぎく	19	252	165,458	17	227	154,335	13	203	141,997
メ ロ ン	18	391	126,450	16	338	130,245	15	369	121,444
中国葉菜類	46	592	211,762	22	577	202,248	22	607	217,513
ピーマン	4	358	84,556	4	346	118,152	4	376	114,944
パセリー	5	159	125,958	4	149	107,216	3	149	146,007
レタス類	16	483	93,083	15	499	104,817	12	478	123,644
トマト	6	469	131,281	6	540	172,256	6	634	176,546
キャベツ	9	406	18,414	8	242	19,290	5	284	20,053
飼料作物	42	2,240	26,880	52	2,870	34,440	21	1,050	12,600
牧 草	2,620	98,600	788,800	2,550	98,300	786,400	1,996	52,694	421,552

※ 水稻のＨ１９年生産額は推計

資料：北海道農政事務所 旭川統計・情報センター，旭川市農政部

(2) 水 稻

ア 米の生産量

(単位：60 kg換算個)

年 次	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
生産量	683,333	680,000	680,000	651,667	596,667	505,000	571,667	658,333	646,667	668,333

資料：旭川市農政部

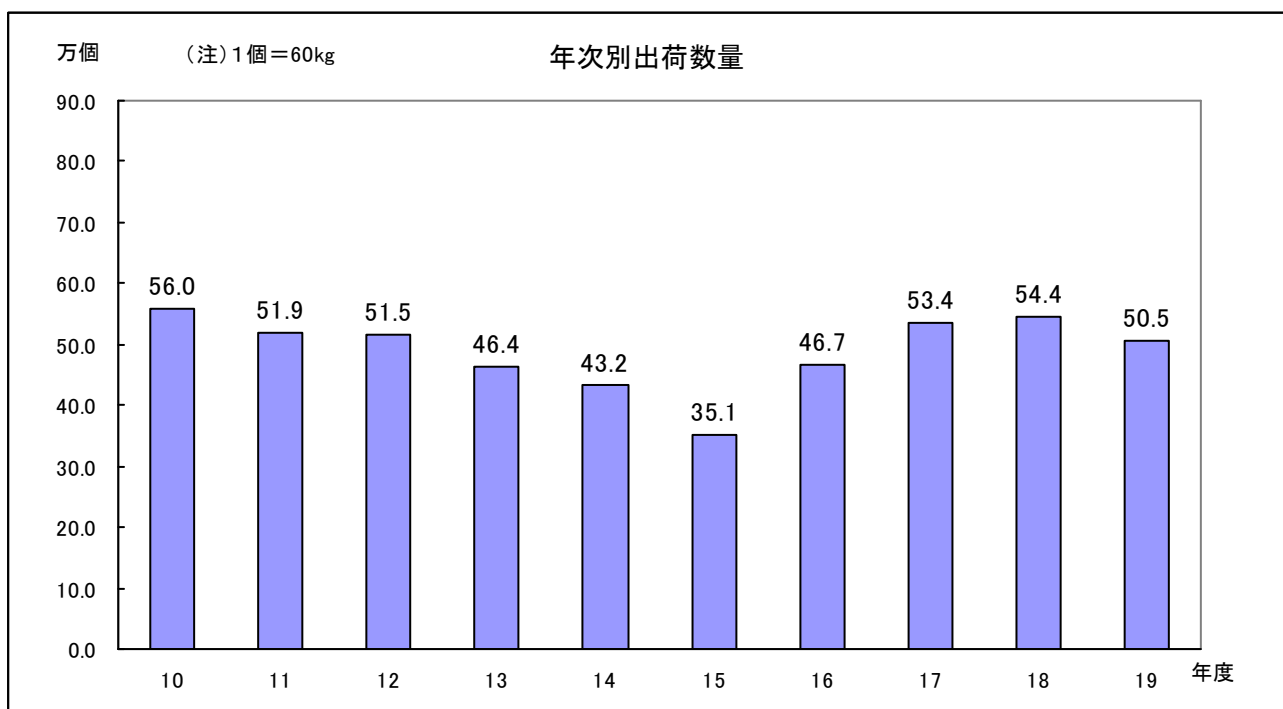
イ 10 a 当りの収量

(単位：kg)

年 次	旭 川 市		上 川 支 庁 管 内		北 海 道	
	平 年	当 年	平 年	当 年	平 年	当 年
10	570	599	529	552	509	536
11	578	598	535	565	516	534
12	586	592	549	564	526	540
13	595	608	549	563	526	526
14	596	561	554	456	528	482
15	596	487	553	424	528	385
16	590	531	552	520	528	518
17	576	608	549	587	528	573
18	578	613	550	596	530	558
19	580	612	552	571	532	520

資料：北海道農政事務所旭川統計・情報センター

ウ 年次別出荷数量



資料：旭川市農政部

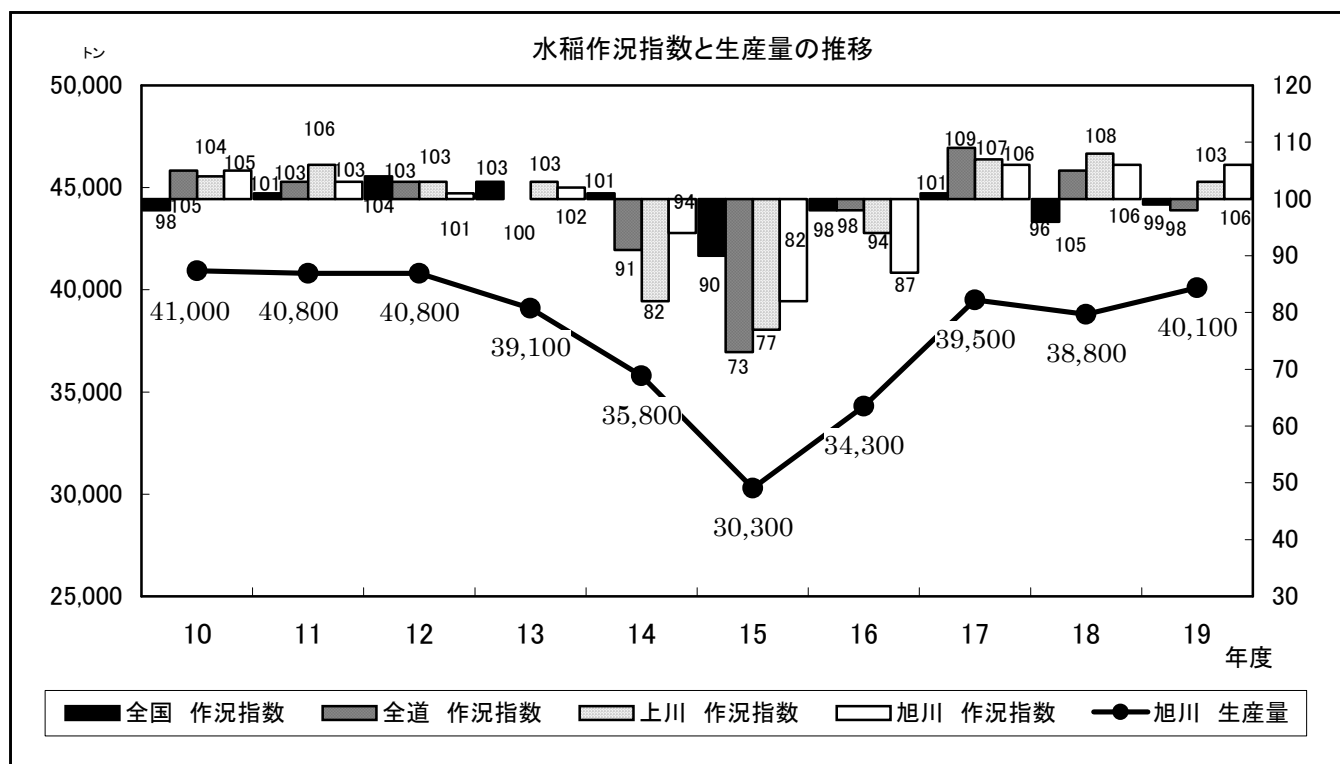
エ 米の作柄について

年 度	当年収量 (kg/10 a)		平年収量 (kg/10 a)		作 況 指 数		
	北海道	旭川市	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市
昭和 4 6	273	262	411	467	93	66	56
4 7	500	515	413	467	103	121	110
4 8	479	499	423	467	106	113	107
4 9	503	551	429	467	102	117	118
5 0	446	460	445	469	107	100	98
5 1	451	493	451	471	94	100	105
5 2	504	598	451	473	105	112	126
5 3	536	587	456	485	108	118	121
5 4	503	560	470	520	103	107	108
5 5	385	542	475	526	87	81	103
5 6	413	525	477	532	96	87	99
5 7	501	586	477	532	96	105	110
5 8	355	437	482	540	96	74	81
5 9	551	583	482	544	108	114	107
6 0	497	492	482	544	104	103	90
6 1	525	587	487	551	105	108	107
6 2	472	551	490	551	102	96	100
6 3	512	603	490	551	97	104	109
平成 元	526	598	490	551	101	107	109
2	540	604	494	557	103	109	108
3	500	577	502	564	95	100	102
4	445	518	502	564	101	89	92
5	203	358	502	565	74	40	63
6	541	591	503	565	109	108	105
7	522	584	503	565	102	104	103
8	512	595	506	565	105	101	105
9	520	598	508	569	102	102	105
1 0	536	599	509	570	98	105	105
1 1	534	598	516	578	101	103	103
1 2	540	592	526	586	104	103	101
1 3	526	608	526	595	103	100	102
1 4	482	561	528	596	101	91	94
1 5	385	487	528	596	90	73	82
1 6	518	531	528	590	98	98	87
1 7	573	608	528	576	101	109	106
1 8	558	613	530	578	96	105	106
1 9	520	612	532	580	99	98	106

※ 旭川市の平年収量は当年収量を 7 中 5 平均としたものであり、作況指数は旭川市で独自に算出したものである。

資料：北海道農政事務所旭川統計・情報センター

オ 作況指数と生産量の推移

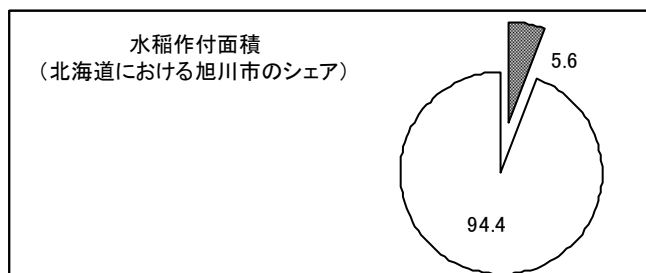
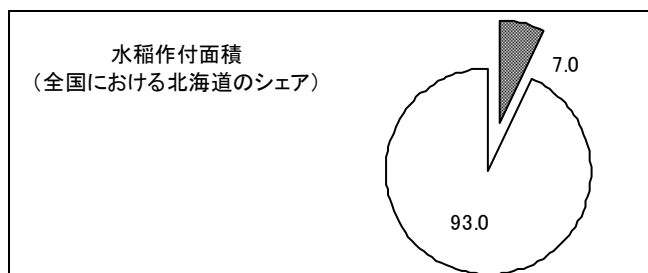


資料：北海道農政事務所旭川統計・情報センター，旭川市農政部

カ 水稲作付面積ランキング（平成19年産）

全国トップ10 とシェア				全道トップ10 とシェア			
順位	都道府県	シェア (%)	作付面積 (ha)	順位	市 町 村	シェア (%)	作付面積 (ha)
1	新 潟	7.2	120,700	1	岩 見 沢 市	7.1	8,250
2	北海道	7.0	116,000	2	旭 川 市	5.6	6,550
3	秋 田	5.6	94,100	3	深 川 市	5.2	5,990
4	福 島	4.9	82,600	4	美 唄 市	3.9	4,540
5	茨 城	4.7	78,200	5	新十津川町	3.0	3,530
6	宮 城	4.6	76,700	6	名 寄 市	2.8	3,220
7	山 形	4.2	69,800	7	長 沼 町	2.7	3,150
8	栃 木	4.0	67,200	8	士 別 市	2.7	3,100
9	千 葉	3.8	62,900	9	当 麻 町	2.3	2,670
10	岩 手	3.5	58,500	10	新 篠 津 村	2.1	2,490
	全 国	100.0	1,669,000		全 道	100.0	116,000

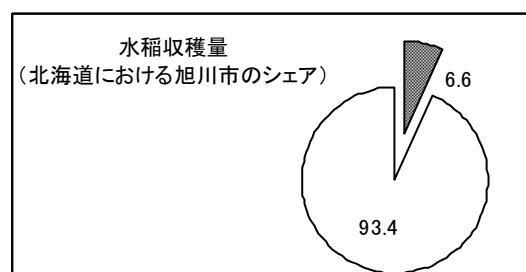
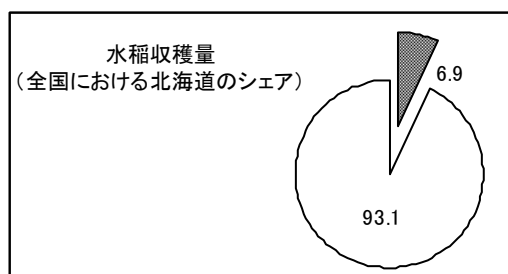
資料：なんばん BOOK vol.14



キ 水稲収穫量ランキング（平成19年産）

全国トップ10 とシェア				全道トップ10 とシェア			
順位	都道府県	シェア (%)	収穫量 (t)	順位	市 町 村	シェア (%)	収穫量 (t)
1	新 潟	7.5	650,600	1	岩 見 沢 市	7.1	42,600
2	北海道	6.9	603,200	2	旭 川 市	6.6	40,100
3	秋 田	6.3	549,500	3	深 川 市	5.9	35,700
4	福 島	5.1	445,200	4	美 唄 市	4.1	25,000
5	山 形	4.8	419,500	5	新十津川町	3.3	20,100
6	宮 城	4.7	408,000	6	名 寄 市	2.8	17,000
7	茨 城	4.6	397,300	7	士 別 市	2.7	16,000
8	栃 木	4.1	358,800	8	当 麻 町	2.5	15,200
9	千 葉	3.8	328,300	9	鷹 栖 町	2.5	15,100
10	岩 手	3.6	309,500	10	沼 田 町	2.5	15,000
	全 国	100.0	8,705,000		全 道	100.0	603,200

資料：なんばん BOOK vol.14



ク 各年産別米穀の出荷実績（単位：60 kg換算個，%）

年	産	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
出荷数量	1 等	543,447.5	483,353.5	501,073.5	439,465.5	412,477.5	339,281.0	458,611.0	491,525.5	543,877.5	504,811.0
	2 等	15,815.0	29,131.0	11,433.0	21,655.5	15,862.0	7,547.0	7,251.0	1,606.0	503.5	88.0
	3 等	1,212.5	6,587.0	2,663.0	2,732.5	3,869.0	3,861.0	530.5	687.5	0.0	25.0
	規格外		8.0	0.0		0.0	0.0	695.0	0.0	0.0	0.0
	集荷円滑化対策								40,486.0		
	計	560,475.0	519,079.5	515,169.5	463,853.5	432,208.5	350,689.0	467,087.5	534,305.0	544,381.0	504,924.0
政府米	1 等	117,613.5	125,926.0	78,358.0	0.0	0.0	0.0				
	2 等	7,325.5	7,046.0		0.0	0.0	60,824.0				
	3 等		38.0		0.0	0.0	2,215.0				
	計	124,939.0	133,010.0	78,358.0	0.0	0.0	179,981.0				
加工用米（白米） では他用途利用米	1 等	30,437.0	22,625.0	40,033.0	25,683.0	13,692.0	15,123.5	21,896.5	18,054.5	30,809.5	17,366.5
	2 等	7,346.0	16,908.0	11,433.0	20,330.5	15,177.0	18,712.5	7,785	1,198.0	150.0	88.0
	3 等	1,162.5	6,549.0	2,663.0	2,423.5	2,297.0	2,992.0	3,836.5	450.0	0.0	25.0
	規格外		8.0	0.0	0.0	0.0	201.0		0.0	0.0	0.0
	計	38,945.5	46,090.0	54,129.0	48,437.0	31,166.0	37,029.0	33,518.0	19,702.5	30,959.5	17,479.5
合 計		560,475.0	519,079.5	515,169.5	463,853.5	432,208.5	350,689.0	467,087.5	534,305.0	544,381.0	504,924.0
1 等米比率		98.4	97.4	100.0	99.6	99.4	98.5	99.0	99.9	99.9	100.0

資料：旭川市農政部

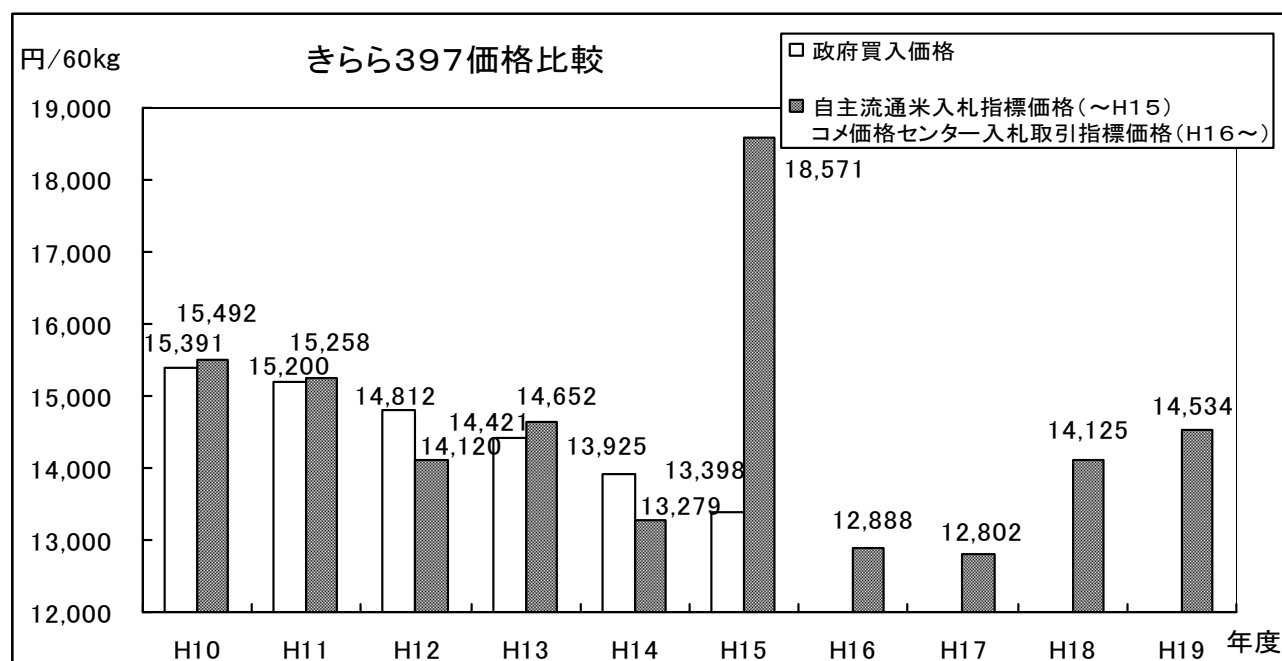
ケ 品種別作付面積

(単位：ha, %)

年 度	きらら 397	ほしのゆめ	ななつぼし	ゆきまる	あきほ	ゆきひかり	その他	合 計
H10	4,741.1 (69.4)	1,958.4 (28.6)	— (—)	64.2 (0.9)	33.5 (0.5)	33.5 (0.5)	3.2 (0.1)	6,833.9 (100.0)
H11	3,444.7 (50.6)	3,253.4 (47.8)	— (—)	20.6 (0.3)	22.9 (0.4)	8.8 (0.1)	54.7 (0.8)	6,805.1 (100.0)
H12	3,532.6 (50.9)	3,250.6 (46.8)	— (—)	3.9 (0.1)	7.7 (0.1)	15.0 (0.2)	132.4 (1.9)	6,942.2 (100.0)
H13	3,957.5 (62.0)	2,267.9 (35.6)	— (—)	4.2 (0.1)	3.1 (0.1)	12.7 (0.2)	125.1 (2.0)	6,370.5 (100.0)
H14	4,309.2 (67.1)	1,805.0 (28.1)	106.9 (1.6)	9.8 (0.2)	5.0 (0.1)	13.4 (0.2)	170.9 (2.7)	6,420.2 (100.0)
H15	3,913.5 (62.6)	1,995.1 (31.9)	190.7 (3.0)	4.3 (0.06)	2.5 (0.04)	9.9 (0.2)	134.7 (2.2)	6,250.7 (100.0)
H16	2,425.1 (37.4)	3,552.0 (54.7)	366.9 (5.7)	1.2 (0.0)	— (—)	21.5 (0.3)	125.6 (1.9)	6,492.3 (100.0)
H17	2,631.8 (40.7)	3,081.2 (47.6)	532.4 (8.2)	— (—)	— (—)	13.8 (0.2)	211.1 (3.3)	6,470.3 (100.0)
H18	2,607.9 (41.1)	2,580.8 (40.7)	887.2 (14.0)	— (—)	— (—)	17.6 (0.3)	246.7 (3.9)	6,340.2 (100.0)
H19	2,571.3 (39.60)	2,307.0 (35.5)	1,242.4 (19.2)	— (—)	— (—)	23.4 (0.4)	346.2 (5.3)	6,490.3 (100.0)

資料：旭川市農政部

コ きらら397 指標価格推移



資料：「米麦データブック」，旭川市農政部

※H8～新食糧法施行

※H19年度はH20、6月までの平均価格

(3) 旭川市における転作等の推移

ア 昭和45年度～平成15年度

対策名		年度	水田本地面積 ① (ha)	水稻作付面積 ② (ha)	転 作 等 目 標 面 積 ③ (ha)	転 作 等 実 施 農 家 戸 数 (戸)	転作等実 施 面 積 ④ (ha)	転 作 率 ④/① (%)	実施率 ④/③ (%)	転作等実施面積の内訳				転作奨励 補助金 (千円)
										転作 その他 (ha)	土地改良 通年施行 (ha)	単純 休耕 (ha)	寄託 休耕 (ha)	
米生産 調 整	45	12,564.5	10,678.8	990.7	2,651	1,884.2	15.0	190.2	75.5	365.1	1,443.6	—	724,559	
	46	12,410.7	9,739.5	2,550.3	3,761	2,671.3	21.5	104.7	727.3	113.0	1,420.0	411.0	931,162	
	47	12,497.3	7,927.4	2,537.2	4,406	4,569.9	36.6	180.1	1,947.2	248.8	1,318.8	1,055.1	1,688,964	
	48	12,144.0	6,640.8	2,538.7	4,457	5,503.2	45.3	216.8	3,180.8	375.5	1,239.9	715.9	2,102,565	
稲 作 転 換	49	11,839.7	8,095.6	3,155.9	3,223	3,744.1	31.6	118.6	3,520.7	223.4	—	—	1,527,977	
	50	11,881.9	8,913.0	2,230.2	2,793	2,968.9	25.0	133.1	2,881.3	87.6	—	—	1,216,178	
水田総合 利 用	51	11,718.5	9,674.7	2,481.0	2,162	2,043.8	17.4	82.4	1,985.1	58.7	—	—	1,008,285	
	52	11,759.0	9,397.8	2,431.0	2,411	2,361.2	20.1	97.1	2,349.4	11.8	—	—	1,391,927	
水 田 利 用 再 編	第1期	53	11,732.2	8,523.5	3,169.0	3,696	3,208.7	27.3	101.3	3,206.4	2.3	—	—	2,471,943
		54	11,727.4	8,372.0	3,169.0	3,605	3,355.4	28.6	105.9	3,348.2	7.2	—	—	2,587,215
		55	11,731.1	7,542.8	4,187.0	3,974	4,188.3	35.7	100.0	4,188.3	—	—	—	3,243,722
	第2期	56	11,683.4	7,100.1	4,580.0	4,147	4,583.3	39.2	100.1	4,583.3	—	—	—	3,289,425
		57	11,641.9	7,356.1	4,265.0	3,979	4,285.8	36.8	100.4	4,285.8	—	—	—	3,243,722
		58	11,606.9	7,389.8	4,215.0	3,964	4,217.1	36.3	100.0	4,212.9	2.0	—	—	2,938,356
	第3期	59	11,585.4	7,331.2	4,235.0	3,741	4,254.2	36.6	100.5	転作等 3,909.3	通年施行 17.7	他用途利用米 327.2		2,126,597
		60	11,707.2	7,724.5	3,977.0	3,346	3,982.7	34.0	100.1	3,379.1	9.7	593.9		1,848,780
		61	11,654.0	7,410.8	4,238.0	3,894	4,243.2	36.4	100.1	3,623.2	—	620.0		1,967,995
水田農業 確立	前期	62	11,588.7	6,903.7	4,672.0	3,841	4,677.6	40.4	100.1	3,975.5	—	702.1		1,794,030
		63	11,524.8	6,719.3	4,672.0	3,706	4,675.0	40.6	100.1	3,989.4	—	685.6		1,809,887
		元	11,462.5	6,604.1	4,672.0	3,584	4,682.3	40.8	100.2	3,994.8	—	687.5		1,783,101
	後期	2	11,352.0	6,547.2	4,778.0	3,499	4,793.9	42.2	100.3	4,003.2	—	790.7		1,624,985
		3	11,278.8	6,470.5	4,778.0	3,356	4,791.0	42.5	100.3	4,000.5	—	790.5		1,617,632
		4	11,180.5	7,485.8	3,658.0	2,824	3,668.6	32.8	100.3	2,887.0	—	781.6		1,125,391
水田営農 活性化	5	11,120.2	7,749.7	3,308.0	2,594	3,319.6	29.9	100.4	2,527.2	—	792.4		772,006	
	6	11,065.2	7,966.0	3,055.6	3,059	3,063.3	27.7	100.2	2,419.7	—	643.6		714,439	
	7	11,039.7	7,558.3	3,052.9	2,991	3,459.0	31.3	113.3	3,043.0	—	416.0		864,121	
新生産 調整推進	8	10,800.4	7,433.9	3,349.9	2,919	3,357.2	31.1	100.2	3,357.2	—	—		480,785	
	9	10,788.4	7,419.9	3,349.6	2,879	3,358.9	31.1	100.2	3,358.9	—	—		477,583	
緊急生産 調整推進	10	10,793.4	6,833.9	4,347.2	2,899	4,355.2	40.4	100.2	転作 3,669.6	調整水田 69.3	実績算入 616.3		水田農業確立助成金 285,411	
	11	10,800.5	6,805.1	4,427.1	2,803	4,464.7	41.3	100.8	3,698.2	61.3	705.3		268,638	
水田農業経 営確立対策	12	10,813.9	6,942.2	4,450.2	2,779	4,467.1	41.3	100.4	3,596.0	19.4	851.7		水田農業確立助成金 660,310	
	13	10,664.0	6,370.5	4,764.3	2,680	4,768.4	44.7	100.1	4,049.8	12.7	705.9		718,350	
	14	10,650.1	6,421.5	4,606.7	2,689	4,611.4	43.3	100.1	4,033.2	6.9	571.3		824,766	
	15	10,634.9	6,276.2	4,731.5	2,655	4,737.5	44.5	100.1	4,167.2	5.0	565.2		1,021,798	

<備考>

- ・ 水田本地面積には、水稻作付面積及び転作等実施面積の他に、不作付地の面積が含まれている。
- ・ 実績算入面積には、加工用米面積及び特別調整水稻カウントが含まれている。(H10～H15)

イ 平成16年度～

対策名	年度	水田本地面積 ① (ha)	水稻作付面積② (ha)		転作等 実施農 家戸数 (戸)	転作等 実施面 積 ③ (ha)	転作率 ③/① (%)	転作等実施 面積の内訳 (ha)		耕作 放棄 (ha)	交付金 (千円)
水田農業構 造改革対策	16	10,470.3	主食用米	加工用米	2,454	4,237.9	40.4	3,255.2	662.2	28.7	水田農業構造改革交付金
			6,203.7	320.4							1,484,618
	17	10,351.2	6,320.6	202.0	2,389	3,996.8	38.6	2,951.4	843.5	33.8	1,679,977
	18	10,310.4	6,047.9	307.8	2,309	4,215.8	40.9	3,870.0	37.9	46.7	1,788,255
	19	10,287.3	6,338.5	185.9	2,064	3,914.0	38.0	3,664.3	63.8	34.7	1,686,484

資料：旭川市農政部

<備考>

- ・ 水田本地面積には、水稻作付面積及び転作等実施面積のほかに、不作付地の面積が含まれている。
- ・ その他には実績算入が含まれている。
- ・ 転作等実施面積③には加工用米も含まれている。
- ・ 水田農業構造改革交付金は、当該年度中に執行された水田農業構造改革交付金（産地づくり交付金及び稲作構造改革促進交付金）の実績額を示した金額である。なお、たいせつ地域協議会の鷹栖地区分を含む。

(4) 花 き

ア 花き施設栽培面積及び生産額

年 度		10	11	12	13	14	15	15	17	18	19
切花	面 積(a)	1,000	1,030	1,000	1,050	1,070	1,230	1,050	1,379	1,246	1,113
	生産額(千円)	156,866	143,966	100,453	108,785	115,139	117,373	102,741	104,153	104,897	104,963
鉢物	面 積(a)	90	90	90	90	90	90	80	84	75	49
	生産額(千円)	90,000	87,000	82,840	82,840	82,500	82,500	72,710	66,764	75,228	49,590
花壇苗	面 積(a)	60	60	60	60	80	80	80	97	72	58
	生産額(千円)	38,500	42,085	40,490	39,825	34,665	36,450	28,189	45,648	28,962	56,123
球根類	面 積(a)	40	20	10	10	—	—	—	—	26	—
	生産額(千円)	5,741	3,000	2,800	2,200	—	—	—	—	7,615	—
計	面 積(a)	1,190	1,200	1,160	1,210	1,240	1,400	1,210	1,560	1,419	1,220
	生産額(千円)	291,107	276,051	226,583	233,650	232,304	236,323	203,640	216,565	216,702	210,676

資料：旭川市農政部

イ 花き露地栽培面積及び生産額

年 度		10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
切花	面 積(a)	464	340	300	250	240	70	50	44	5	—
	生産額(千円)	47,420	19,630	24,724	16,259	14,333	5,813	4,358	2,899	320	—
花木	面 積(a)	1,970	1,970	1,950	1,950	1,800	1,800	1,800	1,980	1,702	1,688
	生産額(千円)	58,000	56,500	54,642	54,642	54,200	54,200	47,600	52,360	52,360	58,120
計	面 積(a)	2,434	2,310	2,250	2,200	2,040	1,870	1,850	2,024	1,707	1,688
	生産額(千円)	105,420	76,130	79,366	70,901	68,533	60,013	51,958	55,259	52,680	58,120

資料：旭川市農政部

4 畜産資料

(1) 家畜別統計

ア 家畜別飼養戸数及び飼養頭羽数

各年2月1日現在

年		H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
乳 牛	戸 数	37	35	34	33	34	32	32	31	28	29
	頭 数	1,742	1,628	1,567	1,490	1,529	1,421	1,348	1,328	1,264	1,230
	一戸平均	47	47	46	45	45	44	42	43	45	42
肉 牛	戸 数	24	22	20	19	18	18	18	18	20	22
	頭 数	2,679	2,655	2,446	2,548	2,107	1,970	1,675	1,506	2,198	2,263
	一戸平均	112	121	122	134	117	109	93	84	110	103
豚	戸 数	19	14	13	12	12	12	7	7	7	7
	頭 数	20,610	21,110	22,302	21,813	20,409	19,488	18,440	18,157	18,629	20,246
	一戸平均	1,085	1,508	1,716	1,818	1,701	1,624	2,634	2,594	2,661	2,892
鶏	戸 数	5	3	2	1	1	33	3	5	5	5
	羽 数	111,650	113,360	109,109	108,660	165,000	166,888	155,590	162,850	162,825	162,451
	一戸平均	22,330	37,787	54,555	108,660	165,000	5,057	51,863	32,570	32,565	32,490
馬	戸 数	50	47	42	40	40	49	47	43	39	37
	頭 数	330	302	271	316	356	358	352	302	264	272
	一戸平均	7	6	6	8	9	7	7	7	7	7

資料：旭川市農政部

(2) 酪 農

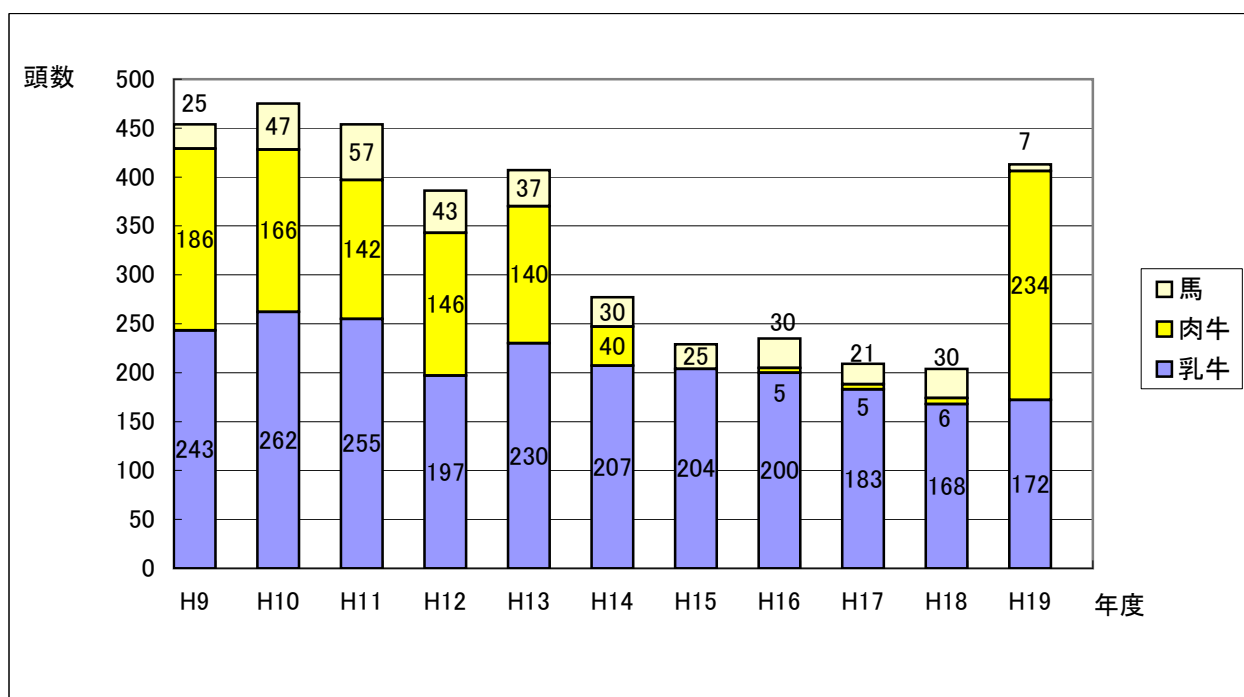
ア 乳牛能力検定成績

平均／頭（各年1月～12月）

年	実頭数 (頭)	乳 量 (kg)	乳脂率 (%)	無脂固 形分率 (%)	濃 飼 給与量 (kg)	一日当たり		成 果				
						乳 量 (kg)	濃 飼 給与量 (kg)	乳 代 (A) (千円)	購 入 飼料費 (B) (千円)	乳代－ 購入 飼料費 (A-B) (千円)	乳飼比 (B/A) (%)	飼 料 効 果
H10	410	8,502	3.96	8.81	3,055	27.2	9.8	619	136	483	22.0	2.8
H11	394	8,582	3.98	8.82	2,984	27.8	9.7	627	129	498	21.0	2.9
H12	407	8,565	4.04	8.83	2,898	27.7	9.4	623	116	507	19.0	3.0
H13	409	8,779	3.98	8.75	2,943	28.1	9.4	628	117	511	19.0	3.0
H14	395	8,788	4.04	8.80	2,896	27.9	9.2	638	113	525	18.0	3.0
H15	362	8,800	4.04	8.78	2,861	27.9	9.1	638	107	531	17.0	3.1
H16	386	8,986	3.97	8.77	2,676	28.6	8.5	640	102	538	16.0	3.4
H17	334	8,763	3.85	8.84	2,509	27.9	8.0	604	97	507	16.0	3.5
H18	328	8,824	3.87	8.79	2,526	28.2	8.1	585	98	487	17.0	3.5
H19	380	8,746	3.92	8.73	2,510	27.6	7.9	581	103	478	18.0	3.5

資料：旭川市乳牛検定組合

(3) 旭川市営牧場



資料：旭川市農政部

ア 各年度放牧実績

年度	放 牧 頭 数				放 牧 期 間	放牧日数	放牧利用 農 家 数	受胎率
	乳 牛	肉 牛	馬	合 計				
H9	243	186	25	454	5/27～10/21	147日	30戸	87.7% (100頭／114頭)
H10	262	166	47	475	5/25～10/22	150日	32戸	85.8% (115頭／134頭)
H11	255	142	57	454	5/31～10/25	147日	31戸	82.6% (100頭／121頭)
H12	197	146	43	386	5/22～10/24	155日	32戸	81.3% (87頭／107頭)
H13	230	140	37	407	5/21～10/19	151日	29戸	67.2% (84頭／125頭)
H14	207	40	30	277	5/20～10/21	154日	28戸	80.2% (89頭／111頭)
H15	204	0	25	229	5/26～10/17	144日	26戸	89.1% (82頭／92頭)
H16	200	5	30	235	5/24～10/18	147日	25戸	80.6% (87頭／108頭)
H17	183	5	21	209	5/30～10/20	143日	24戸	80.3% (61頭／76頭)
H18	168	6	30	204	5/29～10/20	144日	20戸	72.9% (51頭／70頭)
H19	172	234	7	413	5/21～10/19	151日	25戸	58.3% (56頭／96頭)

資料：旭川市農政部

(4) 肉 牛

ア 肉牛の飼養状況

各年2月1日現在

年	地 区 名		神 居	江丹別	永 山	東旭川	神 楽	東鷹栖	計
H11	頭 数	戸 数	—	11	2	5	3	3	24
		黒毛和種	—	335	—	28	48	21	432
		ホルスタイン雄子牛	—	749	6	180	533	151	1,619
		そ の 他	—	504	7	10	100	7	628
		計	—	1,588	13	218	681	179	2,679
一 戸 平 均		—	144	7	44	227	60	112	
H12	頭 数	戸 数	—	10	1	5	3	3	22
		黒毛和種	—	350	—	29	46	13	438
		ホルスタイン雄子牛	—	858	—	120	456	119	1,553
		そ の 他	—	503	5	30	110	16	664
		計	—	1,711	5	179	612	148	2,655
一 戸 平 均		—	171	5	36	204	49	121	
H13	頭 数	戸 数	—	10	—	4	3	3	20
		黒毛和種	—	197	—	27	63	12	299
		ホルスタイン雄子牛	—	947	—	170	413	70	1,600
		そ の 他	—	444	—	—	90	13	547
		計	—	1,588	—	197	566	95	2,446
一 戸 平 均		—	159	—	49	189	32	122	
H14	頭 数	戸 数	—	9	—	4	3	3	19
		黒毛和種	—	210	—	27	63	7	307
		ホルスタイン雄子牛	—	1,042	—	90	424	144	1,700
		そ の 他	—	446	—	19	60	16	541
		計	—	1,698	—	136	547	167	2,548
一 戸 平 均		—	189	—	34	182	56	134	
H15	頭 数	戸 数	—	9	—	3	3	3	18
		黒毛和種	—	99	—	22	65	2	188
		ホルスタイン雄子牛	—	527	—	67	465	145	1,204
		そ の 他	—	660	—	26	22	7	715
		計	—	1,286	—	115	552	154	2,107
一 戸 平 均		—	143	—	38	184	51	117	
H16	頭 数	戸 数	1	9	—	3	2	3	18
		黒毛和種	—	132	—	23	46	—	201
		ホルスタイン雄子牛	—	511	—	59	447	201	1,218
		そ の 他	1	496	—	33	10	11	551
		計	1	1,139	—	115	503	212	1,970
一 戸 平 均		1	127	—	38	252	71	109	
H17	頭 数	戸 数	1	9	—	3	2	3	18
		黒毛和種	—	171	—	22	62	—	255
		ホルスタイン雄子牛	—	505	—	38	424	229	1,196
		そ の 他	1	148	—	56	8	11	224
		計	1	824	—	116	494	240	1,675
一 戸 平 均		1	92	—	39	247	80	93	
H18	頭 数	戸 数	—	10	—	3	2	3	18
		黒毛和種	—	126	—	17	62	0	205
		ホルスタイン雄子牛	—	445	—	0	435	231	1,111
		そ の 他	—	73	—	96	11	10	190
		計	—	644	—	113	508	241	1,506
一 戸 平 均		—	64	—	38	254	80	84	
H19	頭 数	戸 数	—	9	—	4	3	4	20
		黒毛和種	—	119	—	3	62	0	184
		ホルスタイン雄子牛	—	463	—	420	446	135	1,464
		そ の 他	—	422	—	89	3	36	550
		計	—	1,004	—	512	511	171	2,198
一 戸 平 均		—	112	—	128	170	43	110	
H20	頭 数	戸 数	—	10	—	4	4	4	22
		黒毛和種	—	142	—	5	71	0	218
		ホルスタイン雄子牛	—	447	—	424	430	130	1,431
		そ の 他	—	424	—	104	62	24	614
		計	—	1,013	—	533	563	154	2,263
一 戸 平 均		—	101	—	133	141	39	103	

資料：旭川市農政部

(5) 養 豚
ア 豚の飼養状況

各年2月1日現在

年	地区名 戸数・頭数	神 居	江丹別	東旭川	神 楽	東鷹栖	計
H11	戸 数	1	4	7	3	4	19
	頭 数	785	4,677	11,456	3,125	567	20,610
	一 戸 平 均	785	1,169	1,637	1,042	142	1,085
H12	戸 数	1	3	5	2	3	14
	頭 数	784	4,402	12,427	2,980	517	21,110
	一 戸 平 均	784	1,467	2,485	1,490	172	1,508
H13	戸 数	1	3	5	2	2	13
	頭 数	784	2,858	15,342	3,044	274	22,302
	一 戸 平 均	784	953	3,068	1,522	137	1,716
H14	戸 数	1	3	5	2	1	12
	頭 数	955	2,831	14,156	3,791	80	21,813
	一 戸 平 均	955	944	2,831	1,896	80	1,818
H15	戸 数	1	3	5	2	1	12
	頭 数	935	2,446	14,338	2,610	80	20,409
	一 戸 平 均	935	815	2,868	1,305	80	1,701
H16	戸 数	1	3	5	2	1	12
	頭 数	1,105	2,922	12,959	2,422	80	19,488
	一 戸 平 均	1,105	974	2,592	1,211	80	1,624
H17	戸 数	1	1	3	2	—	7
	頭 数	1,105	2,820	12,306	2,209	—	18,440
	一 戸 平 均	1,105	2,820	4,102	1,105	—	2,634
H18	戸 数	1	1	3	2	—	7
	頭 数	1,145	2,547	12,337	2,128	—	18,157
	一 戸 平 均	1,145	2,547	4,112	1,064	—	2,594
H19	戸 数	1	1	3	2	—	7
	頭 数	1,245	2,502	12,419	2,463	—	18,629
	一 戸 平 均	1,245	2,502	4,140	1,232	—	2,661
H20	戸 数	1	1	3	2	—	7
	頭 数	1,653	3,535	12,459	2,599	—	20,246
	一 戸 平 均	1,653	3,535	4,153	1,300	—	2,892

資料：旭川市農政部

5 農業委員会

(1) 農業委員会選挙人名簿登録人員（各年度3月31日現在）

単位：人

選挙区 年度	1 区	2 区	3 区	4 区	5 区	6 区	計
平成 10	2,081	1,095	775	229	1,264	805	6,249
11	2,036	1,077	753	210	1,215	756	6,047
12	1,944	1,004	739	206	1,176	712	5,781
13	1,896	960	720	196	1,135	678	5,585
14	1,828	930	709	183	1,088	656	5,394
15	1,755	907	684	183	1,036	634	5,199
16	1,668	867	662	183	990	587	4,957
17	1,572	848	636	170	937	568	4,731
18	1,465	812	622	165	892	559	4,515
19	1,323	789	585	151	850	523	4,221

(2) 農地移動適正化あっせん事業

地区 年		旧市内	神 居	江丹別	永 山	東旭川	神 楽	東鷹栖	計
平成 10 (年度)	件 数	0	0	1	8	5	5	12	31
	面積 (ha)	0	0	21.85	12.20	12.03	19.99	29.75	95.82
11 (年度)	件 数	0	1	1	0	5	14	8	29
	面積 (ha)	0	4.05	3.78	0	8.97	24.45	11.43	52.68
12 (年度)	件 数	0	0	0	4	8	6	9	27
	面積 (ha)	0	0	0	9.81	12.97	12.63	14.26	49.67
13 (年度)	件 数	0	2	0	0	7	5	2	16
	面積 (ha)	0	8.13	0	0	12.13	15.73	3.23	39.22
14 (年度)	件 数	0	0	0	0	3	1	5	9
	面積 (ha)	0	0	0	0	6.45	5.35	6.90	18.70
15 (年度)	件 数	0	0	0	1	5	4	5	15
	面積 (ha)	0	0	0	1.89	19.24	7.66	16.82	45.61
16 (年度)	件 数	0	0	0	0	5	6	4	15
	面積 (ha)	0	0	0	0	13.27	27.41	8.46	49.14
17 (年度)	件 数	0	0	0	1	3	2	5	11
	面積 (ha)	0	0	0	0.68	10.26	6.98	4.80	22.72
18 (年度)	件 数	0	1	0	0	1	2	1	5
	面積 (ha)	0	2.62	0	0	5.33	12.17	3.58	23.70
19 (年度)	件 数	0	0	2	0	0	4	4	10
	面積 (ha)	0	0	15.31	0	0	12.35	7.90	35.56

(3) 利用権設定等促進事業

年 件数・面積	平成 10 (年度)	11(年度)	12(年度)	13(年度)	14(年度)	15(年度)	16(年度)	17(年度)	18(年度)	19(年度)
件 数	418	394	341	274	310	296	455	404	473	497
面積(ha)	901.87	855.50	662.67	628.03	624.23	683.28	1,006.08	827.99	1,006.86	1,206.16

(4) 農地転用の推移

用途 年		住 宅	道 路	工 場	その他	計
平成 10 (年度)	件 数	139	1	41	22	203
	面積 (ha)	8.43	0.03	14.30	5.80	28.56
11 (年度)	件 数	111	2	26	13	152
	面積 (ha)	7.58	0.04	7.77	2.63	18.02
12 (年度)	件 数	108	0	19	20	147
	面積 (ha)	6.87	0.00	6.60	8.67	22.14
13 (年度)	件 数	111	1	46	16	174
	面積 (ha)	7.63	0.01	12.47	7.00	27.11
14 (年度)	件 数	75	1	35	24	135
	面積 (ha)	5.58	0.04	4.90	6.42	16.94
15 (年度)	件 数	96	0	30	22	148
	面積 (ha)	7.50	0.00	4.01	2.81	14.32
16 (年度)	件 数	93	0	27	27	147
	面積 (ha)	5.26	0.00	10.45	6.89	22.60
17 (年度)	件 数	228	0	19	30	277
	面積 (ha)	63.95	0.00	8.12	5.89	77.96
18 (年度)	件 数	79	0	19	21	119
	面積 (ha)	11.04	0.00	6.76	4.76	22.56
19 (年度)	件 数	53	0	17	15	85
	面積 (ha)	11.29	0.00	5.17	8.09	24.55

(5) 農地事務処理状況

条項 年	法 3 条		法 4 条		法 5 条		法 2 0 条		現地目証明	
	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)
平成 10(年度)	74	174.16	56	4.09	147	24.47	109	189.91	364	49.99
11(年度)	65	199.71	42	4.70	110	13.32	112	149.94	304	58.11
12(年度)	48	85.04	35	3.79	112	18.35	105	149.21	281	40.49
13(年度)	55	144.50	39	6.00	135	21.11	132	254.67	267	46.03
14(年度)	37	150.68	32	3.56	103	13.38	80	130.83	259	34.78
15(年度)	38	154.70	32	2.89	116	11.43	99	166.54	237	45.36
16(年度)	43	137.58	33	7.00	114	15.60	138	242.25	271	64.16
17(年度)	55	132.79	54	4.93	223	73.03	148	284.60	262	112.40
18(年度)	45	227.92	23	1.50	96	21.06	120	216.22	258	65.46
19(年度)	48	190.27	18	6.85	67	17.70	132	261.38	243	46.94

(6) 嘱託登記実績

年	所 有 権 移 転		名義人表示変更		地 目 変 更		計	
	件数	筆数	件数	筆数	件数	筆数	件数	筆数
平成 10(年)	23	133	4	23	11	32	38	188
11(年)	31	110	11	43	11	21	53	174
12(年度)	27	97	6	20	7	12	40	129
13(年度)	30	113	21	50	5	12	56	175
14(年度)	16	86	2	20	0	0	18	106
15(年度)	28	109	2	6	8	12	38	127
16(年度)	13	98	5	59	7	23	25	180
17(年度)	15	56	7	21	5	7	27	84
18(年度)	11	58	3	14	5	8	19	80
19(年度)	11	71	4	34	5	18	20	123

(7) 小作料標準額の推移(10a当たり)

単位：円

地目・区分 適用期間	田				畑			
	A	B	C	D	A	B	C	D
平成 8 年 4 月～ 平成 11 年 1 月	27,000	25,000	20,000	16,000	7,000	6,500	5,200	4,200
区分	A	B	C	D	上	中	下	
平成 11 年 2 月～ 平成 13 年 7 月	22,000	19,000	16,000	13,000	5,900	4,700	3,500	
平成 13 年 8 月～ 平成 16 年 11 月	19,000	16,300	13,600	10,800	5,300	4,200	3,200	
平成 16 年 12 月～ 平成 19 年 12 月	15,600	13,400	11,300	9,700	4,600	3,600	2,600	
平成 20 年 1 月～	14,500	12,400	10,500	9,000	3,800	3,200	2,400	

(8) 農業者年金加入状況(旧制度：平成12年度まで)

単位：人

区 分 年 度	加 入 者					加入資格者	加 入 率 (%)
	当 然	任 意			計 (当然+任意)		
		土 地	後 継 者	そ の 他			
平成 10	329	9	457	12	807	875	92.2
11	305	9	416	11	741	780	95.0
12	293	8	395	12	708	747	94.8

(9) 農業者年金加入状況(新制度：平成13年度から)

単位：人

年 度	平成 13	平成 14	平成 15	平成 16	平成 17	平成 18	平成 19
加入者数	230	206	237	233	231	225	211

(10) 農業者年金受給裁定者数

単位：人

区分 \ 年度		平成10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
旧制度	経営移譲年金	21	25	10	20	17	11	14	14	15	8
	農業者老齢年金	41	35	37	33	27	35	32	18	34	17
新制度	農業者老齢年金	—	—	—	—	0	0	0	0	1	5

(11) 離農給付金、死亡・脱退一時金支給実績(旧制度)

区分 \ 年度	離農給付金		死亡一時金		脱退一時金	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
平成10	1	1,000	2	1,164	4	1,709
11	2	1,700	3	3,224	6	2,385
12	3	2,000	7	5,580	5	2,925
13	—	—	6	4,424	0	0
14	—	—	0	0	102	159,112
15	—	—	1	925	31	48,121
16	—	—	3	1,785	22	46,877
17	—	—	1	65	9	18,942
18	—	—	0	0	15	26,278
19	—	—	1	40	0	0

(12) 生前一括贈与の特例実績

単位：戸

区分 \ 年	平成10(年度)	11(年度)	12(年度)	13(年度)	14(年度)	15(年度)	16(年度)	17(年度)	18(年度)	19(年度)
新規納税猶予	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0
継続届出	38	30	34	27	19	27	20	12	13	10

(13) 農業情報の提供活動実績(旭川市農業委員会だより発行実績)

区分 \ 年度	平成10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
発行回数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
発行時期	8月,1月	8月,1月	9月,1月	9月,1月	9月,3月	9月,3月	9月,3月	9月,3月	9月,3月	9月,3月
発行部数	各3,700	各3,700	各3,700	各3,700	各3,700	各3,700	各4,000	各4,000	各4,000	各4,000

(14) 農地等取得資金・自作農維持資金貸付実績(平成14年度まで)

年度 \ 資金名	農地等取得資金		自作農維持資金	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
平成10	1	12,900	1	10,000
11	3	26,000	0	0
12	3	35,810	0	0
13	4	35,343	0	0
14	0	0	—	—

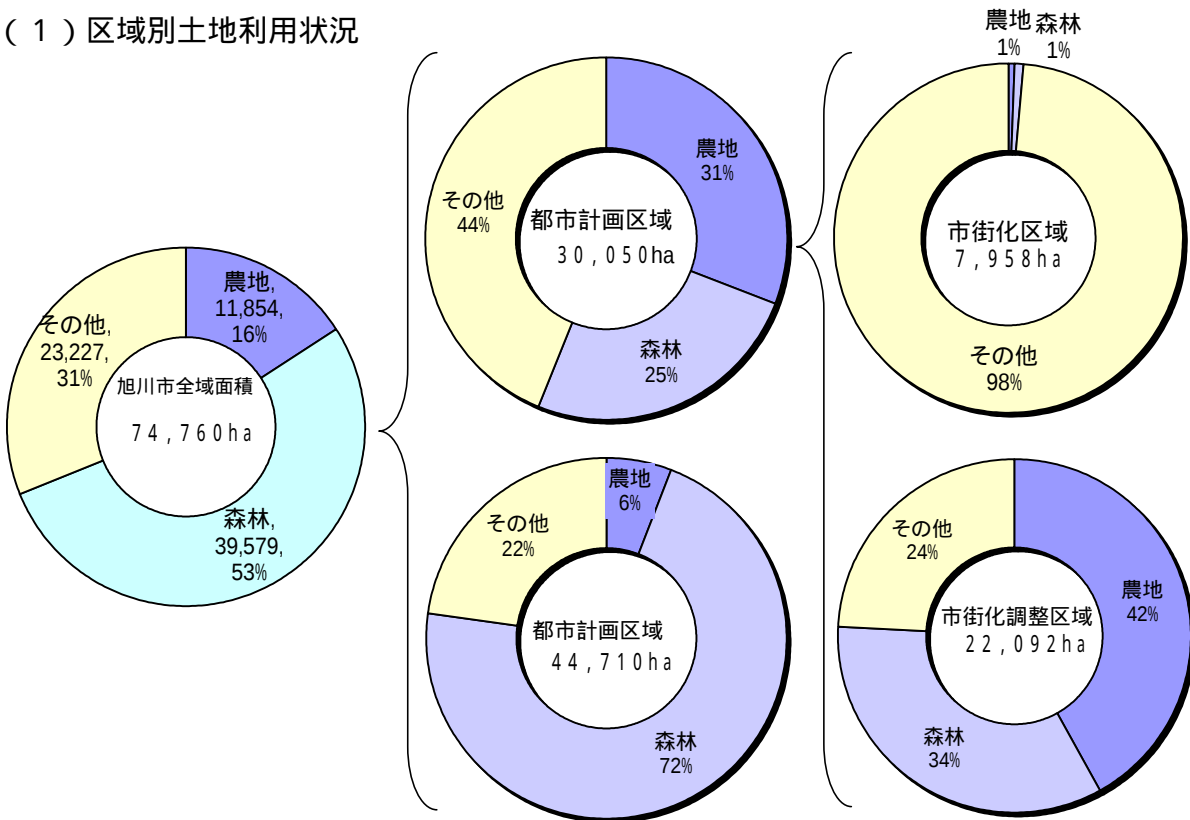
(15) 証明関係実績

単位：件

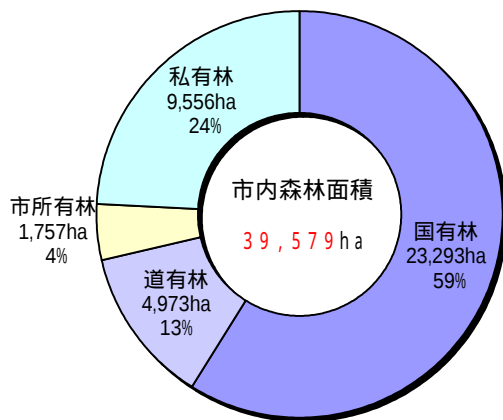
年度 区分		平成 10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
有 料	現 地 目 証 明	342	308	281	267	262	253	428	262	258	243
	耕 作 証 明	22	42	35	39	14	41	20	26	171	565
	受益地証明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	計	364	350	316	306	276	294	448	288	431	808
免 除	受益地証明	9	15	14	17	8	12	13	8	3	2
	耕 作 証 明	7	7	3	0	0	2	10	0	0	0
	生 前 贈 与	39	30	35	29	19	31	51	12	15	11
	不動産取得税	24	11	19	19	0	20	17	0	0	0
	そ の 他	0	10	0	1	0	0	3	0	0	0
	計	79	73	71	66	27	65	94	20	18	13
無 料	耕 作 証 明	0	0	0	6	6	5	0	3	3	3
	買受適格証明	0	0	0	13	2	1	0	9	0	3
	そ の 他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	19	9	6	0	12	3	6
合 計		443	423	387	391	312	365	542	320	452	827

6 その他関連資料

(1) 区域別土地利用状況



(2) 森林所有状況



(3) 農業振興地域土地利用状況

(平成20年3月末現在) (単位 ha)

			（平成25年度実績）（千ヘクタール）		
			農用地区域	農振白地地域	農業振興地域
農 用 地	農 地	田	9,228	1,073	10,301
		畑	4,904	898	5,802
		樹園地	49	60	109
		小計	14,181	2,031	16,212
		採草放牧地	0	0	0
	小計	14,181	2,031	16,212	
混牧林地			198	0	198
農業用施設用地			72	30	102
混牧林地以外の山林原野			1,804	11,294	13,098
その他			0	4,076	4,076
合 計			16,255	17,431	33,686

X II 農業団体

1 農業協同組合の概要

平成20年1月31日現在

農 協 名	正組合員 員数(人)	准組合員 員数(人)	正組合員 戸数(戸)	役員数 (人)	職員数 (人)	加入水田 面積(ha)
あさひかわ (うち旭川市内)	2,620 (2,247)	23,628 (21,792)	2,108 (1,821)	22 (18)	293 (243)	4,730 (3,875)
東 旭 川	1,385	1,744	923	12	85	2,412
た い せ つ (うち旭川市内)	1,608 (1,039)	1,593 (1,062)	1,121 (587)	14 (7)	125 (90)	5,067 (2,491)
東 神 楽 (うち旭川市内)	945 (386)	4,125 (475)	801 (330)	16 (5)	108 (53)	2,386 (931)
合 計 (うち旭川市内)	6,558 (5,057)	31,090 (25,073)	4,953 (3,661)	64 (42)	611 (471)	14,595 (9,709)

2 農業共済組合の概要

平成20年1月31日現在

共済組合名	正組合員 員数(人)	准組合員 員数(人)	正組合員 戸数(戸)	役員数 (人)	職員数 (人)	加入水田 面積(ha)
上川中央農業共済組合 (うち旭川市内)	4,160 (1,645)	—	4,151 (1,641)	17 (6)	41 (23)	18,900 (6,512)

3 土地改良区の概要

平成 20 年 4 月 1 日現在

改良区名	関係市町村	認可面積(ha)	賦課面積(ha)	組合員数(人)	総 代(人)	職員数(人)
江 丹 別	旭 川 市	512.60	494.90	125	0	1
旭 川	旭 川 市	3,713.70	2,360.20	512	28	7
	美 瑛 町	448.60	349.09	57	4	
	東 神 楽 町	653.70	544.72	112	7	
	計	4,816.00	3,254.01	681	39	
永 山	旭 川 市	1,491.20	1,032.87	273	29	2
	当 麻 町	20.80	15.80	7	1	
	計	1,512.00	1,048.67	280	30	
東 和	旭 川 市	4,287.78	3,587.31	764	23	21
	東 川 町	3,346.84	2,838.79	376	20	
	東 神 楽 町	2,132.84	1,828.73	336	14	
	計	9,767.46	8,254.83	1,476	57	
大 雪	旭 川 市	2,748.00	2,423.10	346	15	22
	鷹 栖 町	3,817.20	3,377.80	456	19	
	比 布 町	2,387.50	2,174.10	369	14	
	愛 別 町	1,579.70	1,430.10	212	9	
	上 川 町	526.10	533.70	54	3	
	計	11,058.50	9,938.80	1,437	60	
神 竜	旭 川 市	75.00	61.15	21	1	10
	深 川 市	3,015.00	2,753.46	478	31	
	秩 父 別 町	11.00	7.57	4	0	
	計	3,101.00	2,822.18	503	32	
当 麻	旭 川 市	86.02	61.34	16	1	4
	当 麻 町	4,592.96	3,092.96	610	29	
	愛 別 町	6.92	7.85	1	0	
	計	4,685.90	3,162.15	627	30	
計	旭 川 市	12,914.30	10,020.87	2,057	97	
	美 瑛 町	448.60	349.09	57	4	
	東 神 楽 町	2,786.54	2,373.45	448	21	
	東 川 町	3,346.84	2,838.79	376	20	
	当 麻 町	4,613.76	3,108.76	617	30	
	深 川 市	3,015.00	2,753.46	478	31	
	秩 父 別 町	11.00	7.57	4	0	
	鷹 栖 町	3,817.20	3,377.80	456	19	
	比 布 町	2,387.50	2,174.10	369	14	
	愛 別 町	1,586.62	1,437.95	213	9	
	上 川 町	526.10	533.70	54	3	
合 計		35,453.46	28,975.54	5,129	248	67

ⅩⅢ 旭川市農業行政機構

平成20年5月1日現在

農 政 部 (代表 26-1111)	農 政 課 (25-7417, FAX26-8624)	農 政 係 (内線 3711,3712,3760)	農業振興の企画及び調整に関する事、農業振興整備計画に関する事、農業振興のための情報収集及び調査分析に関する事、農業団体に関する事、農業災害に関する事、江丹別若者の郷に関する事、農業及び農村地域の振興に関する事
		経 営 支 援 係 (内線 3713,3714)	農業担い手、農業青年及び農村女性の育成に関する事、新規就農の促進に関する事、農業資金の金融相談、調査及びあっせんに関する事、農業経営基盤の強化に関する事
	農 業 振 興 課 (25-7438 25-7470)	農 産 係 (内線 3715,3716)	米、畑作物の生産流通に関する事、米穀の生産調整に関する事、生産組織に関する事、鳥獣による農業被害に関する事、農作業の安全対策に関する事
		園 芸 係 (内線 3718,3719)	野菜・花き・果樹の生産流通に関する事、農産加工の振興に関する事、地産地消の推進に関する事、農産物の安全・安心に関する事、内水面漁業に関する事、
		畜 産 係 (内線 3741,3742)	酪農の振興に関する事、肉用牛及び馬の生産振興に関する事、養豚、養鶏その他中小家畜の生産振興に関する事、市営牧場の管理運営に関する事、肉畜及び生産物の消費流通に関する事、畜産環境及び家畜の保健衛生に関する事、地方競馬に関する事
	農 林 整 備 課 (25-7459, FAX29-7595)	事 業 係 (内線 3731,3738)	農業農村整備の調査、計画及び補助金交付申請等に関する事、土地改良区に関する事、土地改良財産に関する事、農業農村整備に伴う道路及び水路用地の取得及び補償に関する事、その他農業農村整備に関する事
		施 設 管 理 係 (内線 3732,3737,3739)	農業用施設等の維持管理に関する事、農村公園に関する事、所管工事の調査、計画、設計及び施工に関する事、所管工事の設計図書の審査、監督及び検定に関する事
		工 事 係 (内線 3733,3734,3735, 3736)	農業農村整備の事業に関する事、農用地及び農業用施設の防災及び災害復旧に関する事、所管工事の調査、計画、設計及び施工に関する事、所管工事の設計図書の審査、監督及び検定に関する事
		林 政 係 (内線 3721,3722)	林業の振興に関する事、森林の経営計画及び施業に関する事、森林の防災管理に関する事、林道及び治山事業に関する事、市有林及び付帯施設の維持管理に関する事、所管工事の調査、計画、設計及び施工に関する事、所管工事の設計図書の審査、監督及び検定に関する事、林業団体に関する事
	農業センター (61-0211, FAX63-2454)	管 理 係	各種事業の企画及び実施に関する事、農業に係る資料及び情報の収集並びに提供並びに相談に関する事、センターの使用に関する事、その他センターに関する事
		技 術 普 及 係	野菜、花き等の生産技術に係る調査、研究開発及び普及に関する事、優良種苗の導入、保存、生産及び改良に関する事、依頼された試料の分析及び検査の実施に関する事、技術普及に係る研修会、検討会等の開催に関する事
農業委員会	事 務 局 (25-6729, FAX25-7111)	事 務 係 (内線 3811,3812)	総会、農地部会、農政部会の会議及び議事録に関する事、農業振興に係る建議、要望に関する事、農業の担い手対策に関する事、農業生産法人に関する事、農業者年金に関する事、農業情報の提供に関する事、許可証、受理通知書及び証明書の交付に関する事
		農 地 係 (内線 3813,3814,3820, 3821)	農地等の権利移動に関する事、小作地の所有制限等に関する事、農地等の利用関係の調整に関する事、農業経営基盤強化促進事業に関する事、農地の転用に関する事、農地の無断転用の防止等に関する事、国有農地等に関する事、現況地目の証明等に関する事、和解の仲介に関する事、農地相談に関する事、農地移動調査、統計等に関する事

XIV 農業諸団体一覧

1 主要官公署等

名 称	代表者名	所 在 地	電 話	郵便番号
旭川開発建設部	柳谷 圭吾	宮前通東 4155 番 31 旭川合同庁舎	32-1111	078-8513
北海道森林管理局旭川事務所	伊藤 広一	神楽 3 条 5 丁目 3-11	62-6738	070-8550
上川中部森林管理署	小原 正人	神楽 3 条 4 丁目 3-25	61-0206	070-8003
北海道農政事務所地域第四課	伊藤 均	宮前通東 4155 番 31 旭川合同庁舎	76-1277	078-8506
北海道農政事務所旭川統計・情報センター	安部 吉一	宮前通東 4155 番 31 旭川合同庁舎	76-1278	078-8506
旭川地方気象台	永澤 義嗣	宮前通東 4155 番 31 旭川合同庁舎	32-7101	078-8239
上川支庁	坂口 収	永山 6 条 19 丁目上川合同庁舎	46-5111	079-8610
北海道上川南部森づくりセンター	細田 博司	永山 6 条 19 丁目上川合同庁舎	46-5111	079-8610
北海道立上川農業試験場	塩澤 耕二	上川郡比布町南 1 線 5 号	85-2200	078-0397
上川支庁上川農業改良普及センター	柳山 浩之	当麻町宇園別 2 区 748 番地	84-2017	078-1332
北海道上川家畜保健衛生所	武内 弘之	東鷹栖 4 線 15 号	57-2232	071-8154
北海道立林産試験場	浅井 定美	西神楽 1 線 10 号	75-4233	071-0198
旭川土木現業所	片山 善治	永山 6 条 19 丁目上川合同庁舎	46-5111	079-8613
北海道旭川農業高等学校	岡田 正裕	永山町 14 丁目	48-2887	079-8431

2 農業協同組合

名 称	代表者名	所 在 地	電 話	郵便番号
あさひかわ農業協同組合	山本 隆一	豊岡 4 条 1 丁目	31-0111	078-8234
東旭川農業協同組合	神村 武	東旭川南 1 条 5 丁目 8 番 22 号	36-2111	078-8261
たいせつ農業協同組合	長田 克巳	東鷹栖 1 条 3 丁目 635 番地の 58	57-2311	071-8101
東神楽農業協同組合	金屋 裕久	上川郡東神楽町北 1 条東 1 丁目	83-2321	071-1512

3 農業共済組合

名 称	代表者名	所 在 地	電 話	郵便番号
上川中央農業共済組合	岩井 敬治	東旭川町下兵村 517 番地	36-2162	078-8208

4 土地改良区

名 称	代表者名	所 在 地	電 話	郵便番号
江丹別土地改良区	小林 健蔵	江丹別町中央 104 番地 28	73-2139	071-1173
旭川土地改良区	前田 時男	西神楽南 1 条 2 丁目 696 番地	75-5511	071-0171
永山土地改良区	筒井 昭七	永山 2 条 19 丁目 3 番 11 号	48-2352	079-8412
東和土地改良区	荒川 和雄	東旭川町旭正 312 番地の 13	32-2241	078-8368
大雪土地改良区	永山 喜長	東鷹栖 4 条 5 丁目 639 番地の 130	57-2919	071-8104
神竜土地改良区	塩・芳央	深川市納内町 3 丁目 3 番 40 号	0164-24-2611	078-0151
当麻土地改良区	池沢 和義	当麻町 4 条東 3 丁目 4 番 63 号	84-2231	078-1314

5 森林組合

名 称	代表者名	所 在 地	電 話	郵便番号
旭 川 市 森 林 組 合	遠藤 雅就	東旭川北1条6丁目2番13号	36-4268	078-8251

6 専門農業協同組合

名 称	代表者名	所 在 地	電 話	郵便番号
サツラク農業協同組合旭川事務所	高橋 等	神楽岡14条6丁目2番19号	65-3717	078-8324

7 その他の機関・団体

名 称	代表者名	所 在 地	電 話	郵便番号
北海道農業協同組合中央会旭川支所	伊藤 清樹	宮下通14丁目右1号農業会館	25-2837	070-0030
北海道信用農業協同組合連合会旭川支所	高橋 謙一	〃	24-1381	〃
ホクレン農業協同組合連合会旭川支所	山田 敏幸	〃	24-2884	〃
全国共済農業協同組合連合会北海道本部旭川支所	西村 雅昭	〃	23-1049	〃
上川生産農業協同組合連合会	大西 昭男	〃	24-1003	〃
(財)北海道農業開発公社上川支所	南 洋	〃	25-2613	〃
(社)ジェネティクス北海道道北事業所	佐久間高男	東鷹栖5線10号	57-6111	071-8155
(株)北海道畜産公社上川事業所	長瀬 寿夫	東鷹栖6線12号	57-6251	071-8156
旭 川 農 業 2 世 紀 塾	太田原高昭	旭川市農政部農政課内	26-1111	070-0034
農村女性ネットワークかがやき	村上 節子	旭川市旭神町32番地9	65-0559	078-8308
旭 川 農 村 婦 人 大 学	太田原高昭	旭川市農政部農政課内	26-1111	070-0034
旭川市農業青年の会「A2」	小川 耕司	上川農業改良普及センター内	84-2017	078-1332
旭川市担い手育成総合支援協議会	原田 光広	旭川市農政部農政課内	26-1111	070-0034
旭 川 市 果 樹 協 会	河田 利春	旭川市農政部農業振興課内	26-1111	070-0034
旭 川 米 生 産 流 通 協 議 会	長田 克巳	東鷹栖1条3丁目たいせつ農協内	57-2311	071-8101
旭川市農産加工推進協議会	島 秀久	旭川市農政部農業振興課内	26-1111	070-0034
旭川市営農改善推進協議会	山本 隆一	旭川市農政部農政課内	〃	〃
旭川市内農協連絡会議	山本 隆一	〃	〃	〃
旭川青果物出荷組合連合会	神村 武	流通団地1条3丁目	48-5909	079-8441
旭川青果物生産出荷協議会	白鳥 隆志	〃	〃	〃
北海道土地改良事業団体連合会上川支部	四方 昌夫	空知郡中富良野町丘町7番18号富良野土地改良区内	0167-44-2131	071-0762
旭川市内土地改良区連絡協議会	前田 時男	西神楽南1条2丁目696番地旭川土地改良区内	75-5511	071-0171
旭川市持続的農業・農村づくり推進協議会	筒井 昭七	旭川市農政部農林整備課内	26-1111	070-0034
旭川市家畜伝染病自衛防疫組合	岩井 敬治	旭川市農政部農業振興課内	〃	〃
旭 川 市 乳 牛 検 定 組 合	佐藤 浩貴	〃	〃	〃
旭 川 市 和 牛 生 産 改 良 組 合	森内 恒夫	江丹別町中央あさひかわ農協江丹別支所内	73-2111	071-1173